

平成 30 年度
福岡市外国籍市民アンケート 報告書
(福岡市滞在期間5年未満の外国籍市民に関する分析)

平成 31 年 3 月

福 岡 市

目次

I. 分析概要	1
1. 分析目的	1
2. 分析対象	1
3. 分析主体と分析実施機関	1
4. 分析内容	2
5. 分析結果利用上の注意	2
II. 分析結果	3
1. 調査回答者の属性【Q1】【Q2】	3
①国籍【Q1】	3
②年齢【Q2】	5
2. 在留資格【Q3】	6
3. 居住地【Q4】	8
4. 福岡市での通算居住年数と日本での通算居住年数【Q5】【Q6】	9
①福岡市での通算居住年数【Q5】	9
②日本での通算居住年数【Q6】	11
5. 住居形態【Q7】	12
6. 同居の状況【Q8】【Q9】	14
①同居人の状況【Q8】(複数回答)	14
②同居人数【Q9】	16
7. 日常生活における日本語能力【Q10】	17
①来日時と現在の日本語能力の比較	17
②話す能力【Q10-1】	18
③聞く能力【Q10-2】	21
④読む能力【Q10-3】	24
⑤書く能力【Q10-4】	27
8. 日本語能力を高めるために行っている努力【Q11】(複数回答)	30
9. 市民センターや地域で開催されている日本語教室の利用程度【Q12】【Q12-1】	32
①利用経験【Q12】	32
②利用しない理由【Q12-1】	34
10. 日常生活における英語能力【Q13】	35
①話す能力【Q13-1】	36
②聞く能力【Q13-2】	37
③読む能力【Q13-3】	38
④書く能力【Q13-4】	39
11. 福岡市の住みやすさ【Q14】	40

12. 福岡市の生活環境の認識【Q15】-----	42
①全体比較【Q15】-----	42
②自然環境【Q15-1】-----	44
③買い物などの日常生活の利便性【Q15-2】-----	45
④物価【Q15-3】-----	46
⑤食べ物の新鮮さやおいしさ【Q15-4】-----	47
⑥住宅事情【Q15-5】-----	48
⑦交通の利便性【Q15-6】-----	49
⑧母国との交通手段(航空便・船便など)の利便性【Q15-7】-----	50
⑨就業(アルバイトやパート)機会の多さ【Q15-8】-----	51
⑩芸術・文化水準【Q15-9】-----	52
⑪レジャー施設の充実【Q15-10】-----	53
⑫教育環境【Q15-11】-----	54
⑬子育ての環境・支援【Q15-12】-----	55
⑭医療機関の充実【Q15-13】-----	56
⑮犯罪の多さ【Q15-14】-----	57
⑯自然災害の多さ【Q15-15】-----	58
⑰人の親切さや人情味【Q15-16】-----	59
⑱市民マナー【Q15-17】-----	60
⑲母国の食材を扱ったレストランやお店の数【Q15-18】-----	61
13. 福岡都市圏の生活環境で充実してほしいもの【Q16】(複数回答)-----	62
14. 日常生活での悩み【Q17】-----	65
①悩みの内容【Q17】(複数回答)-----	65
②地域住民とのトラブル内容【Q17-1】(複数回答)-----	67
15. 外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと【Q18】(複数回答)-----	68
16. 日常生活で相談できる相手【Q19】-----	71
①日常生活で相談できる相手の有無-----	71
②日常生活で相談できる相手(複数回答)-----	72
17. 特に欲しい情報【Q20】(複数回答)-----	74
18. 地域情報の入手経路【Q21】(複数回答)-----	76
【利用しているソーシャルネットワーキングサービス(SNS)】-----	80
19. 生活情報・行政情報を得るために訪れたところ【Q22】(複数回答)-----	81
20. 地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況【Q23】-----	83
21. 住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況【Q24】-----	85
22. 福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)の利用状況【Q25】【Q25-1・2】----	87
①利用頻度【Q25】-----	87
②認知経路【Q25-1(1)】-----	89
③利用内容【Q25-1(2)】(複数回答)-----	90
④役に立ったもの【Q25-1(3)】(複数回答)・役に立たなかったもの【Q25-1(4)】(複数回答)-----	91
⑤行ったことがない理由【Q25-2】-----	92

23. 近所とのつきあい状況【Q26】【Q27】	93
①つきあい程度【Q26】	93
②交流意向【Q27】	95
③どのような交流を望むか【Q27-1】(複数回答)	97
④交流を望まない理由【Q27-2】	99
24. 地域行事への参加状況【Q28】	100
①参加状況【Q28】	100
②地域での行事(イベント)や活動の参加状況【Q28-1】	102
③参加のきっかけ【Q28-2】(複数回答)	107
④参加しなかった理由【Q28-3】(複数回答)	109
25. 日本人に望むこと【Q29】	111
26. 公民館の利用状況【Q30】【Q30-1】	113
①利用状況【Q30】	113
②利用目的【Q30-1】(複数回答)	115
27. 災害時の避難場所の認知【Q31】	116
28. Love FMの防災に関するラジオの聴取経験【Q32】	118
29. 避難勧告の情報入手経路【Q33】【Q33-1・2】	119
①情報入手の可否【Q33】	119
②入手経路【Q33-1】(複数回答)	121
③知ることができない理由【Q33-2】(複数回答)	124
30. 福岡での病院の利用【Q34】【Q34-1】	125
①利用の有無【Q34】	125
②病院利用時に困ったこと【Q34-1】(複数回答)	127
31. 「福岡アジア医療サポートセンター」の認知【Q35】【Q35-1・2】	129
①「福岡アジア医療サポートセンター」の認知【Q35】	129
②認知経路【Q35-1】(複数回答)	130
③利用経験【Q35-2】	131
32. 母国での義務教育(小学校・中学校)相当の修了状況【Q36】【Q36-1】	132
①義務教育(小学校・中学校)相当の修了状況【Q36】	132
②義務教育相当の学び直し意向【Q36-1】	133
33. 同居している子ども(中学生以下)【Q37】(複数回答)	134
34. 子どもの教育や子育てにおける悩み【Q38】(複数回答)	136
35. 子育てに関して必要とする情報【Q39】(複数回答)	140
36. 子育てにおいて相談したり, 参考にしたりしているもの【Q40】(複数回答)	142
37. 自由回答【Q41】	144

I . 分析概要

I. 分析概要

1. 分析目的

福岡市内に住む平成 30 年末の外国人数は、平成元年末の 9,189 人に比べ、4 倍以上の 37,130 人となるなど、グローバル化が進んでいる。

このような中、福岡市は、平成 24 年 12 月に策定した「福岡市基本構想」において、「住みたい、行きたい、働きたい。アジアの交流拠点都市・福岡」を目指す都市像に掲げ、その実現に向けた「第 9 次基本計画（平成 24 年 12 月）」では、「国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている」を分野別目標の 1 つに定め、「アジアをはじめ世界の人にも暮らしやすいまちづくり」など様々な国際施策を推進している。また、平成 26 年 3 月には国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」に指定され、更なるグローバル化への対応が求められている。

本報告書は、福岡市での滞在期間 5 年未満の、特に支援が必要である外国籍市民の回答を抽出・分析することにより、生活環境への評価、日常生活の実態、教育・子育てについての悩みなどを洗い出すとともに、現行の福岡市における在住外国人施策の効果検証と、今後の戦略的な施策展開に活用するための基礎資料を得ることを目的としている。

2. 分析対象

福岡市外国籍市民アンケート調査で得られた回答 509 件のうち、福岡市での滞在期間 5 年未満の回答 351 件を分析。

- ・調査対象と標本の抽出方法

福岡市住民基本台帳に登録のある外国籍市民で、18 歳以上（平成 30 年 10 月 1 日時点）で、在留資格が「特別永住者」、「永住者」及び「短期滞在」を除く 2,000 人を無作為に抽出。

- ・調査方法

調査票の配布、回収ともに郵送による。なお、調査票は日本語版と外国語版（英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語のいずれか 1 つ）を送付し、どちらかに記入してもらう形式をとった。

- ・調査期間：平成 31 年 2 月 12 日（火）～3 月 4 日（月）

- ・調査主体：福岡市総務企画局国際部国際政策課

- ・調査実施機関：株式会社西日本リサーチ・センター

3. 分析主体と分析実施機関

- ・分析主体：福岡市総務企画局国際部国際政策課

- ・分析実施機関：株式会社西日本リサーチ・センター

4. 分析内容

- ・回答者の属性について（Q1～Q9）
- ・日本語能力について（Q10～Q12）
- ・英語能力について（Q13）
- ・日常生活に関して（Q14～Q19）
- ・欲しい情報やその取得手段などについて（Q20～Q25）
- ・地域住民との交流について（Q26～Q30）
- ・防災について（Q31～Q33）
- ・医療について（Q34～Q35）
- ・教育・子育てについて（Q36～Q40）
- ・自由意見（Q41）

5. 分析結果利用上の注意

- ①数字は、百分比の小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも100%にならないことがある。
- ②2つ以上の回答（複数回答）がある質問の場合、その回答比率の合計は、原則として100%を超える。
- ③数表や図表に示すN, nは、比率算出上の標本数を示している。（Nは標本全数を表し、nは該当数を表す）
- ④文中の選択肢は「 」で表記し、選択肢のうち2つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。
- ⑤国籍については、法務省出入国管理統計による。
（国籍区分の「その他（アジア）」及び「その他（アジア以外）」についても、法務省出入国管理統計に従っている）
- ⑥在留資格については、出入国管理及び難民認定法別表第一及び第二による。
- ⑦本調査における「就労」の在留資格区分は、教授、芸術、宗教、報道、高度専門職、経営・管理、法律・会計業務、医療、研究、教育、技術・人文知識・国際業務、企業内転勤、介護、興行、技能を含んでいる。
- ⑧過去に実施した調査（H23年度以前）は、現住所での滞在期間5年未満の外国人を抽出した結果、福岡市での滞在期間が通算で5年以上の回答者が含まれている。そのため、本報告書で記載している過去の調査との比較は参考となる。
- ⑨Q10, Q12, Q12-1, Q13, Q14については、調査票の日本語版及び外国語版のうち回答した者の票をベースにしており、標本数が異なる。そのため、本報告書で記載している過去の調査との比較は参考となる。

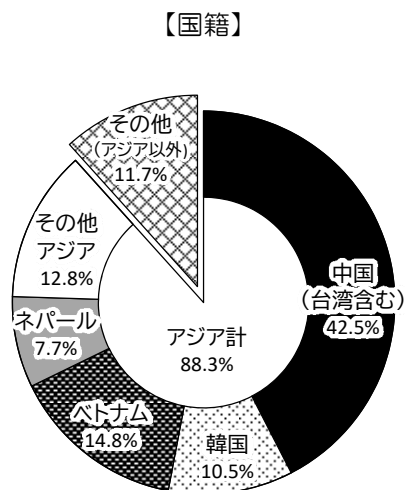
II. 分析結果

Ⅱ. 分析結果

1. 調査回答者の属性【Q1】【Q2】

①国籍【Q1】

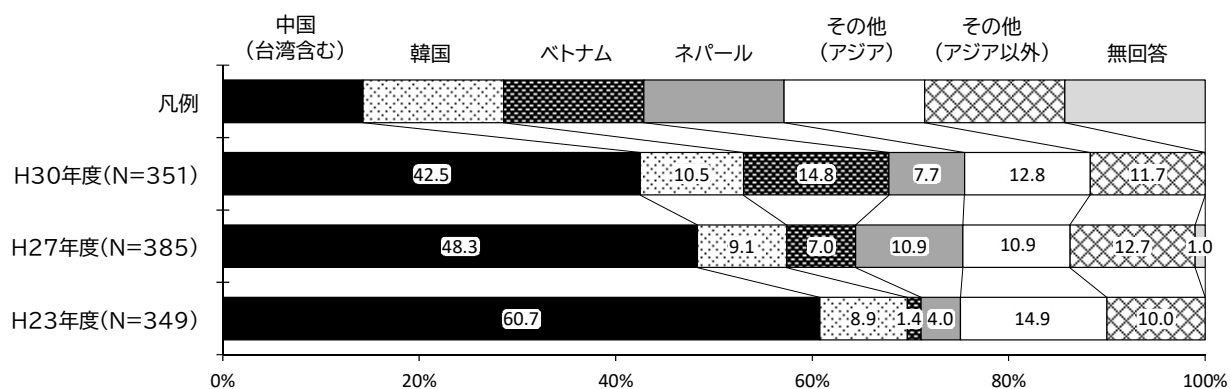
調査回答者の国籍をみると、「中国(台湾含む)」(42.5%)が最も多く、以下、「ベトナム」(14.8%),「韓国」(10.5%),「ネパール」(7.7%)の順となっており、『アジア全体』が約9割(88.3%)を占めている。



H30年度(N=351)

【国籍(時系列)】

※過去調査との比較は参考(P2, 5.⑧参照)



【国籍の内訳】

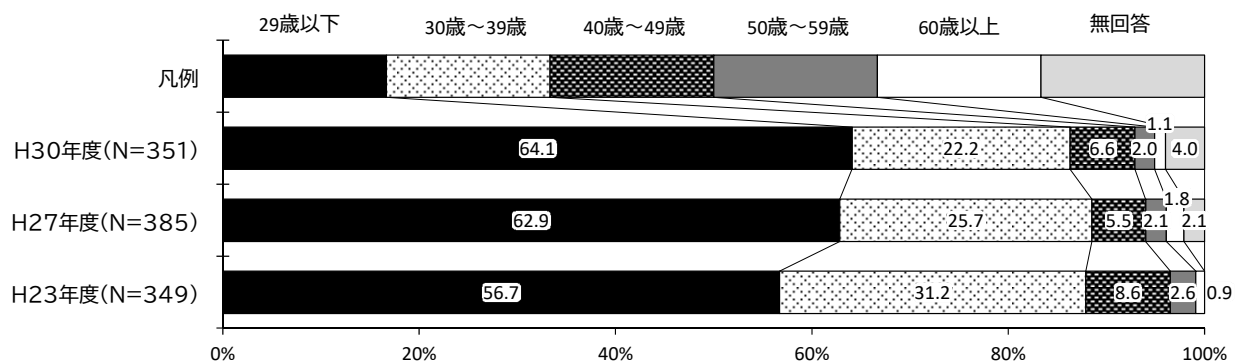
地域・国籍	件数
総数	351
アジア	310
中国	142
台湾	7
韓国	37
ベトナム	52
ネパール	27
フィリピン	10
インドネシア	8
タイ	5
スリランカ	1
マレーシア	2
インド	2
カンボジア	2
シンガポール	1
パキスタン	1
バングラデシュ	5
ブータン	2
ミャンマー	4
モンゴル	1
ラオス	1
北アメリカ	14
米国	9
カナダ	2
ジャマイカ	1
メキシコ	2
南アメリカ	2
アルゼンチン	2
ヨーロッパ	18
フランス	6
ドイツ	2
英国	6
イタリア	1
ウクライナ	1
スペイン	1
スロベニア	1
オセアニア	2
オーストラリア	1
ニュージーランド	1
アフリカ	5
スーダン	1
タンザニア	1
ナイジェリア	1
モーリシャス	1
モザンビーク	1

②年齢【Q2】

調査回答者の年齢をみると、「29歳以下」(64.1%)が6割強を占め、以下、「30歳～39歳」(22.2%),「40歳～49歳」(6.6%),「50歳～59歳」(2.0%),「60歳以上」(1.1%)と続いている。

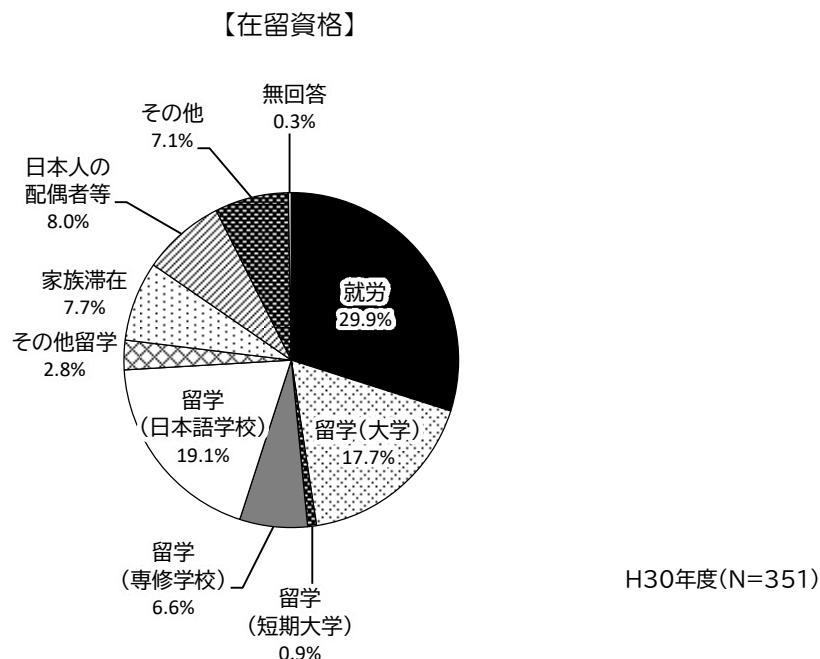
【年齢（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



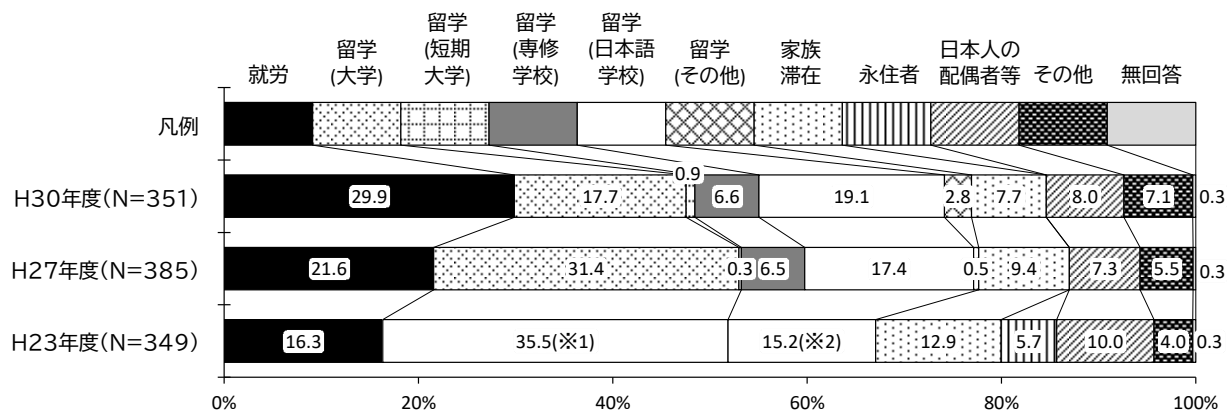
2. 在留資格【Q3】

調査回答者の在留資格をみると、「就労」(29.9%)が最も多く、以下、「留学(日本語学校)」(19.1%)、「留学(大学)」(17.7%)、「日本人の配偶者等」(8.0%)、「家族滞在」(7.7%)が続いている。なお、「留学(日本語学校)」,「留学(大学)」,「留学(専修学校)」,「留学(短期大学)」,「その他留学」(2.8%)を合わせた『留学』は47.1%を占めている。



【在留資格（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



注1:(※1)「留学[大学、短期大学への留学]」の値

注2:(※2)「留学・就労[日本語学校、専修学校、各種学校への留学]」の値

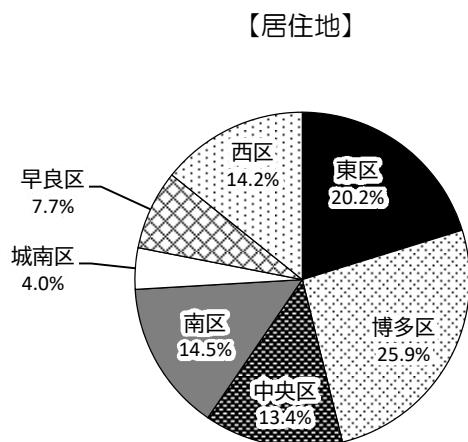
国籍別にみると、中国（台湾含む）、韓国、ベトナム及びその他（アジア以外）は「就労」と回答した人が最も多く、ネパールは「留学（日本語学校）」、その他（アジア）は「留学（大学への留学）」がそれぞれ最も多くなっている。なお、ネパールは『留学』が85.1%を占めている。

【在留資格（属性別特徴）】

(%)												
		サンプル数	就労	留学（大学への留学）	留学（短期大学への留学）	留学（専修学校への留学）	留学（日本語学校への留学）	留学（その他）	家族滞在	日本人の配偶者等	その他	無回答
全 体		351 100.0	105 29.9	62 17.7	3 0.9	23 6.6	67 19.1	10 2.8	27 7.7	28 8.0	25 7.1	1 0.3
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	28.2	20.8	1.3	2.7	24.2	4.7	6.7	6.0	5.4	-
	韓国	37	54.1	5.4	-	8.1	-	-	18.9	5.4	8.1	-
	ベトナム	52	32.7	11.5	1.9	9.6	26.9	1.9	3.8	1.9	9.6	-
	ネパール	27	3.7	18.5	-	29.6	33.3	3.7	11.1	-	-	-
	その他（アジア）	45	20.0	28.9	-	4.4	8.9	2.2	8.9	13.3	13.3	-
	その他（アジア以外）	41	39.0	12.2	-	2.4	9.8	-	2.4	24.4	7.3	2.4

3. 居住地【Q4】

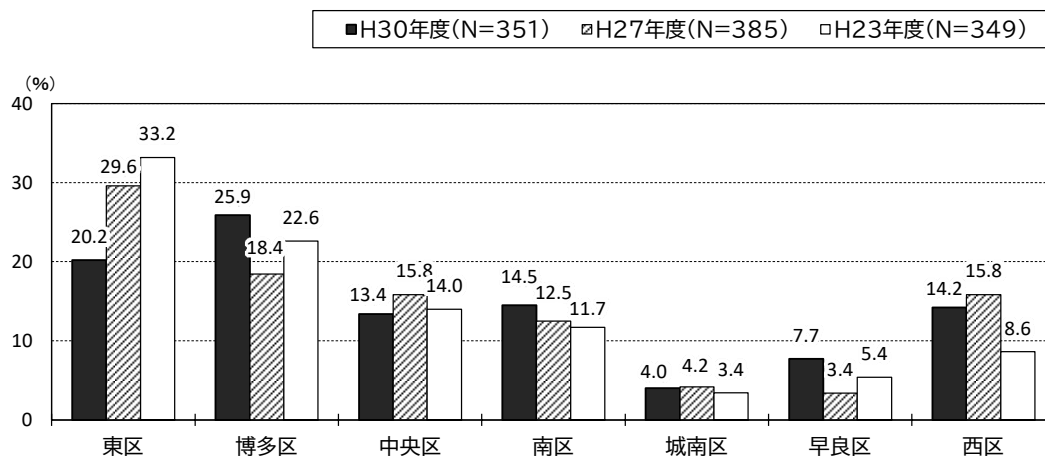
調査回答者の居住地をみると、「博多区」が25.9%で最も多く、以下、「東区」(20.2%)、「南区」(14.5%)、「西区」(14.2%)、「中央区」(13.4%)と続いている。



H30年度(N=351)

【居住地（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2、5.⑧参照）



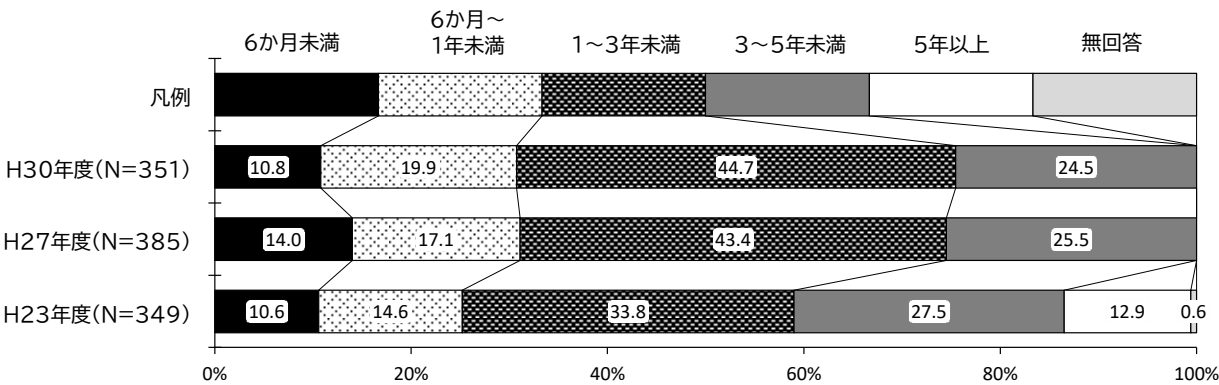
4. 福岡市での通算居住年数と日本での通算居住年数【Q5】【Q6】

①福岡市での通算居住年数【Q5】

福岡市での通算居住年数を尋ねたところ、「1～3年未満」（44.7％）が最も多く、以下、「3～5年未満」（24.5％）、「6か月～1年未満」（19.9％）、「6か月未満」（10.8％）と続いている。

【福岡市での通算居住年数（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



注：H23年度は「現住所滞在期間5年未満」での抽出のため、福岡市滞在5年以上者が含まれる

国籍別にみると、ベトナムを除く国籍は「１年以上～３年未満」と回答した人が最も多くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢も「１年以上～３年未満」と回答した人が最も多くなっている。

在留資格別にみると、いずれの資格も「１年以上～３年未満」と回答した人が最も多くなっている。

【福岡市での通算居住年数（属性別特徴）】

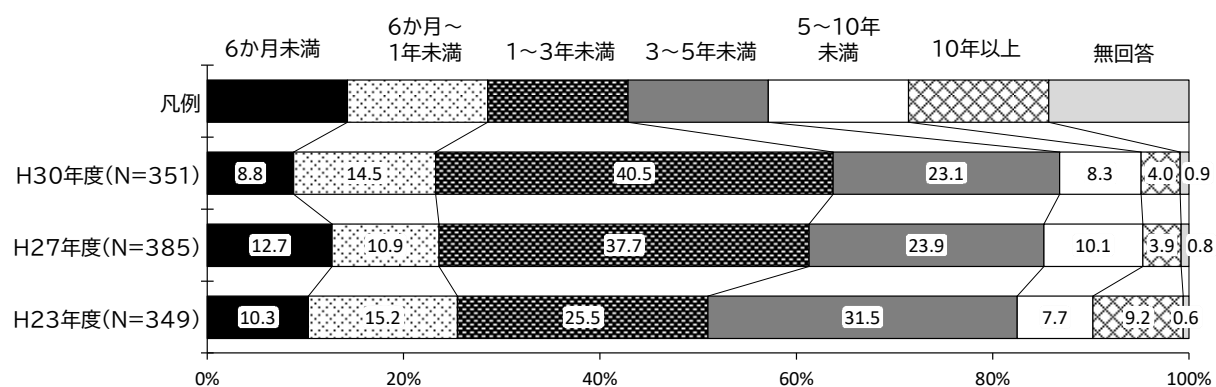
		(%)				
		サンプル数	6か月未満	6か月～1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満
全 体		351 100.0	38 10.8	70 19.9	157 44.7	86 24.5
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	15.4	13.4	52.3	18.8
	韓国	37	5.4	21.6	43.2	29.7
	ベトナム	52	9.6	40.4	28.8	21.2
	ネパール	27	3.7	14.8	33.3	48.1
	その他（アジア）	45	6.7	20.0	46.7	26.7
	その他（アジア以外）	41	9.8	19.5	43.9	26.8
年齢別	29歳以下	225	14.2	20.0	44.4	21.3
	30～39歳	78	6.4	17.9	43.6	32.1
	40～49歳	23	4.3	21.7	43.5	30.4
	50～59歳	7	-	14.3	71.4	14.3
	60歳以上	4	-	-	50.0	50.0
	無回答	14	-	35.7	42.9	21.4
在留資格別	就労	105	2.9	26.7	42.9	27.6
	留学（大学、短大等）	65	20.0	13.8	35.4	30.8
	留学（日本語学校）	67	17.9	28.4	47.8	6.0
	留学（専修学校・その他の学校）	33	6.1	12.1	51.5	30.3
	家族滞在	27	11.1	14.8	40.7	33.3
	日本人の配偶者等	28	-	7.1	57.1	35.7
	その他	25	20.0	16.0	52.0	12.0
	無回答	1	-	-	-	100.0

②日本での通算居住年数【Q6】

日本での通算居住年数を尋ねたところ、「1～3年未満」(40.5%)が最も多く、以下、「3～5年未満」(23.1%),「6か月～1年未満」(14.5%)と続いている。

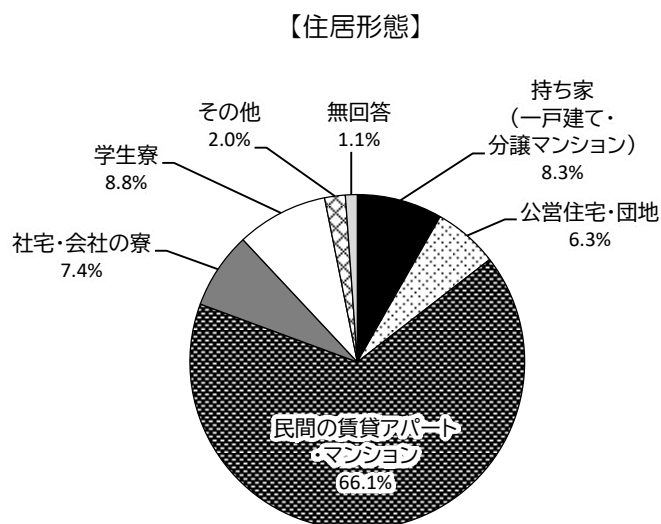
【日本での通算居住年数（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.8参照）



5. 住居形態【Q7】

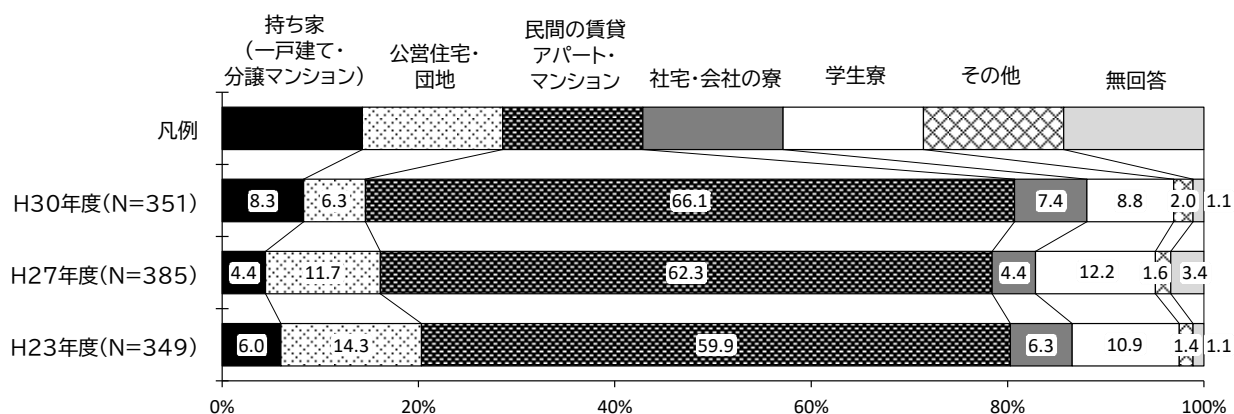
住居形態を尋ねたところ、「民間の賃貸アパート・マンション」(66.1%)が6割強を占め最も多く、以下、「学生寮」(8.8%)、「持ち家（一戸建て・分譲マンション）」(8.3%)、「社宅・会社の寮」(7.4%)、「公営住宅・団地」(6.3%)と続いている。



H30年度(N=351)

【住居形態（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



国籍別にみると、いずれの国籍も「民間の賃貸アパート・マンション」と回答した人が最も多くなっている。

在留資格別にみると、いずれの資格も「民間の賃貸アパート・マンション」と回答した人が最も多い。また、留学（大学、短期大学）及び留学（日本語学校）の「学生寮」、家族滞在の「公営住宅・団地」、日本人の配偶者等の「持ち家（一戸建て・分譲マンション）」は、回答した割合が、他の資格に比べそれぞれ高くなっている。

【住居形態（属性別特徴）】

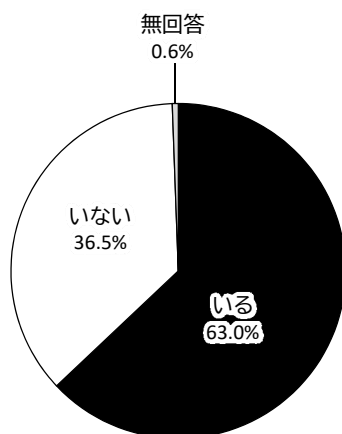
		(%)						
		サンプル数	分譲マンション（一戸建て・分譲マンション）	公営住宅・団地	民間の賃貸アパート・マンション	社宅・会社の寮	学生寮	その他
全体		351 100.0	29 8.3	22 6.3	232 66.1	26 7.4	31 8.8	7 2.0
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	8.7	8.7	61.1	6.0	12.8	1.3
	韓国	37	18.9	2.7	62.2	10.8	2.7	-
	ベトナム	52	9.6	5.8	55.8	19.2	5.8	1.9
	ネパール	27	-	-	100.0	-	-	-
	その他（アジア）	45	4.4	4.4	71.1	4.4	11.1	2.2
	その他（アジア以外）	41	4.9	7.3	73.2	2.4	7.3	4.9
在留資格別	就労	105	9.5	3.8	62.9	20.0	-	1.9
	留学（大学、短大等）	65	1.5	4.6	69.2	-	24.6	-
	留学（日本語学校）	67	-	3.0	77.6	-	17.9	1.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	12.1	3.0	75.8	-	9.1	-
	家族滞在	27	11.1	29.6	51.9	3.7	-	-
	日本人の配偶者等	28	28.6	7.1	57.1	-	-	3.6
	その他	25	12.0	8.0	52.0	16.0	-	12.0
無回答		1	-	-	100.0	-	-	-

6. 同居の状況【Q8】【Q9】

①同居人の状況【Q8】(複数回答)

同居人の有無を尋ねたところ、「いる」が6割強（63.0%）,「いない」が3割強（36.5%）となっており、同居人の内訳をみると「配偶者」（31.3%）が最も多く,「友人・知人」（23.1%）,「子ども」（18.8%）と続いている。

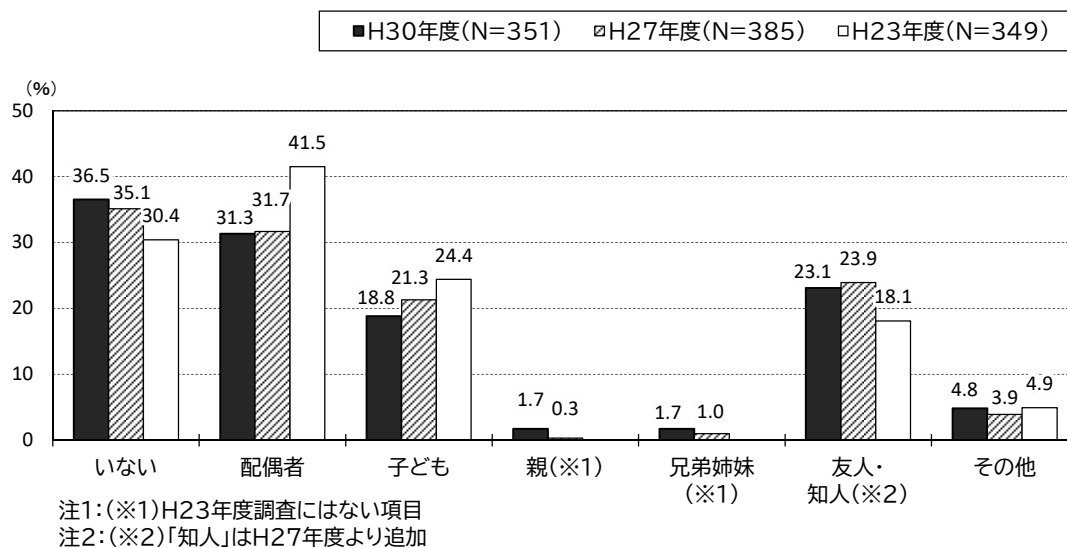
【同居人の状況】



H30年度(N=351)

【同居人の状況（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



国籍別にみると、韓国は「いない」(51.4%)、ネパールは「友人・知人」(55.6%)がそれぞれ半数以上を占め最も多くなっている。また、ネパールは「いない」(11.1%)と回答した人が1割程度となっている。

年齢別にみると、29歳以下は「いない」と回答した人が最も多く、30～39歳、40～49歳及び50～59歳は、「配偶者・パートナー」がそれぞれ多くなっている。また、年齢が高くなるほど「子ども」と回答した人の割合が高くなっている。

在留資格別にみると、就労、留学(大学、短期大学)、留学(専修学校・その他の学校)は「いない」、留学(日本語学校)は「友人・知人」、家族滞在、日本人の配偶者等は「配偶者・パートナー」、「子ども」と回答した人がそれぞれ多くなっている。

【同居人の状況(属性別特徴)】

		サンプル数	いない	配偶者・パートナー	子ども	親	兄弟姉妹	友人・知人	その他	(%) 無回答
全 体		351 100.0	128 36.5	110 31.3	66 18.8	6 1.7	6 1.7	81 23.1	17 4.8	2 0.6
国籍・地域別	中国(台湾含む)	149	40.9	29.5	14.8	1.3	1.3	19.5	4.7	0.7
	韓国	37	51.4	40.5	29.7	2.7	-	5.4	-	-
	ベトナム	52	23.1	13.5	11.5	1.9	5.8	48.1	9.6	1.9
	ネパール	27	11.1	29.6	18.5	-	-	55.6	3.7	-
	その他(アジア)	45	31.1	35.6	24.4	-	-	22.2	8.9	-
	その他(アジア以外)	41	46.3	48.8	26.8	4.9	2.4	-	-	-
年齢別	29歳以下	225	42.2	18.2	7.1	1.3	1.8	30.7	5.8	0.4
	30～39歳	78	34.6	50.0	35.9	1.3	1.3	6.4	3.8	1.3
	40～49歳	23	8.7	91.3	52.2	4.3	-	-	-	-
	50～59歳	7	14.3	71.4	71.4	-	-	-	-	-
	60歳以上	4	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-
	無回答	14	21.4	21.4	28.6	-	-	50.0	7.1	-
在留資格別	就労	105	49.5	25.7	18.1	1.9	1.9	13.3	4.8	1.0
	留学(大学、短大等)	65	56.9	20.0	10.8	-	-	21.5	1.5	-
	留学(日本語学校)	67	28.4	6.0	6.0	-	3.0	53.7	7.5	-
	留学(専修学校・その他の学校)	33	45.5	9.1	3.0	-	-	39.4	-	3.0
	家族滞在	27	-	100.0	63.0	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	28	-	100.0	39.3	7.1	3.6	-	-	-
	その他	25	20.0	32.0	28.0	8.0	-	16.0	24.0	-
	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-

②同居人数【Q9】

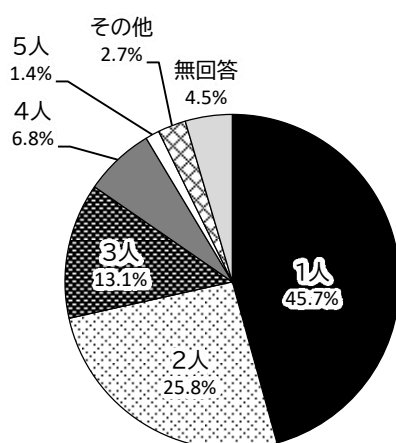
同居者がいる回答者に、自身を除いた同居人数を尋ねたところ、「1人」（45.7%）が最も多く、以下、「2人」（25.8%）、「3人」（13.1%）と続いている。

国籍別にみると、いずれの国籍も「1人」と回答した人が最も多くなっている。

年齢別にみると、29歳以下は「1人」と回答した人が半数以上を占め、30～39歳は「2人」が多くなっている。

在留資格別にみると、大半の資格は「1人」と回答した人が多く、その他のみ「2人」と回答した人が多くなっている。

【同居人数】



H30年度(n=221)

【同居人数（属性別特徴）】

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	その他	無回答	平均（人）
全 体		221	101	57	29	15	3	6	10	2.0
		100.0	45.7	25.8	13.1	6.8	1.4	2.7	4.5	
国籍・地域別	中国（台湾含む）	87	52.9	26.4	8.0	4.6	1.1	2.3	4.6	1.7
	韓国	18	33.3	33.3	27.8	5.6	-	-	-	2.1
	ベトナム	39	38.5	23.1	12.8	7.7	2.6	7.7	7.7	2.8
	ネパール	24	54.2	37.5	-	-	-	-	8.3	1.4
	その他（アジア）	31	38.7	22.6	19.4	12.9	-	3.2	3.2	2.3
	その他（アジア以外）	22	40.9	13.6	27.3	13.6	4.5	-	-	2.3
年齢別	29歳以下	129	55.8	19.4	9.3	5.4	1.6	2.3	6.2	1.8
	30～39歳	50	32.0	36.0	20.0	2.0	2.0	4.0	4.0	2.3
	40～49歳	21	38.1	33.3	19.0	9.5	-	-	-	2.0
	50～59歳	6	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	2.0
	60歳以上	4	25.0	50.0	-	25.0	-	-	-	2.3
	無回答	11	18.2	27.3	9.1	36.4	-	9.1	-	3.6
在留資格別	就労	52	40.4	25.0	13.5	7.7	3.8	5.8	3.8	2.4
	留学（大学、短大等）	28	64.3	25.0	7.1	-	-	-	3.6	1.4
	留学（日本語学校）	48	56.3	20.8	8.3	8.3	-	-	6.3	1.7
	留学（専修学校・その他の学校）	17	47.1	29.4	17.6	-	-	-	5.9	1.7
	家族滞在	27	33.3	29.6	25.9	7.4	-	-	3.7	2.1
	日本人の配偶者等	28	53.6	21.4	14.3	7.1	3.6	-	-	1.9
	その他	20	15.0	35.0	10.0	15.0	-	15.0	10.0	3.5
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	2.0

P17～P41【Q10～Q14】の質問については、
別添「(追加調査)福岡市外国籍市民アンケート 報告書」をご参照ください。

質問	当初調査	追加調査
日常生活における日本語能力	P17【Q10】	P5【Q6】
日本語能力を高めるために行っている努力	P30【Q11】	P6【Q7】
市民センターや地域で開催されている日本語教室の利用程度 ① 利用経験	P32【Q12】	P6【Q8】
② 利用しない理由	P34【Q12-1】	P7【Q8-1】
日常生活における英語能力	P35【Q13】	P7【Q9】
福岡市の住みやすさ	P40【Q14】	P9【Q12】

12. 福岡市の生活環境の認識【Q15】

①全体比較【Q15】

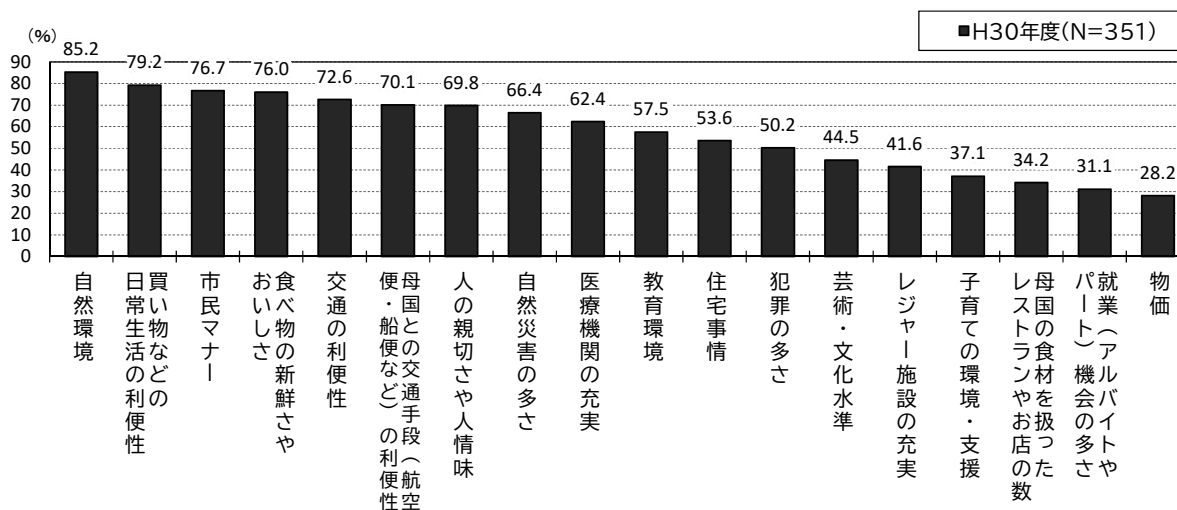
福岡市の生活環境を18項目に分けて、5段階評価を行った。

評価の高い項目としては、「自然環境」(85.2%)が最も多く、以下、「買い物などの日常生活の利便性」(79.2%)、「市民マナー」(76.7%)、「食べ物の新鮮さやおいしさ」(76.0%)、「交通の利便性」(72.6%)、「母国との交通手段の利便性」(70.1%)、「人の親切さや人情味」(69.8%)、「自然災害の多さ」(66.4%)、「医療機関の充実」(62.4%)などが続いている。

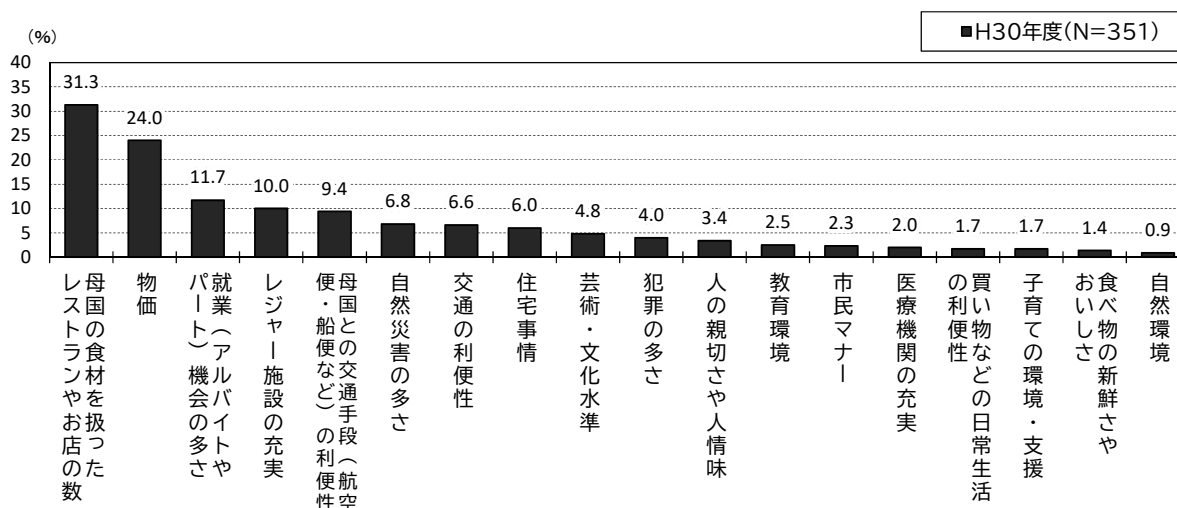
一方、評価が低い項目としては、「母国の食材を扱ったレストランやお店の数」(31.3%)が最も多く、以下、「物価」(24.0%)、「就業(アルバイトやパート)機会の多さ」(11.7%)、「レジャー施設の充実」(10.0%)の順となっている。

全体的な評価をみると、すべての項目で評価が高い割合が低い割合を上回っているが、「母国の食材を扱ったレストランやお店の数」、「物価」については割合が拮抗している。

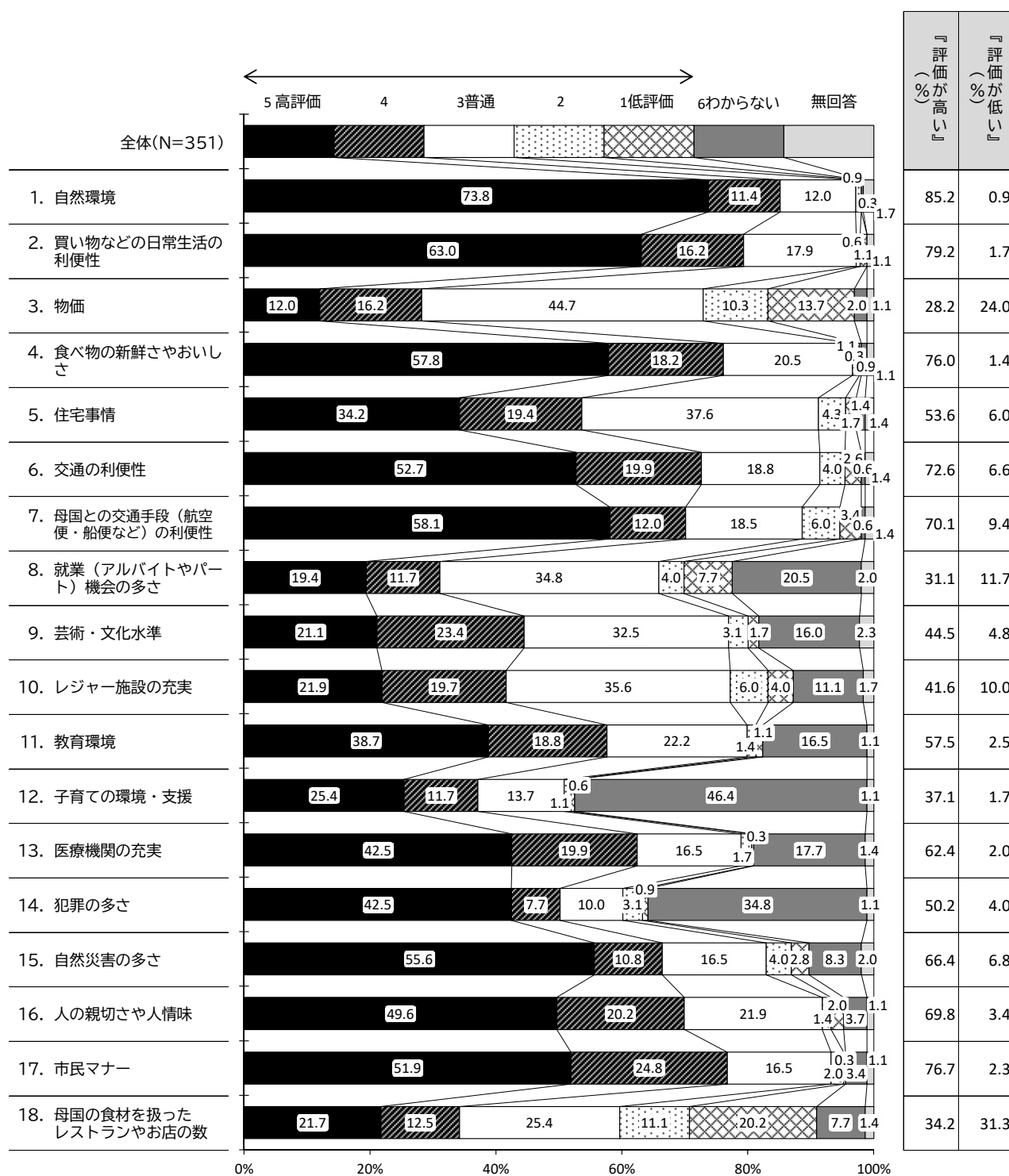
【福岡市の生活環境の認識（高評価 全体比較）】



【福岡市の生活環境の認識（低評価 全体比較）】



【福岡市の生活環境の認識（全体比較）】

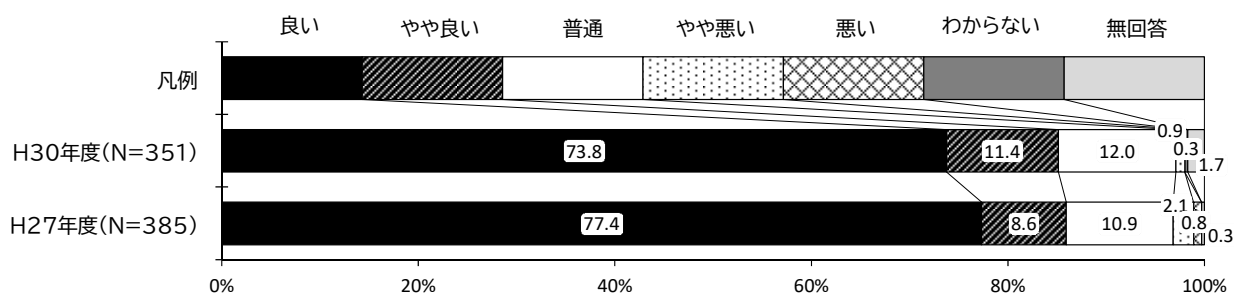


②自然環境【Q15-1】

自然環境について尋ねたところ、「良い」(73.8%),「やや良い」(11.4%)を合わせた『良い』という割合が85.2%を占め、18項目の中で最も高い。また、「普通」と回答した人は12.0%である。

居住区別にみると、いずれの区も『良い』と評価する人が多く、中でも西区の割合は94.0%と他の区に比べて高い。

【自然環境】



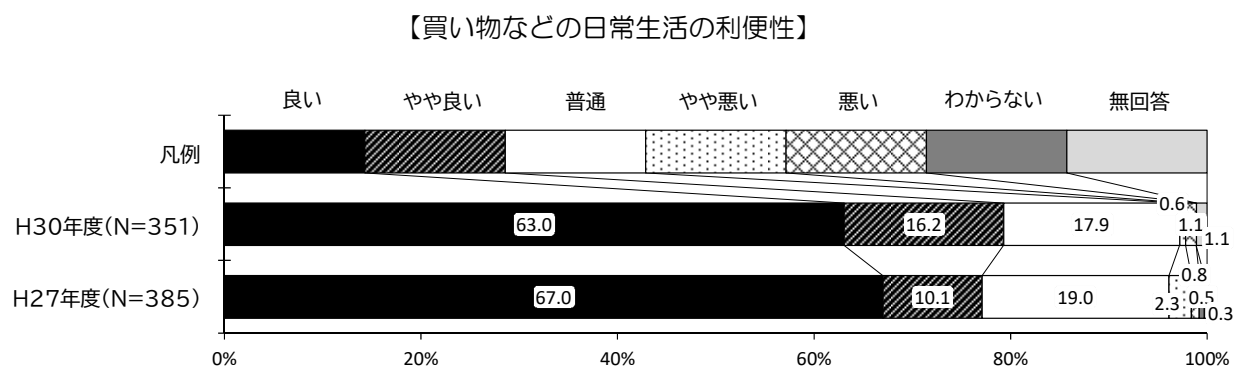
【自然環境（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計		『悪い』計
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		351	259	40	42	3	-	1	6	299	3	
		100.0	73.8	11.4	12.0	0.9	-	0.3	1.7	85.2	0.9	
居住区別	東区	71	70.4	14.1	14.1	1.4	-	-	-	84.5	1.4	
	博多区	91	71.4	8.8	15.4	1.1	-	-	3.3	80.2	1.1	
	中央区	47	76.6	12.8	8.5	-	-	2.1	-	89.4	-	
	南区	51	74.5	13.7	7.8	2.0	-	-	2.0	88.2	2.0	
	城南区	14	64.3	14.3	14.3	-	-	-	7.1	78.6	-	
	早良区	27	74.1	3.7	22.2	-	-	-	-	77.8	-	
西区		50	82.0	12.0	4.0	-	-	-	2.0	94.0	-	

③買い物などの日常生活の利便性【Q15-2】

買い物などの日常生活の利便性について尋ねたところ、「良い」(63.0%)、「やや良い」(16.2%)を合わせた『良い』という割合が79.2%を占め、18項目中で2番目に高い。なお、「普通」と回答した人は17.9%である。

居住区別にみると、いずれの区も『良い』と評価する人が多く、中でも中央区の割合は91.5%と、他の区に比べて高い。



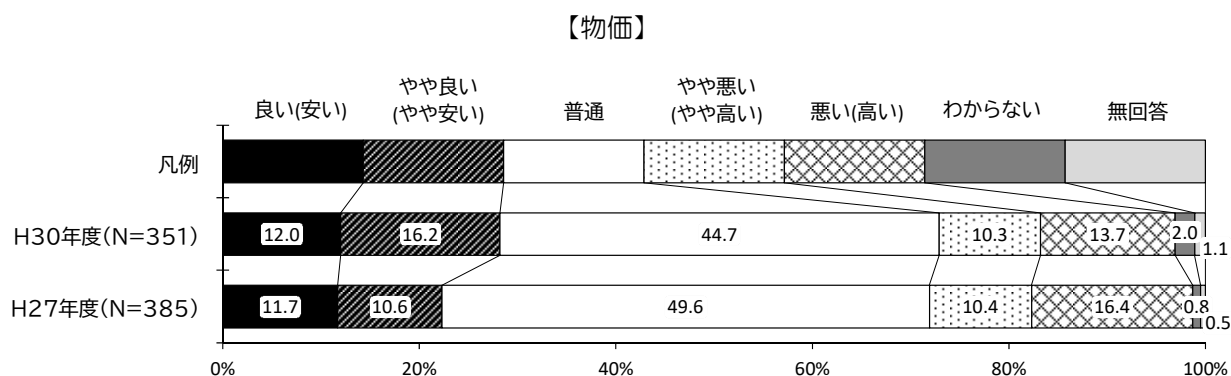
【買い物などの日常生活の利便性（属性別特徴）】

											(%)
		サ ン プ ル 数	良 い	やや 良 い	普 通	やや 悪 い	悪 い	わ か ら な い	無 回 答	『良 い』 計	『悪 い』 計
全 体		351	221	57	63	2	4	-	4	278	6
		100.0	63.0	16.2	17.9	0.6	1.1	-	1.1	79.2	1.7
居 住 地 別	東区	71	70.4	16.9	12.7	-	-	-	-	87.3	-
	博多区	91	65.9	9.9	19.8	2.2	-	-	2.2	75.8	2.2
	中央区	47	68.1	23.4	6.4	-	2.1	-	-	91.5	2.1
	南区	51	56.9	17.6	23.5	-	-	-	2.0	74.5	-
	城南区	14	71.4	14.3	7.1	-	-	-	7.1	85.7	-
	早良区	27	63.0	3.7	29.6	-	3.7	-	-	66.7	3.7
	西区	50	46.0	26.0	24.0	-	4.0	-	-	72.0	4.0

④物価【Q15-3】

物価について尋ねたところ、「普通」（44.7％）と回答した人が最も多くなっており、「安い」（12.0％）、「やや安い」（16.2％）を合わせた『安い』という割合は28.2％、一方、「高い」（13.7％）、「やや高い」（10.3％）を合わせた『高い』という割合は24.0％である。

国籍別にみると、その他（アジア）の『高い』（46.7％）と回答した人の割合が、他の国籍に比べて高い。



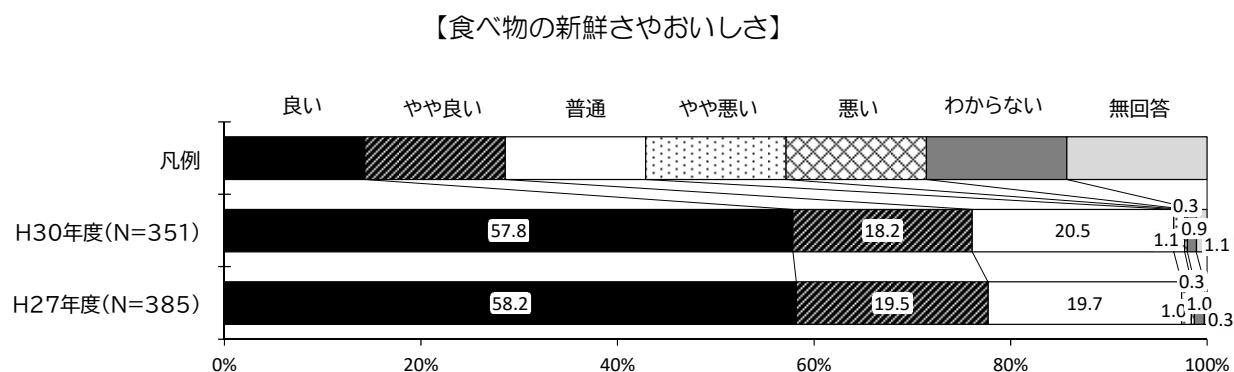
【物価（属性別特徴）】

											(%)
		サンプル数	良い (安い)	やや良い (やや安い)	普通	やや悪い (やや高い)	悪い (高い)	わからない	無回答	『良い (安い)』 計	『悪い (高い)』 計
全体		351 100.0	42 12.0	57 16.2	157 44.7	36 10.3	48 13.7	7 2.0	4 1.1	99 28.2	84 24.0
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	14.1	16.8	45.6	11.4	8.7	2.7	0.7	30.9	20.1
	韓国	37	13.5	24.3	43.2	5.4	10.8	2.7	-	37.8	16.2
	ベトナム	52	11.5	19.2	44.2	7.7	11.5	1.9	3.8	30.7	19.2
	ネパール	27	7.4	3.7	55.6	-	33.3	-	-	11.1	33.3
	その他（アジア）	45	6.7	4.4	37.8	17.8	28.9	2.2	2.2	11.1	46.7
	その他（アジア以外）	41	12.2	24.4	43.9	12.2	7.3	-	-	36.6	19.5
年齢別	29歳以下	225	10.2	15.6	42.7	13.3	13.8	2.7	1.8	25.8	27.1
	30～39歳	78	16.7	15.4	44.9	7.7	14.1	1.3	-	32.1	21.8
	40～49歳	23	21.7	17.4	47.8	-	13.0	-	-	39.1	13.0
	50～59歳	7	-	42.9	42.9	-	14.3	-	-	42.9	14.3
	60歳以上	4	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	無回答	14	-	14.3	71.4	-	14.3	-	-	14.3	14.3
在留資格別	就労	105	9.5	25.7	40.0	7.6	13.3	2.9	1.0	35.2	20.9
	留学（大学、短大等）	65	7.7	16.9	44.6	20.0	7.7	1.5	1.5	24.6	27.7
	留学（日本語学校）	67	13.4	9.0	41.8	14.9	16.4	1.5	3.0	22.4	31.3
	留学（専修学校・その他の学校）	33	9.1	9.1	60.6	12.1	9.1	-	-	18.2	21.2
	家族滞在	27	18.5	11.1	44.4	3.7	22.2	-	-	29.6	25.9
	日本人の配偶者等	28	28.6	14.3	50.0	-	7.1	-	-	42.9	7.1
	その他	25	8.0	8.0	48.0	-	28.0	8.0	-	16.0	28.0
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-

⑤食べ物新鮮さやおいしさ【Q15-4】

食べ物新鮮さやおいしさについて尋ねたところ、「良い」(57.8%),「やや良い」(18.2%)を合わせた『良い』という割合が76.0%を占め、18項目中で4番目に高い。なお、「普通」と回答した人は20.5%である。

国籍別にみると、いずれの国籍においても『良い』と評価する人が多く、中国(台湾含む)及びその他(アジア以外)の割合が、他の国籍に比べて高い。



【食べ物新鮮さやおいしさ(属性別特徴)】

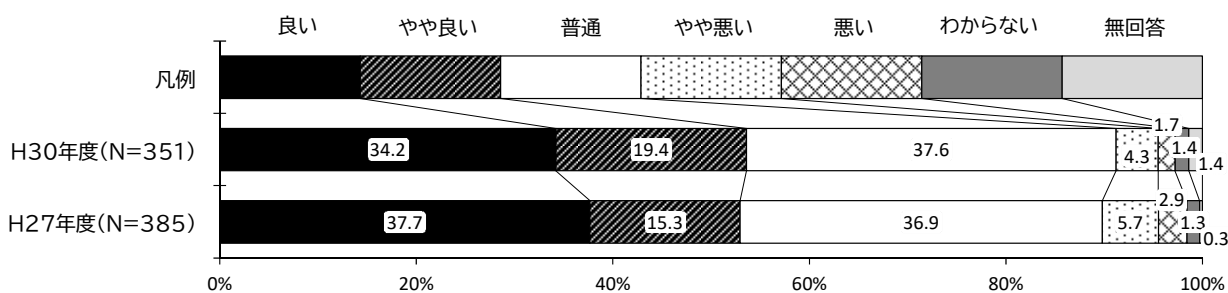
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	
			(%)							(%)	
全 体		351	203	64	72	4	1	3	4	267	5
		100.0	57.8	18.2	20.5	1.1	0.3	0.9	1.1	76.0	1.4
国籍・地域別	中国(台湾含む)	149	59.1	21.5	17.4	1.3	-	0.7	-	80.6	1.3
	韓国	37	54.1	24.3	18.9	2.7	-	-	-	78.4	2.7
	ベトナム	52	44.2	17.3	34.6	-	-	-	3.8	61.5	-
	ネパール	27	63.0	3.7	29.6	-	3.7	-	-	66.7	3.7
	その他(アジア)	45	62.2	15.6	15.6	2.2	-	2.2	2.2	77.8	2.2
	その他(アジア以外)	41	65.9	14.6	14.6	-	-	2.4	2.4	80.5	-

⑥住宅事情【Q15-5】

住宅事情について尋ねたところ、「良い」（34.2%）、「やや良い」（19.4%）を合わせた『良い』という割合が53.6%となっている。なお、「普通」と回答した人は37.6%である。

居住区別にみると、東区は『良い』（60.6%）と評価する割合が、他の区に比べて高い。

【住宅事情】



【住宅事情（属性別特徴）】

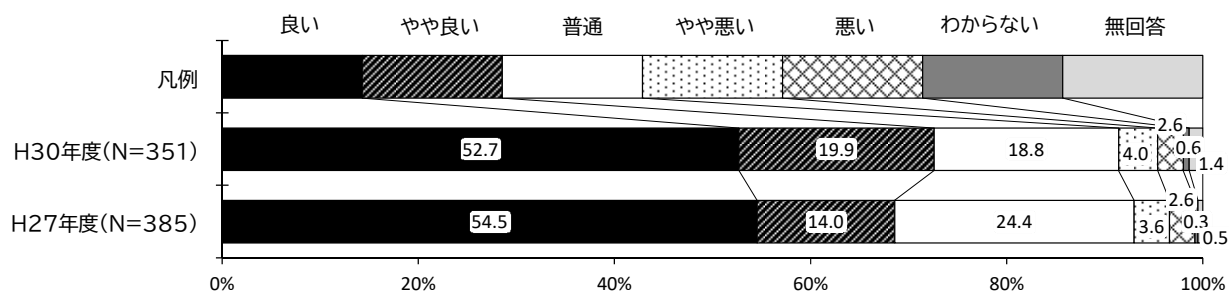
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』『悪い』計 (%)	
全 体		351	120	68	132	15	6	5	5	188	21
		100.0	34.2	19.4	37.6	4.3	1.7	1.4	1.4	53.6	6.0
年 齢 別	29歳以下	225	33.3	17.3	40.4	3.6	1.8	1.3	2.2	50.6	5.4
	30～39歳	78	37.2	28.2	26.9	5.1	1.3	1.3	-	65.4	6.4
	40～49歳	23	39.1	8.7	34.8	8.7	4.3	4.3	-	47.8	13.0
	50～59歳	7	-	28.6	57.1	14.3	-	-	-	28.6	14.3
	60歳以上	4	50.0	50.0	-	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	14	35.7	7.1	57.1	-	-	-	-	42.8	-
在 留 資 格 別	就労	105	38.1	19.0	28.6	5.7	3.8	3.8	1.0	57.1	9.5
	留学（大学、短大等）	65	29.2	27.7	41.5	-	-	-	1.5	56.9	-
	留学（日本語学校）	67	29.9	17.9	43.3	3.0	1.5	1.5	3.0	47.8	4.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	21.2	18.2	48.5	12.1	-	-	-	39.4	12.1
	家族滞在	27	40.7	3.7	51.9	3.7	-	-	-	44.4	3.7
	日本人の配偶者等	28	53.6	21.4	14.3	7.1	-	-	3.6	75.0	7.1
	その他	25	32.0	16.0	48.0	-	4.0	-	-	48.0	4.0
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-
居 住 地 別	東区	71	46.5	14.1	29.6	5.6	1.4	1.4	1.4	60.6	7.0
	博多区	91	27.5	19.8	41.8	4.4	3.3	2.2	1.1	47.3	7.7
	中央区	47	29.8	23.4	38.3	4.3	4.3	-	-	53.2	8.6
	南区	51	33.3	21.6	33.3	7.8	-	2.0	2.0	54.9	7.8
	城南区	14	42.9	7.1	42.9	-	-	-	7.1	50.0	-
	早良区	27	40.7	7.4	48.1	-	-	3.7	-	48.1	-
	西区	50	28.0	30.0	38.0	2.0	-	-	2.0	58.0	2.0

⑦交通の利便性【Q15-6】

交通の利便性について尋ねたところ、「良い」（52.7%）、「やや良い」（19.9%）を合わせた『良い』という割合が72.6%となっている。なお、「普通」と回答した人は18.8%である。

居住区別にみると、いずれの区も『良い』と評価する人が半数以上となっており、早良区及び西区以外では7割を超えている。

【交通の利便性】



【交通の利便性（属性別特徴）】

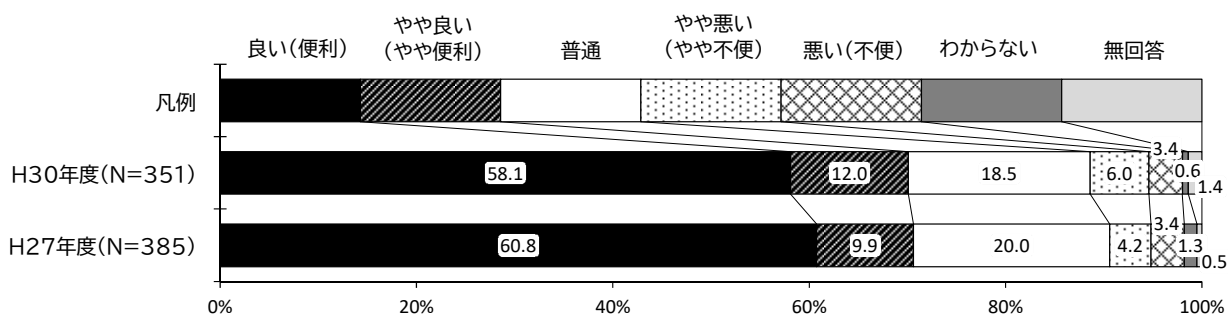
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』『悪い』計	
			(%)								
全 体		351	185	70	66	14	9	2	5	255	23
		100.0	52.7	19.9	18.8	4.0	2.6	0.6	1.4	72.6	6.6
居住 地 別	東区	71	62.0	16.9	16.9	2.8	-	1.4	-	78.9	2.8
	博多区	91	58.2	20.9	13.2	2.2	2.2	1.1	2.2	79.1	4.4
	中央区	47	57.4	21.3	17.0	4.3	-	-	-	78.7	4.3
	南区	51	64.7	9.8	19.6	-	3.9	-	2.0	74.5	3.9
	城南区	14	28.6	42.9	7.1	7.1	7.1	-	7.1	71.5	14.2
	早良区	27	48.1	18.5	29.6	3.7	-	-	-	66.6	3.7
	西区	50	22.0	26.0	30.0	12.0	8.0	-	2.0	48.0	20.0

⑧母国との交通手段(航空便・船便など)の利便性【Q15-7】

母国との交通手段の利便性について尋ねたところ、「良い」(58.1%)、「やや良い」(12.0%)を合わせた『良い』という割合が70.1%を占める。一方、「悪い」(3.4%)、「やや悪い」(6.0%)を合わせた『悪い』という割合は1割にも満たない。なお、「普通」と回答した人は18.5%である。

国籍別にみると、韓国は『良い』と回答した人が9割を超えており、他の国籍と比べて高い。

【母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性】



【母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性（属性別特徴）】

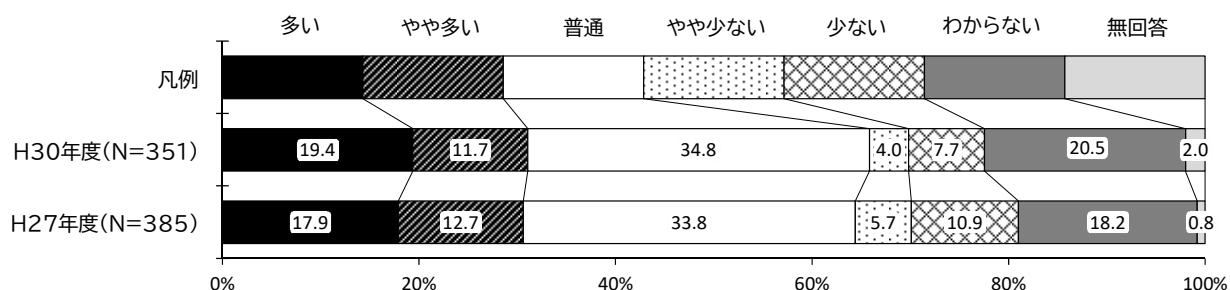
										(%)	
		サン プル 数	良い （便利）	やや 良い （やや便利）	普通	やや 悪い （やや不便）	悪い （不便）	わ か ら な い	無 回 答	『良い （便利） 』 計	『悪い （不便） 』 計
全 体		351 100.0	204 58.1	42 12.0	65 18.5	21 6.0	12 3.4	2 0.6	5 1.4	246 70.1	33 9.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	59.1	15.4	16.1	5.4	4.0	-	-	74.5	9.4
	韓国	37	94.6	2.7	2.7	-	-	-	-	97.3	-
	ベトナム	52	57.7	11.5	19.2	3.8	1.9	1.9	3.8	69.2	5.7
	ネパール	27	44.4	7.4	37.0	-	3.7	3.7	3.7	51.8	3.7
	その他（アジア）	45	40.0	13.3	26.7	13.3	4.4	-	2.2	53.3	17.7
	その他（アジア以外）	41	51.2	9.8	19.5	12.2	4.9	-	2.4	61.0	17.1

⑨就業(アルバイトやパート)機会の多さ【Q15-8】

就業機会の多さについて尋ねたところ、「多い」(19.4%)、「やや多い」(11.7%)を合わせた『多い』という割合は31.1%となっており、一方、「少ない」(7.7%)、「やや少ない」(4.0%)を合わせた『少ない』という割合は11.7%となっている。なお、「普通」と回答した人は34.8%である。

国籍別にみると、その他(アジア以外)以外の国籍は「普通」と回答した人が最も多くなっており、中でも、ネパールは63.0%が「普通」と回答している。一方、ネパール以外は『多い』と回答とした割合が『少ない』より高い。

【就業(アルバイトやパート)機会の多さ】



【就業(アルバイトやパート)機会の多さ(属性別特徴)】

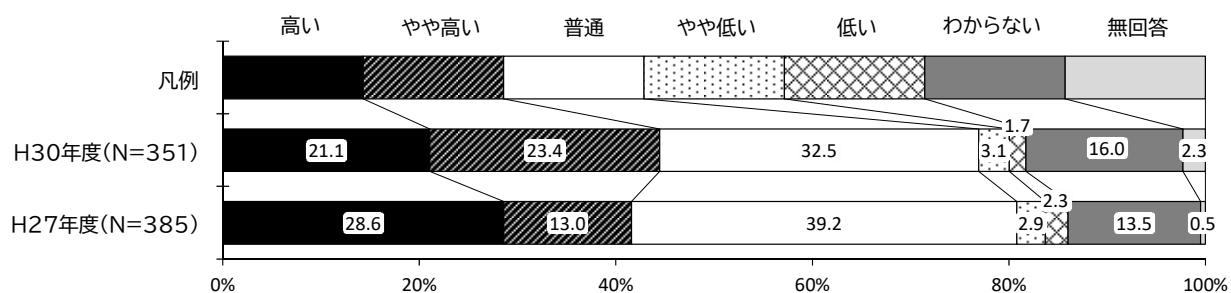
		サンプル数	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	わからない	無回答	『多い』『少ない』計	
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		351	68	41	122	14	27	72	7	109	41
		100.0	19.4	11.7	34.8	4.0	7.7	20.5	2.0	31.1	11.7
国 籍 ・ 地 域 別	中国(台湾含む)	149	24.2	12.1	32.9	3.4	3.4	24.2	-	36.3	6.8
	韓国	37	18.9	16.2	32.4	5.4	5.4	21.6	-	35.1	10.8
	ベトナム	52	21.2	13.5	34.6	5.8	7.7	11.5	5.8	34.7	13.5
	ネパール	27	3.7	3.7	63.0	3.7	22.2	-	3.7	7.4	25.9
	その他(アジア)	45	13.3	8.9	35.6	2.2	11.1	24.4	4.4	22.2	13.3
その他(アジア以外)		41	17.1	12.2	24.4	4.9	12.2	26.8	2.4	29.3	17.1

⑩芸術・文化水準【Q15-9】

芸術・文化水準について尋ねたところ、「高い」(21.1%)、「やや高い」(23.4%)を合わせた『高い』という割合は44.5%となっており、「低い」(1.7%)、「やや低い」(3.1%)を合わせた『少ない』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は32.5%である。

国籍別にみると、韓国は『低い』という割合が18.9%と、他の国籍に比べ高い。

【芸術・文化水準】



【芸術・文化水準（属性別特徴）】

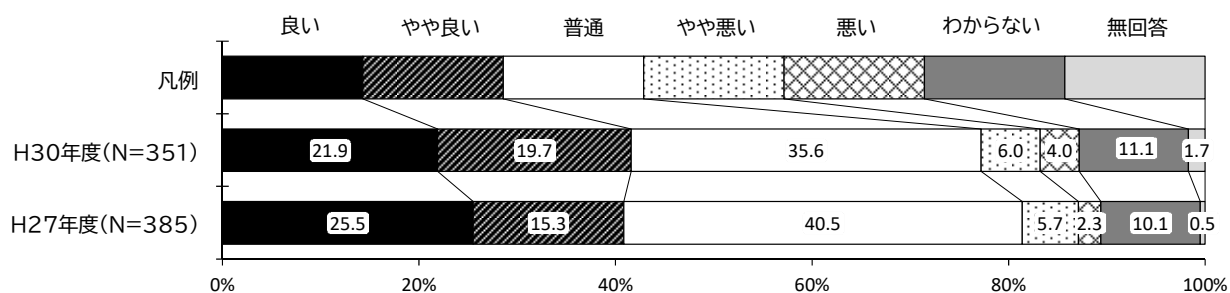
		サンプル数	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	(%)	
										『高い』計	『低い』計
全 体		351	74	82	114	11	6	56	8	156	17
		100.0	21.1	23.4	32.5	3.1	1.7	16.0	2.3	44.5	4.8
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	24.2	25.5	32.2	3.4	-	14.1	0.7	49.7	3.4
	韓国	37	13.5	21.6	24.3	10.8	8.1	21.6	-	35.1	18.9
	ベトナム	52	23.1	25.0	30.8	-	-	15.4	5.8	48.1	-
	ネパール	27	18.5	7.4	29.6	-	3.7	37.0	3.7	25.9	3.7
	その他（アジア）	45	20.0	13.3	42.2	-	-	20.0	4.4	33.3	-
その他（アジア以外）		41	17.1	36.6	34.1	4.9	4.9	-	2.4	53.7	9.8

⑪レジャー施設の充実【Q15-10】

レジャー施設の充実について尋ねたところ、「良い」(21.9%)、「やや良い」(19.7%)を合わせた『良い』という割合は41.6%となっており、「悪い」(4.0%)、「やや悪い」(6.0%)を合わせた『悪い』という割合は1割となっている。なお、「普通」と回答した人は35.6%である。

国籍別にみると、その他（アジア）は『良い』という割合が6割を占め、他の国籍に比べ高い。

【レジャー施設の充実】



【レジャー施設の充実（属性別特徴）】

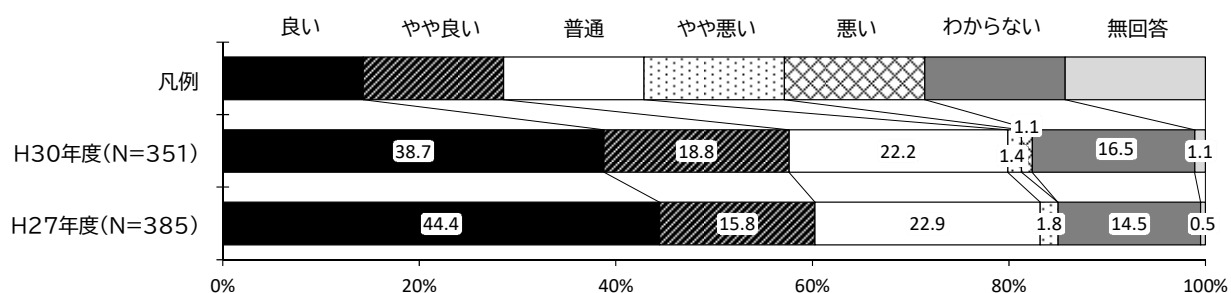
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	計	
										『良い』	『悪い』
全 体		351	77	69	125	21	14	39	6	146	35
		100.0	21.9	19.7	35.6	6.0	4.0	11.1	1.7	41.6	10.0
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	22.1	19.5	38.9	5.4	5.4	8.7	-	41.6	10.8
	韓国	37	5.4	13.5	37.8	13.5	13.5	16.2	-	18.9	27.0
	ベトナム	52	17.3	19.2	25.0	5.8	-	26.9	5.8	36.5	5.8
	ネパール	27	25.9	3.7	63.0	-	-	3.7	3.7	29.6	-
	その他（アジア）	45	31.1	28.9	26.7	4.4	-	6.7	2.2	60.0	4.4
国籍・地域別	その他（アジア以外）	41	29.3	26.8	26.8	7.3	2.4	4.9	2.4	56.1	9.7

⑫教育環境【Q15-11】

教育環境について尋ねたところ、「良い」（38.7%）,「やや良い」（18.8%）を合わせた『良い』という割合が 57.5%と過半数を占めており、一方、『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は 22.2%となっている。

同居者の状況別の子どもがいる回答者をみると、『良い』が 62.1%,『悪い』が 4.5%となっている。

【教育環境】



【教育環境（属性別特徴）】

										(%)	
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全 体		351 100.0	136 38.7	66 18.8	78 22.2	5 1.4	4 1.1	58 16.5	4 1.1	202 57.5	9 2.5
同居者の 状況別	いない	128	14.8	8.6	16.4	-	-	60.2	-	23.4	-
	配偶者	110	33.6	18.2	14.5	3.6	1.8	28.2	-	51.8	5.4
	子ども	66	43.9	18.2	18.2	4.5	-	13.6	1.5	62.1	4.5
	親	6	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7	-	66.6	16.7
	兄弟姉妹	6	50.0	16.7	-	-	-	16.7	16.7	66.7	-
	友人・知人	81	29.6	9.9	11.1	-	-	48.1	1.2	39.5	-
	その他	17	17.6	-	11.8	-	-	64.7	5.9	17.6	-
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-
有子無 別の	小・中学生の子どもがいる	27	48.1	25.9	11.1	3.7	-	7.4	3.7	74.0	3.7
	未就学の乳幼児がいる	37	37.8	18.9	21.6	2.7	-	18.9	-	56.7	2.7
	いない	273	38.8	18.7	22.0	1.1	1.5	16.8	1.1	57.5	2.6
	無回答	19	36.8	10.5	36.8	-	-	15.8	-	47.3	-

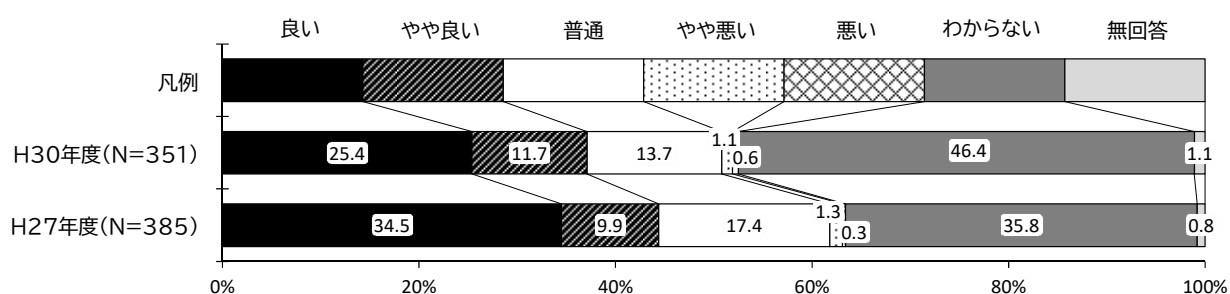
⑬子育ての環境・支援【Q15-12】

子育ての環境・支援について尋ねたところ、「良い」(25.4%)、「やや良い」(11.7%)を合わせた『良い』という割合は37.1%となっており、「悪い」(0.6%)、「やや悪い」(1.1%)を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は13.7%となっている。

居住区別にみると、東区、中央区及び早良区の居住者において『良い』の割合は4割を超え、いずれの居住区も『悪い』という割合は1割に満たない。

同居者の状況別の子どもがいる回答者をみると、『良い』が62.1%、『悪い』が4.5%となっている。

【子育ての環境・支援】



【子育ての環境・支援（属性別特徴）】

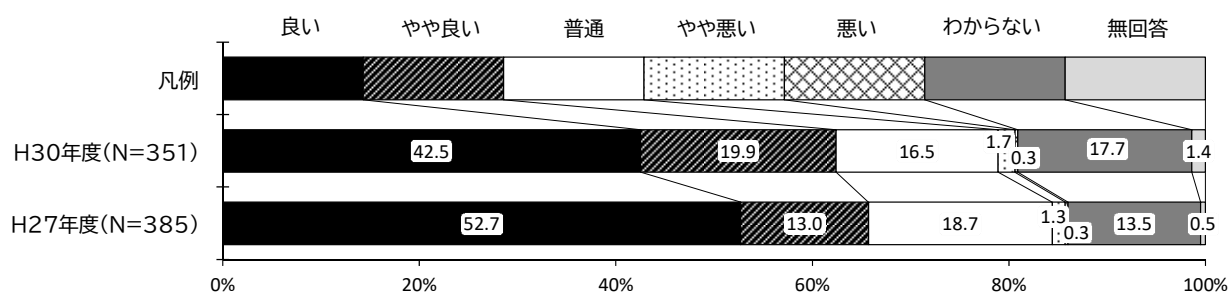
		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計	『悪い』計
全 体		351	89	41	48	4	2	163	4	130	6
		100.0	25.4	11.7	13.7	1.1	0.6	46.4	1.1	37.1	1.7
居住地別	東区	71	32.4	9.9	12.7	1.4	-	43.7	-	42.3	1.4
	博多区	91	20.9	14.3	14.3	-	-	49.5	1.1	35.2	-
	中央区	47	27.7	14.9	12.8	2.1	-	40.4	2.1	42.6	2.1
	南区	51	23.5	9.8	17.6	3.9	2.0	41.2	2.0	33.3	5.9
	城南区	14	28.6	7.1	-	-	-	57.1	7.1	35.7	-
	早良区	27	33.3	7.4	18.5	-	-	40.7	-	40.7	-
	西区	50	18.0	12.0	12.0	-	2.0	56.0	-	30.0	2.0
同居者の状況別	いない	128	14.8	8.6	16.4	-	-	60.2	-	23.4	-
	配偶者	110	33.6	18.2	14.5	3.6	1.8	28.2	-	51.8	5.4
	子ども	66	43.9	18.2	18.2	4.5	-	13.6	1.5	62.1	4.5
	親	6	33.3	33.3	-	16.7	-	16.7	-	66.6	16.7
	兄弟姉妹	6	50.0	16.7	-	-	-	16.7	16.7	66.7	-
	友人・知人	81	29.6	9.9	11.1	-	-	48.1	1.2	39.5	-
	その他	17	17.6	-	11.8	-	-	64.7	5.9	17.6	-
	無回答	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-
有子無子の別	小・中学生の子どもがいる	27	44.4	14.8	14.8	7.4	-	14.8	3.7	59.2	7.4
	未就学の乳幼児がいる	37	45.9	21.6	21.6	2.7	-	8.1	-	67.5	2.7
	いない	273	22.3	9.9	11.4	0.4	0.7	54.2	1.1	32.2	1.1
	無回答	19	21.1	10.5	26.3	-	-	42.1	-	31.6	-

⑭医療機関の充実【Q15-13】

医療機関の充実について尋ねたところ、「良い」(42.5%)、「やや良い」(19.9%)を合わせた『良い』という割合が62.4%を占める。一方、「悪い」(0.3%)、「やや悪い」(1.7%)を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は16.5%となっている。

居住区別にみると、いずれの区も『良い』と評価する人が半数以上を占めている。

【医療機関の充実】



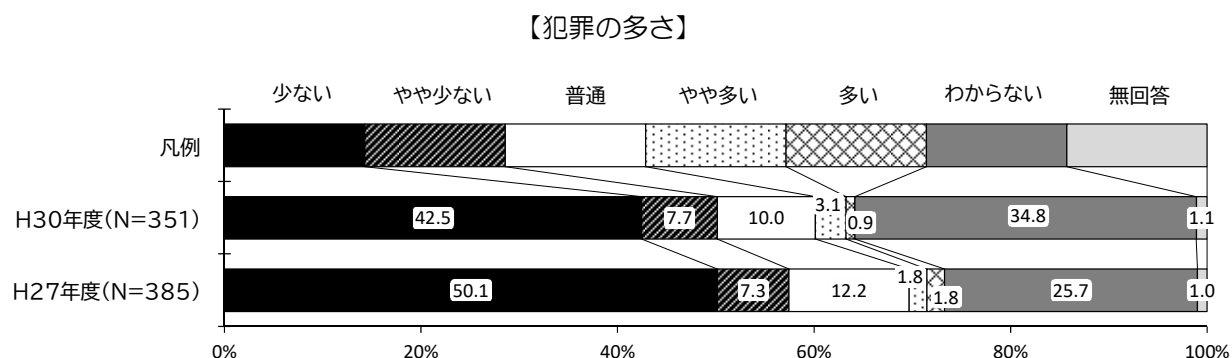
【医療機関の充実（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』『悪い』計	
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		351	149	70	58	6	1	62	5	219	7
		100.0	42.5	19.9	16.5	1.7	0.3	17.7	1.4	62.4	2.0
居住 地 別	東区	71	45.1	22.5	15.5	2.8	-	14.1	-	67.6	2.8
	博多区	91	40.7	17.6	18.7	-	-	20.9	2.2	58.3	-
	中央区	47	46.8	17.0	17.0	2.1	2.1	14.9	-	63.8	4.2
	南区	51	43.1	19.6	21.6	3.9	-	7.8	3.9	62.7	3.9
	城南区	14	64.3	14.3	-	-	-	14.3	7.1	78.6	-
	早良区	27	40.7	11.1	22.2	3.7	-	22.2	-	51.8	3.7
	西区	50	32.0	30.0	10.0	-	-	28.0	-	62.0	-

⑮犯罪の多さ【Q15-14】

犯罪の多さについて尋ねたところ、「少ない」(42.5%)、「やや少ない」(7.7%)を合わせた『少ない』という割合は50.2%と過半数を占め、一方、「多い」(0.9%)、「やや多い」(3.1%)を合わせた『多い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は10.0%となっている。

国籍別にみると、ベトナム、その他（アジア）及びその他（アジア以外）で『少ない』と評価する人が過半数を超えており、中でもその他（アジア以外）は80.5%とその割合が高い。



【犯罪の多さ（属性別特徴）】

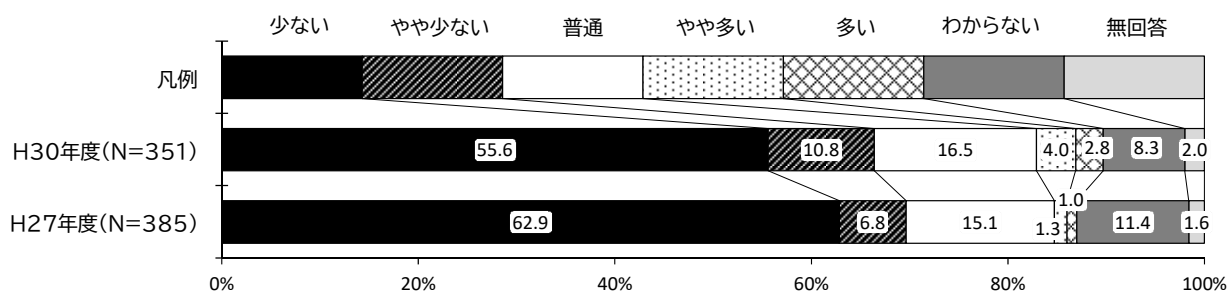
		サンプル数	少ない	やや少ない	普通	やや多い	多い	わからない	無回答	『少ない』『多い』計	
			(%)							(%)	(%)
全 体		351	149	27	35	11	3	122	4	176	14
		100.0	42.5	7.7	10.0	3.1	0.9	34.8	1.1	50.2	4.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	32.9	7.4	13.4	4.0	2.0	40.3	-	40.3	6.0
	韓国	37	21.6	8.1	18.9	2.7	-	48.6	-	29.7	2.7
	ベトナム	52	46.2	9.6	5.8	3.8	-	30.8	3.8	55.8	3.8
	ネパール	27	48.1	-	7.4	-	-	44.4	-	48.1	-
	その他（アジア）	45	55.6	11.1	2.2	2.2	-	24.4	4.4	66.7	2.2
その他（アジア以外）		41	73.2	7.3	4.9	2.4	-	12.2	-	80.5	2.4

⑩自然災害の多さ【Q15-15】

自然災害の多さについて尋ねたところ、「少ない」(55.6%)、「やや少ない」(10.8%)を合わせた『少ない』という割合が66.4%を占める。一方、「多い」(2.8%)、「やや多い」(4.0%)を合わせた『多い』という割合は1割にも満たない。なお、「普通」と回答した人は16.5%である。

国籍別にみると、いずれの国籍も『少ない』と回答した人が多いが、ネパールのみ『多い』が1割を超えている。

【自然災害の多さ】



【自然災害の多さ（属性別特徴）】

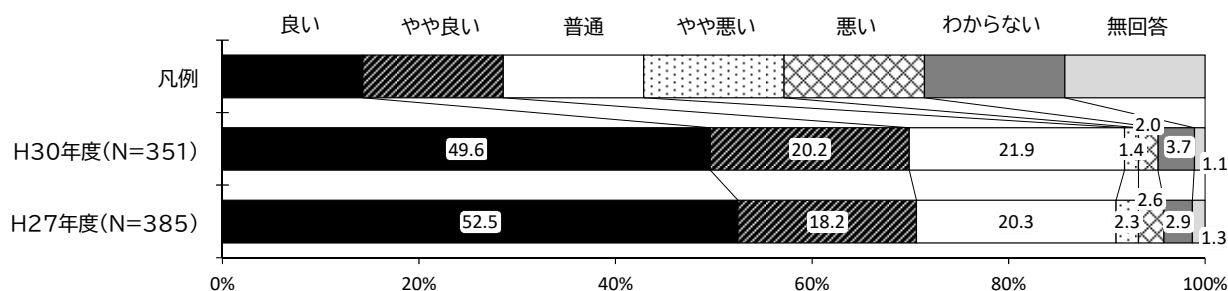
											(%)
		サ ン プ ル 数	少 な い	やや 少 な い	普 通	やや 多 い	多 い	わ か ら な い	無 回 答	『少 な い』 計	『多 い』 計
全 体		351 100.0	195 55.6	38 10.8	58 16.5	14 4.0	10 2.8	29 8.3	7 2.0	233 66.4	24 6.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	58.4	9.4	16.8	4.7	3.4	7.4	-	67.8	8.1
	韓国	37	43.2	16.2	27.0	8.1	-	5.4	-	59.4	8.1
	ベトナム	52	65.4	3.8	13.5	1.9	-	11.5	3.8	69.2	1.9
	ネパール	27	63.0	-	7.4	3.7	7.4	14.8	3.7	63.0	11.1
	その他（アジア）	45	51.1	15.6	13.3	2.2	6.7	6.7	4.4	66.7	8.9
	その他（アジア以外）	41	43.9	22.0	19.5	2.4	-	7.3	4.9	65.9	2.4

⑰人の親切さや人情味【Q15-16】

人の親切や人情味について尋ねたところ、「良い」(49.6%)、「やや良い」(20.2%)を合わせた『良い』という割合が69.8%を占める。一方、「悪い」(2.0%)、「やや悪い」(1.4%)を合わせた『悪い』という割合は1割に満たない。なお、「普通」と回答した人は21.9%となっている。

国籍別にみると、いずれの国籍も『良い』と回答した人が多くっており、その他（アジア）は他の国籍に比べ、その割合が8割を超えている。

【人の親切さや人情味】



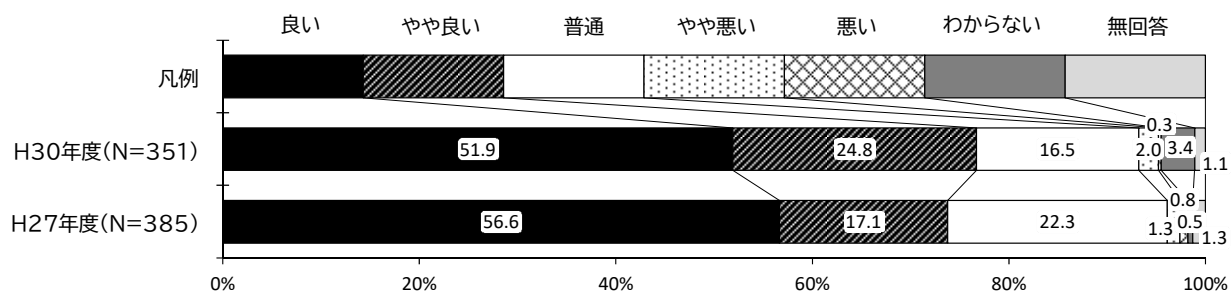
【人の親切さや人情味（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	（％）	
										『良い』計	『悪い』計
全 体		351	174	71	77	5	7	13	4	245	12
		100.0	49.6	20.2	21.9	1.4	2.0	3.7	1.1	69.8	3.4
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	48.3	22.8	20.8	2.0	2.7	3.4	-	71.1	4.7
	韓国	37	48.6	16.2	21.6	-	2.7	10.8	-	64.8	2.7
	ベトナム	52	38.5	30.8	23.1	-	-	3.8	3.8	69.3	-
	ネパール	27	55.6	3.7	40.7	-	-	-	-	59.3	-
	その他（アジア）	45	62.2	17.8	11.1	-	2.2	4.4	2.2	80.0	2.2
	その他（アジア以外）	41	51.2	14.6	24.4	4.9	2.4	-	2.4	65.8	7.3

⑱市民マナー【Q15-17】

市民マナーについて尋ねたところ、「良い」(51.9%)、「やや良い」(24.8%)を合わせた『良い』という割合が76.7%を占め、18項目中で3番目に高い。なお、「普通」と回答した人は16.5%である。

【市民マナー】



【市民マナー（属性別特徴）】

		サンプル数	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	わからない	無回答	『良い』計		『悪い』計	
			(%)										
全 体		351	182	87	58	7	1	12	4	269	8		
		100.0	51.9	24.8	16.5	2.0	0.3	3.4	1.1	76.7	2.3		
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	53.0	27.5	14.1	1.3	0.7	3.4	-	80.5	2.0		
	韓国	37	40.5	32.4	16.2	5.4	-	5.4	-	72.9	5.4		
	ベトナム	52	36.5	32.7	17.3	3.8	-	5.8	3.8	69.2	3.8		
	ネパール	27	59.3	7.4	33.3	-	-	-	-	66.7	-		
	その他（アジア）	45	62.2	13.3	17.8	-	-	4.4	2.2	75.5	-		
	その他（アジア以外）	41	61.0	22.0	12.2	2.4	-	-	2.4	83.0	2.4		
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	60.5	26.3	5.3	2.6	-	5.3	-	86.8	2.6		
	6か月～1年未満	70	60.0	22.9	12.9	2.9	-	-	1.4	82.9	2.9		
	1年以上～3年未満	157	53.5	22.3	17.2	1.9	0.6	3.8	0.6	75.8	2.5		
	3年以上～5年未満	86	38.4	30.2	23.3	1.2	-	4.7	2.3	68.6	1.2		
日 本 滞 在 年 数 別	6か月未満	31	61.3	29.0	3.2	-	-	6.5	-	90.3	-		
	6か月～1年未満	51	58.8	23.5	15.7	-	-	-	2.0	82.3	-		
	1年以上～3年未満	142	57.7	21.1	14.8	2.1	0.7	3.5	-	78.8	2.8		
	3年以上～5年未満	81	39.5	29.6	24.7	1.2	-	3.7	1.2	69.1	1.2		
	5年以上～10年未満	29	41.4	31.0	13.8	10.3	-	3.4	-	72.4	10.3		
	10年以上	14	42.9	21.4	28.6	-	-	-	7.1	64.3	-		
無回答		3	33.3	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-		

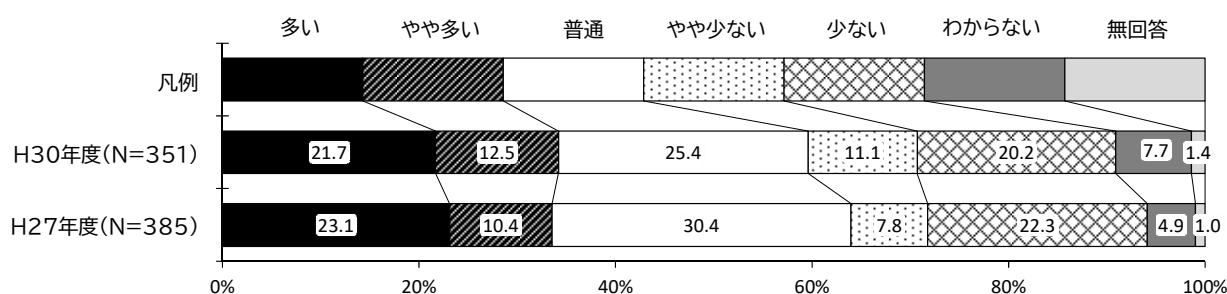
⑬母国の食材を扱ったレストランやお店の数【Q15-18】

母国の食材を扱ったレストランやお店の数について尋ねたところ、「多い」(21.7%)、「やや多い」(12.5%)を合わせた『多い』という割合が34.2%となっており、一方、「少ない」(20.2%)、「やや少ない」(11.1%)を合わせた『少ない』という割合は31.3%となっている。なお、「普通」と回答した人は25.4%となっている。

国籍別にみると、その他（アジア）及びその他（アジア以外）は、『少ない』が『多い』と回答した人を上回っている。

居住区別にみると、早良区及び西区は、『少ない』が『多い』と回答した人を上回っている。

【母国の食材を扱ったレストランやお店の数】



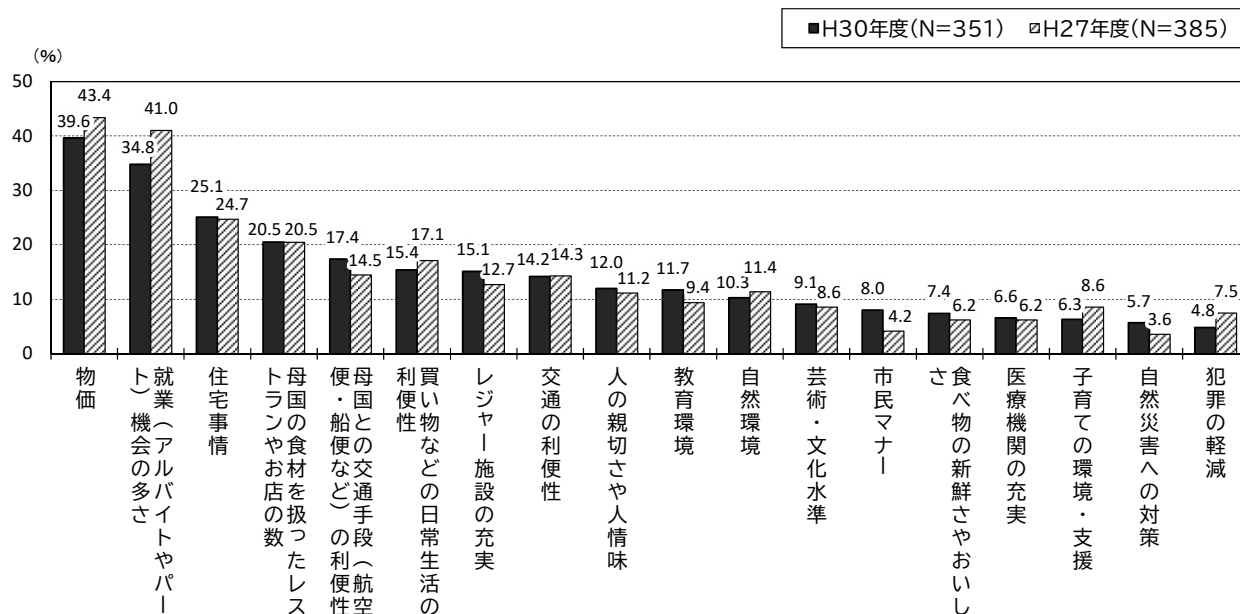
【母国の食材を扱ったレストランやお店の数（属性別特徴）】

		サンプル数	多い	やや多い	普通	やや少ない	少ない	わからない	無回答	『多い』『少ない』計	
			(%)								
全 体		351	76	44	89	39	71	27	5	120	110
		100.0	21.7	12.5	25.4	11.1	20.2	7.7	1.4	34.2	31.3
国 籍・地 域 別	中国（台湾含む）	149	22.8	16.1	32.9	12.1	9.4	6.7	-	38.9	21.5
	韓国	37	29.7	16.2	24.3	8.1	13.5	8.1	-	45.9	21.6
	ベトナム	52	25.0	11.5	17.3	3.8	17.3	21.2	3.8	36.5	21.1
	ネパール	27	37.0	7.4	37.0	-	14.8	-	3.7	44.4	14.8
	その他（アジア）	45	8.9	2.2	8.9	17.8	55.6	4.4	2.2	11.1	73.4
	その他（アジア以外）	41	9.8	12.2	19.5	19.5	34.1	2.4	2.4	22.0	53.6
居 住 地 別	東区	71	22.5	15.5	23.9	9.9	16.9	9.9	1.4	38.0	26.8
	博多区	91	23.1	15.4	20.9	11.0	19.8	8.8	1.1	38.5	30.8
	中央区	47	27.7	8.5	29.8	10.6	17.0	4.3	2.1	36.2	27.6
	南区	51	27.5	13.7	29.4	3.9	23.5	-	2.0	41.2	27.4
	城南区	14	28.6	7.1	28.6	14.3	14.3	-	7.1	35.7	28.6
	早良区	27	22.2	-	29.6	11.1	14.8	22.2	-	22.2	25.9
	西区	50	4.0	14.0	24.0	20.0	30.0	8.0	-	18.0	50.0

13. 福岡都市圏の生活環境で充実してほしいもの【Q16】(複数回答)

福岡都市圏の生活環境について充実してほしいものを尋ねたところ、「物価」(39.6%)が最も多く、以下、「就業(アルバイトやパート)機会の多さ」(34.8%)、「住宅事情」(25.1%)、「母国の食材を扱ったレストランやお店の数」(20.5%)、「母国との交通手段(航空便・船便など)の利便性」(17.4%)、「買い物などの日常生活の利便性」(15.4%)、「レジャー施設の充実」(15.1%)、「交通の利便性」(14.2%)などが続いている。

【福岡都市圏の生活環境で充実してほしいもの】



国籍別にみると、中国（台湾含む）、ベトナム及びその他（アジア以外）は「物価」、韓国は「買い物などの日常生活の利便性」、ネパールは「就業（アルバイトやパート）機会の多さ」、その他（アジア）は「母国の食材を扱ったレストランやお店の数」と回答した人がそれぞれ最も多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、いずれの滞在年数も「物価」及び「就業（アルバイトやパート）機会の多さ」と回答した人が多い。また、6か月未満は「交通の利便性」と回答した人が、他の福岡市滞在年数の割合に比べ高くなっている。

【福岡都市圏の生活環境で充実してほしいもの（属性別特徴）】

		(%)										
		サンプル数	物価	就業（アルバイト）機会の多さ	住宅事情	母国の食材を扱う店の数	母国との交通手段（航空・船便など）の利便性	買い物などの日常生活の利便性	レジャー施設の充実	交通の利便性	人の親切さや人情味	教育環境
全 体		351 100.0	139 39.6	122 34.8	88 25.1	72 20.5	61 17.4	54 15.4	53 15.1	50 14.2	42 12.0	41 11.7
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	40.9	30.2	30.2	22.8	17.4	15.4	16.1	17.4	12.8	6.7
	韓国	37	35.1	21.6	24.3	5.4	18.9	37.8	13.5	21.6	13.5	21.6
	ベトナム	52	51.9	42.3	19.2	11.5	11.5	19.2	17.3	5.8	9.6	9.6
	ネパール	27	33.3	63.0	18.5	-	33.3	18.5	11.1	3.7	11.1	25.9
	その他（アジア）	45	33.3	40.0	17.8	44.4	22.2	4.4	15.6	13.3	15.6	15.6
	その他（アジア以外）	41	34.1	29.3	26.8	24.4	7.3	-	12.2	14.6	7.3	9.8
居住地別	東区	71	47.9	42.3	26.8	26.8	22.5	18.3	9.9	9.9	7.0	16.9
	博多区	91	40.7	34.1	23.1	14.3	15.4	14.3	14.3	6.6	15.4	14.3
	中央区	47	38.3	27.7	27.7	21.3	14.9	19.1	23.4	12.8	14.9	8.5
	南区	51	33.3	39.2	27.5	11.8	19.6	9.8	13.7	11.8	21.6	7.8
	城南区	14	35.7	28.6	28.6	14.3	-	7.1	7.1	14.3	14.3	7.1
	早良区	27	51.9	29.6	29.6	11.1	11.1	7.4	11.1	18.5	7.4	14.8
	西区	50	28.0	32.0	18.0	38.0	22.0	22.0	22.0	36.0	2.0	6.0
在福岡市別滞	6か月未満	38	39.5	28.9	23.7	13.2	15.8	28.9	15.8	34.2	10.5	2.6
	6か月～1年未満	70	34.3	32.9	12.9	22.9	14.3	21.4	20.0	7.1	10.0	14.3
	1年以上～3年未満	157	42.0	33.8	26.8	22.9	17.2	11.5	14.6	14.6	11.5	9.6
	3年以上～5年未満	86	39.5	40.7	32.6	17.4	20.9	11.6	11.6	10.5	15.1	17.4

【福岡都市圏の生活環境で充実してほしいもの（属性別特徴 つづき）】

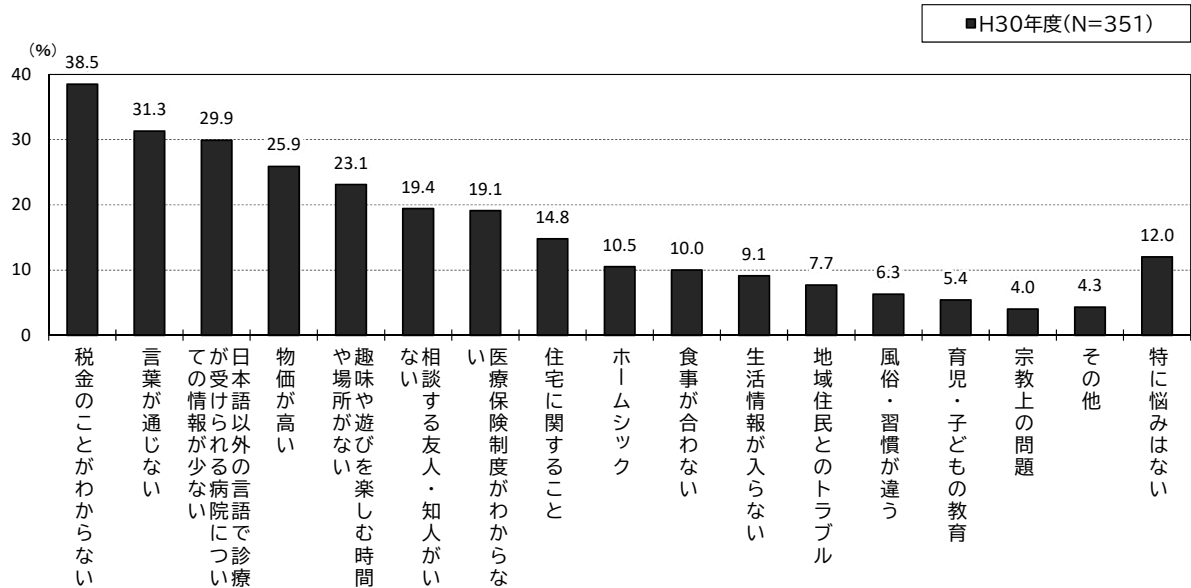
(%)											
		サ ン プ ル 数	自 然 環 境	芸 術 ・ 文 化 水 準	市 民 マ ナー	食 べ 物 の 新 鮮 さ や お い し さ	医 療 機 関 の 充 実	子 育 て の 環 境 ・ 支 援	自 然 災 害 へ の 対 策	犯 罪 の 軽 減	無 回 答
全 体		351 100.0	36 10.3	32 9.1	28 8.0	26 7.4	23 6.6	22 6.3	20 5.7	17 4.8	5 1.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	3.4	12.1	6.7	4.7	4.7	4.7	2.7	4.0	1.3
	韓国	37	29.7	8.1	5.4	8.1	2.7	13.5	18.9	5.4	-
	ベトナム	52	1.9	3.8	11.5	17.3	5.8	5.8	9.6	9.6	1.9
	ネパール	27	7.4	3.7	7.4	11.1	11.1	7.4	3.7	11.1	-
	その他（アジア）	45	17.8	4.4	11.1	4.4	13.3	4.4	4.4	-	2.2
	その他（アジア以外）	41	22.0	14.6	7.3	4.9	7.3	7.3	2.4	2.4	2.4
居 住 地 別	東区	71	9.9	1.4	2.8	5.6	11.3	7.0	5.6	4.2	2.8
	博多区	91	16.5	12.1	11.0	6.6	8.8	7.7	6.6	5.5	2.2
	中央区	47	6.4	12.8	8.5	6.4	4.3	2.1	6.4	4.3	2.1
	南区	51	5.9	9.8	15.7	7.8	5.9	5.9	5.9	5.9	-
	城南区	14	-	14.3	14.3	7.1	-	7.1	-	14.3	-
	早良区	27	7.4	3.7	3.7	11.1	3.7	7.4	7.4	7.4	-
	西区	50	12.0	12.0	2.0	10.0	2.0	6.0	4.0	-	-
在 福 年 岡 数 市 別 滞	6か月未満	38	5.3	21.1	-	7.9	5.3	5.3	10.5	2.6	2.6
	6か月～1年未満	70	7.1	1.4	7.1	11.4	7.1	-	10.0	7.1	2.9
	1年以上～3年未満	157	8.9	8.9	8.3	5.7	4.5	7.0	3.8	3.8	-
	3年以上～5年未満	86	17.4	10.5	11.6	7.0	10.5	10.5	3.5	5.8	2.3

14. 日常生活での悩み【Q17】

①悩みの内容【Q17】(複数回答)

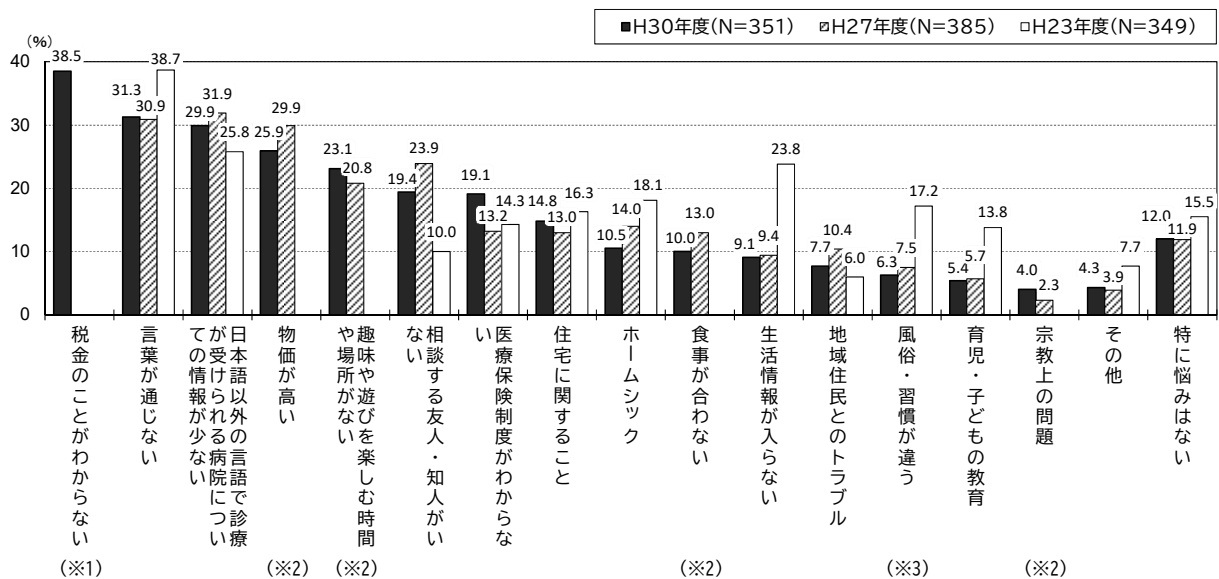
日常生活での悩みや困ることを尋ねたところ、「税金のことがわからない」(38.5%)と回答した人が最も多く、以下、「言葉が通じない」(31.3%)、「日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない」(29.9%)、「物価が高い」(25.9%)、「趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない」(23.1%)、「相談する友人・知人がいない」(19.4%)、「医療保険制度がわからない」(19.1%)、「住宅に関すること」(14.8%)、「ホームシック」(10.5%)、「食事が合わない」(10.0%)、「生活情報が入らない」(9.1%)、「地域住民とのトラブル」(7.7%)、「風俗・習慣が違う」(6.3%)、「育児・子どもの教育」(5.4%)、「宗教上の問題」(4.0%)、「その他」(4.3%)と続いている。なお、「特に悩みはない」(12.0%)となっている。

【悩みの内容】



【悩みの内容（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.8参照）



注1:(※1)H27、23年度調査にはない項目

注2:(※2)H23年度調査にはない項目

注3:(※3)H23年度調査では「生活習慣が違う」

国籍別にみると、中国（台湾含む）及びベトナムは「税金のことがわからない」、ネパールは「言葉が通じない」、その他（アジア）は「日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない」と回答した人がそれぞれ最も多い。また、韓国は「税金のことがわからない」「日本語以外の言語で診察が受けられる病院についての情報が少ない」が35.1%と同率、その他（アジア以外）は「言葉が通じない」「特に悩みはない」が34.1%で同率となっている。なお、その他（アジア以外）については、「特に悩みはない」と回答した人が他の国籍に比べて高い。

年齢別にみると、29歳以下及び30～39歳は「税金のことがわからない」、40～49歳及び50～59歳は「日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない」と回答した人が最も多い。

在留資格別にみると、就労において「税金のことがわからない」と回答した人が最も多い。また、家族滞在は「言葉が通じない」と回答した人が最も多い。

福岡市滞在年数別にみると、1年以上は「税金のことがわからない」と回答した人が最も多い。また、1年未満では「言葉が通じない」と回答した人が最も多い。

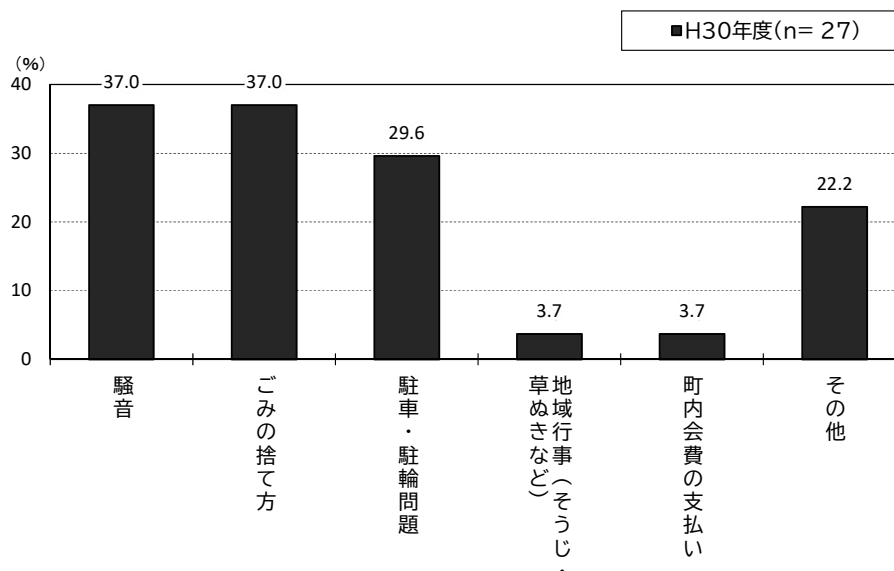
【悩みの内容（属性別特徴）】

	サンプル数	税金のことがわからない	言葉が通じない	日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない	物価が高い	趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない	相談する友人・知人がいない	医療保険制度がわからない	住宅に関すること	ホームシック	食事が合わない	生活情報が入らない	地域住民とのトラブル	風俗・習慣が違う	育児・子どもの教育	宗教上の問題	その他	特に悩みはない	無回答
全 体	351 100.0	135 38.5	110 31.3	105 29.9	91 25.9	81 23.1	68 19.4	67 19.1	52 14.8	37 10.5	35 10.0	32 9.1	27 7.7	22 6.3	19 5.4	14 4.0	15 4.3	42 12.0	4 1.1
国籍・地域別																			
中国（台湾含む）	149	34.9	29.5	20.8	25.5	28.9	24.8	14.1	14.1	9.4	12.8	10.1	8.1	4.7	5.4	1.3	4.0	9.4	0.7
韓国	37	35.1	16.2	35.1	10.8	21.6	27.0	27.0	21.6	8.1	5.4	10.8	10.8	5.4	5.4	2.7	10.8	16.2	-
ベトナム	52	65.4	38.5	36.5	34.6	30.8	7.7	34.6	17.3	21.2	5.8	7.7	13.5	9.6	1.9	1.9	1.9	9.6	-
ネパール	27	40.7	48.1	40.7	33.3	7.4	33.3	29.6	11.1	11.1	25.9	18.5	3.7	11.1	7.4	7.4	-	7.4	-
その他（アジア）	45	26.7	28.9	53.3	31.1	20.0	6.7	11.1	13.3	8.9	6.7	2.2	4.4	4.4	6.7	13.3	2.2	2.2	4.4
その他（アジア以外）	41	31.7	34.1	17.1	19.5	7.3	12.2	12.2	12.2	4.9	2.4	7.3	2.4	7.3	7.3	4.9	7.3	34.1	2.4
年齢別																			
29歳以下	225	35.6	28.9	26.2	28.9	27.1	19.6	18.7	13.3	12.0	14.7	8.9	9.3	6.2	2.7	4.4	3.1	13.8	0.9
30～39歳	78	48.7	35.9	32.1	15.4	17.9	20.5	16.7	16.7	5.1	1.3	12.8	5.1	9.0	14.1	3.8	1.3	9.0	-
40～49歳	23	30.4	21.7	39.1	17.4	13.0	13.0	26.1	21.7	4.3	-	-	4.3	-	4.3	4.3	21.7	4.3	-
50～59歳	7	28.6	57.1	71.4	57.1	28.6	28.6	-	57.1	28.6	-	-	14.3	-	14.3	-	28.6	14.3	-
60歳以上	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0
無回答	14	50.0	50.0	42.9	35.7	7.1	21.4	35.7	-	21.4	7.1	14.3	-	7.1	-	-	-	-	7.1
在留資格別																			
就労	105	53.3	21.0	23.8	24.8	29.5	21.9	20.0	16.2	6.7	7.6	9.5	8.6	8.6	6.7	1.0	3.8	12.4	1.0
留学（大学、短大等）	65	30.8	41.5	27.7	24.6	16.9	15.4	15.4	6.2	9.2	15.4	6.2	7.7	6.2	1.5	6.2	4.6	13.8	1.5
留学（日本語学校）	67	34.3	35.8	32.8	38.8	31.3	23.9	20.9	14.9	19.4	10.4	7.5	9.0	6.0	1.5	6.0	4.5	9.0	-
留学（専修学校・その他の学校）	33	39.4	24.2	36.4	18.2	24.2	24.2	27.3	18.2	12.1	21.2	21.2	9.1	6.1	3.0	6.1	3.0	6.1	-
家族滞在	27	22.2	51.9	37.0	22.2	14.8	18.5	14.8	22.2	7.4	3.7	-	-	-	14.8	11.1	7.4	14.8	-
日本人の配偶者等	28	28.6	17.9	35.7	10.7	10.7	10.7	7.1	14.3	3.6	-	7.1	14.3	7.1	14.3	-	3.6	14.3	3.6
その他	25	36.0	40.0	32.0	32.0	12.0	12.0	28.0	20.0	16.0	4.0	12.0	-	4.0	4.0	-	4.0	12.0	4.0
無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
在福岡市滞在年数別																			
6か月未満	38	34.2	50.0	23.7	39.5	28.9	23.7	21.1	5.3	13.2	13.2	5.3	10.5	-	-	2.6	10.5	5.3	-
6か月～1年未満	70	40.0	41.4	30.0	30.0	24.3	14.3	24.3	12.9	15.7	8.6	10.0	7.1	8.6	1.4	5.7	4.3	11.4	-
1年以上～3年未満	157	34.4	26.1	29.3	24.8	24.2	20.4	15.9	16.6	8.3	7.0	8.3	6.4	6.4	7.0	3.2	2.5	12.1	2.5
3年以上～5年未満	86	46.5	24.4	33.7	18.6	17.4	19.8	19.8	17.4	9.3	15.1	11.6	9.3	7.0	8.1	4.7	4.7	15.1	-

②地域住民とのトラブル内容【Q17-1】(複数回答)

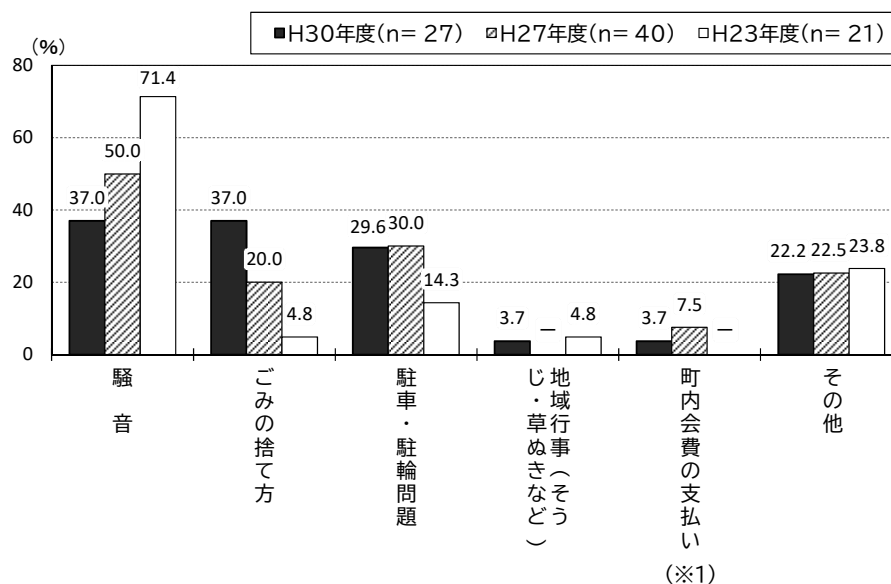
地域住民とのトラブルがあると回答した方(27人)にトラブル内容を尋ねたところ、「騒音」、「ごみの捨て方」(各々37.0%)が最も多く、以下、「駐車・駐輪問題」(29.6%)と続いている。

【地域住民とのトラブル内容】



【地域住民とのトラブル内容(時系列)】

※過去調査との比較は参考(P2, 5.8参照)

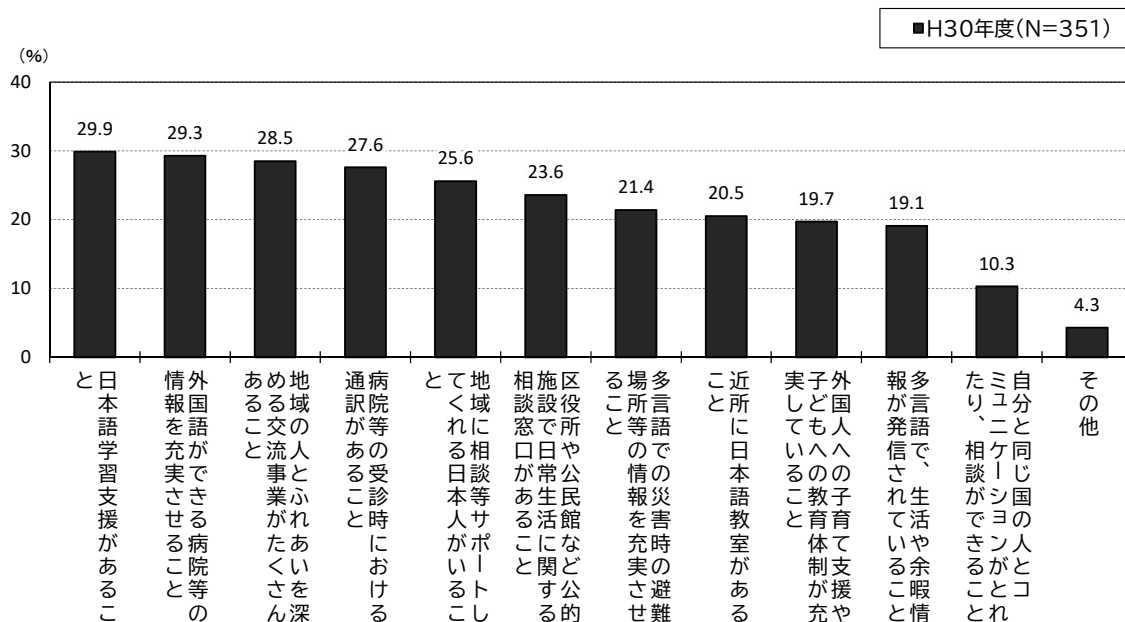


注1:(※1)H23年度調査は「自治会費・町内会費の支払い」

15. 外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと【Q18】(複数回答)

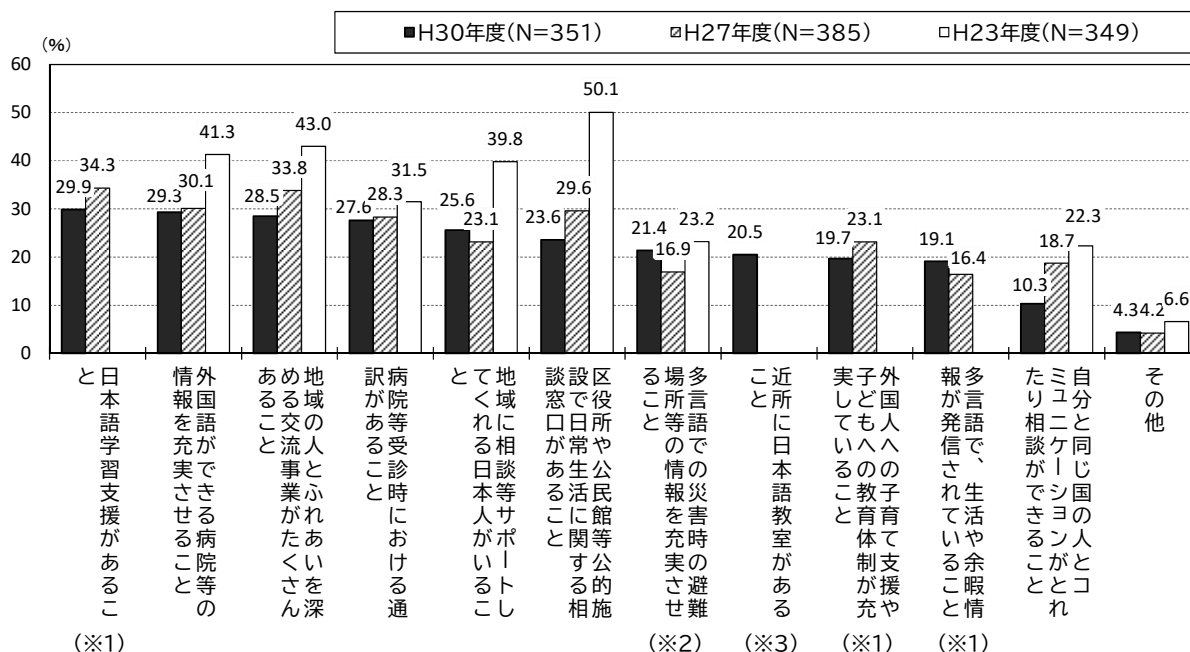
外国人にも住みやすく活動しやすいまちになるために必要なことを尋ねたところ、「日本語学習支援があること」(29.9%)が最も多く、以下、「外国語ができる病院等の情報を充実させること」(29.3%)、「地域の人とふれあいを深める交流事業がたくさんあること」(28.5%)、「病院等の受診時における通訳があること」(27.6%)、「地域に相談等サポートしてくれる日本人がいること」(25.6%)、「施設で日常生活に関する相談窓口があること」(23.6%)、「区役所や公民館などの公共的相関口があること」(21.4%)、「多言語での災害時の避難場所等の情報を充実させること」(20.5%)、「近所に日本語教室があること」(19.7%)、「外国人への子育て支援や実子でもへの教育体制が充実や」(19.1%)、「多言語で、生活や余暇と情報が発信されていること」(10.3%)、「自分と同じ国の人とコミュニケーションがとれ」(4.3%)が続いている。

【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと】



【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2、5.⑥参照）



注1: (※1) H23年度調査にはない項目

注2: (※2) H23年度調査では「災害時の避難場所等の情報を充実させること」

注3: (※3) H27・23年度調査にはない項目

国籍別にみると、中国（台湾含む）及びネパールは「日本語学習支援があること」、その他（アジア）は「外国語ができる病院等の情報を充実させること」、ベトナム及びその他（アジア以外）は「病院等受診時における通訳があること」と回答した人がそれぞれ最も多くなっている。韓国は「外国語ができる病院等の情報を充実させること」「外国人への子育て支援や子どもへの教育体制が充実していること」が32.4%と同率で最も多くなっている。また、ネパールは「区役所や公民館等公的施設で日常生活に関する相談窓口があること」と回答した人の割合が他の国籍に比べて高い。

年齢別にみると、29歳以下は「地域の人とふれあいを深める交流事業がたくさんあること」、30～39歳は「外国語ができる病院等の情報を充実させること」、40～49歳は「病院等の受診時における通訳があること」と回答した人がそれぞれ最も多い。

在留資格別にみると、就労は「地域の人とふれあいを深める交流事業がたくさんあること」、留学（大学、短期大学）及び留学（日本語学校）は「外国語ができる病院等の情報を充実させること」、留学（専修学校・その他の学校）及び日本人の配偶者等は「日本語学習支援があること」と回答した人がそれぞれ最も多くなっている。また、家族滞在は「日本語学習支援がある」「病院等の受診時における通訳があること」が48.1%で同率となっている。なお、家族滞在の「近所に日本語教室がある」は、回答した人の割合が他の国籍と比べて高い。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満及び1年以上～3年未満は「外国語ができる病院等の情報を充実させること」、6か月～1年未満は「日本語学習支援があること」、3年以上～5年未満は「外国人への子育て支援や子どもへの教育体制が充実していること」を回答した人が最も多くなっている。

【外国人にも住みやすく活動しやすいまちに必要なこと（属性別特徴）】

(%)

		サ ン プ ル 数	こ と 日 本 語 学 習 支 援 が あ る	と の 情 報 が 充 実 さ せ る こ と	外 国 語 が で き る こ と	深 さ あ る こ と	地 域 の 人 と の 交 流 事 業 が あ る こ と	病 院 等 の 受 診 時 に お け る こ と	地 域 に あ る サ ポ ー ト の こ と	相 談 窓 口 が あ る こ と	施 設 で 日 常 生 活 に 関 する こ と	区 役 所 や 公 民 館 な ど の こ と	難 所 等 の 情 報 を 充 実 さ せ る こ と	多 言 語 で の 災 害 時 の 避 難 場 所 等 の 情 報 を 充 実 さ せ る こ と	近 所 に 日 本 語 教 室 が あ る こ と	が 充 実 し て い る こ と	外 国 人 へ の 子 育 て 支 援	こ と 多 言 語 が 発 信 さ れ て い る こ と	多 言 語 で 生 活 や 余 暇 を 送 る こ と	自 分 と 同 じ 国 の 人 と コ レ ク シ ョ ン が あ る こ と	そ の 他	無 回 答
全 体		351 100.0	105 29.9	103 29.3	100 28.5	97 27.6	90 25.6	83 23.6	75 21.4	72 20.5	69 19.7	67 19.1	36 10.3	15 4.3	9 2.6							
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	28.9	20.8	28.2	23.5	27.5	22.1	14.8	19.5	21.5	19.5	12.1	3.4	3.4							
	韓国	37	18.9	32.4	24.3	13.5	29.7	29.7	24.3	13.5	32.4	21.6	10.8	8.1	2.7							
	ベトナム	52	38.5	28.8	26.9	40.4	25.0	17.3	28.8	30.8	13.5	11.5	11.5	1.9	-							
	ネパール	27	48.1	40.7	33.3	25.9	22.2	44.4	25.9	3.7	14.8	25.9	7.4	7.4	-							
	その他（アジア）	45	22.2	48.9	35.6	26.7	17.8	20.0	28.9	22.2	17.8	17.8	8.9	-	2.2							
	その他（アジア以外）	41	29.3	29.3	24.4	41.5	26.8	22.0	22.0	26.8	14.6	22.0	4.9	9.8	4.9							
年 齢 別	29歳以下	225	28.4	29.8	31.6	25.3	28.4	25.8	19.6	15.1	19.1	19.1	9.8	3.1	1.8							
	30～39歳	78	30.8	32.1	30.8	24.4	21.8	19.2	26.9	26.9	24.4	21.8	10.3	7.7	2.6							
	40～49歳	23	34.8	26.1	13.0	39.1	21.7	17.4	17.4	30.4	21.7	21.7	4.3	4.3	4.3							
	50～59歳	7	14.3	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	28.6	71.4	14.3	-	14.3	14.3	-							
	60歳以上	4	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	50.0							
	無回答	14	50.0	21.4	7.1	57.1	7.1	28.6	21.4	35.7	7.1	14.3	28.6	-	-							
在 留 資 格 別	就労	105	21.0	21.9	31.4	19.0	24.8	22.9	22.9	21.0	30.5	18.1	9.5	7.6	1.9							
	留学（大学、短大等）	65	27.7	36.9	33.8	35.4	29.2	30.8	12.3	12.3	10.8	18.5	7.7	-	1.5							
	留学（日本語学校）	67	26.9	35.8	31.3	23.9	31.3	20.9	29.9	14.9	7.5	20.9	10.4	4.5	1.5							
	留学（専修学校・その他の学校）	33	36.4	27.3	30.3	21.2	33.3	33.3	12.1	15.2	12.1	15.2	12.1	6.1	3.0							
	家族滞在	27	48.1	37.0	7.4	48.1	14.8	7.4	29.6	44.4	37.0	18.5	11.1	3.7	-							
	日本人の配偶者等	28	42.9	17.9	21.4	28.6	10.7	14.3	10.7	32.1	21.4	17.9	10.7	-	7.1							
	その他	25	40.0	32.0	24.0	40.0	24.0	32.0	32.0	24.0	20.0	28.0	16.0	4.0	4.0							
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0							
居 住 地 別	東区	71	26.8	36.6	22.5	38.0	25.4	31.0	25.4	32.4	26.8	15.5	5.6	-	4.2							
	博多区	91	29.7	28.6	31.9	29.7	28.6	13.2	19.8	15.4	19.8	26.4	9.9	6.6	2.2							
	中央区	47	29.8	31.9	27.7	25.5	36.2	19.1	14.9	17.0	19.1	10.6	6.4	2.1	2.1							
	南区	51	37.3	25.5	23.5	9.8	15.7	41.2	17.6	17.6	15.7	19.6	17.6	5.9	3.9							
	城南区	14	14.3	35.7	14.3	42.9	7.1	14.3	28.6	21.4	7.1	14.3	7.1	-	-							
	早良区	27	37.0	14.8	14.8	25.9	29.6	11.1	25.9	25.9	25.9	18.5	18.5	11.1	-							
	西区	50	28.0	28.0	48.0	26.0	24.0	28.0	24.0	16.0	14.0	20.0	10.0	4.0	2.0							
在 福 岡 市 別 滞 在	6か月未満	38	31.6	36.8	31.6	31.6	21.1	26.3	21.1	18.4	7.9	18.4	18.4	7.9	2.6							
	6か月～1年未満	70	37.1	27.1	24.3	31.4	32.9	18.6	24.3	31.4	14.3	15.7	10.0	2.9	4.3							
	1年以上～3年未満	157	26.8	31.2	29.9	24.2	21.7	19.7	21.0	19.7	15.3	22.3	10.2	2.5	2.5							
	3年以上～5年未満	86	29.1	24.4	27.9	29.1	29.1	33.7	19.8	14.0	37.2	16.3	7.0	7.0	1.2							

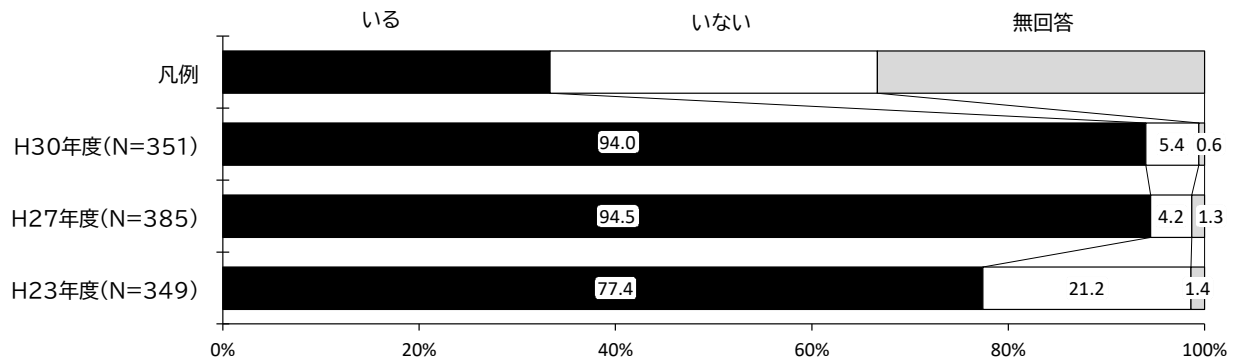
16. 日常生活で相談できる相手【Q19】

①日常生活で相談できる相手の有無

日常生活で困ったときに近所に相談できる人がいるか尋ねたところ、「いる」(94.0%)が9割を超えている。

【日常生活で相談できる相手の有無（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2、5.⑧参照）



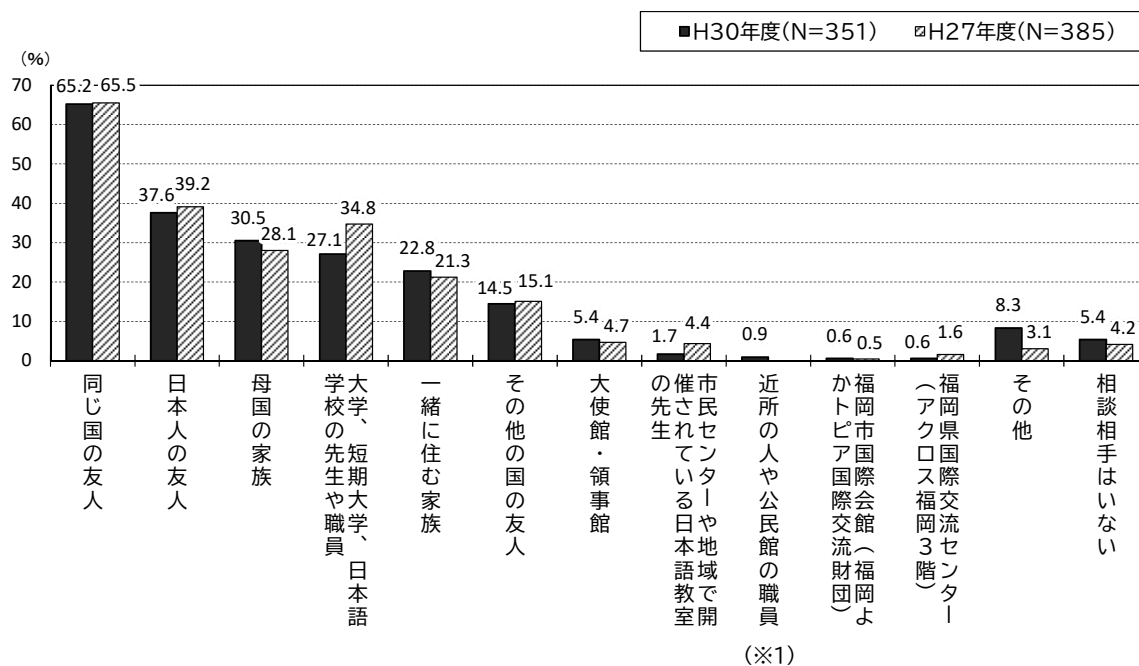
【日常生活で相談できる相手の有無（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	いる	いない	無回答
全体		351	330	19	2
		100.0	94.0	5.4	0.6
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	94.0	6.0	-
	韓国	37	91.9	5.4	2.7
	ベトナム	52	96.2	1.9	1.9
	ネパール	27	92.6	7.4	-
	その他（アジア）	45	93.3	6.7	-
	その他（アジア以外）	41	95.1	4.9	-
年齢別	29歳以下	225	96.4	3.1	0.4
	30～39歳	78	89.7	10.3	-
	40～49歳	23	91.3	8.7	-
	50～59歳	7	100.0	-	-
	60歳以上	4	100.0	-	-
	無回答	14	78.6	14.3	7.1
在留資格別	就労	105	90.5	8.6	1.0
	留学（大学、短大等）	65	95.4	3.1	1.5
	留学（日本語学校）	67	95.5	4.5	-
	留学（専修学校・その他の学校）	33	97.0	3.0	-
	家族滞在	27	100.0	-	-
	日本人の配偶者等	28	96.4	3.6	-
	その他	25	88.0	12.0	-
	無回答	1	100.0	-	-
在留年数別	6か月未満	38	94.7	5.3	-
	6か月～1年未満	70	91.4	7.1	1.4
	1年以上～3年未満	157	96.2	3.8	-
	3年以上～5年未満	86	91.9	7.0	1.2

②日常生活で相談できる相手(複数回答)

日常生活で相談できる相手を尋ねたところ、「同じ国の友人」(65.2%)が最も多く、以下、「日本人の友人」(37.6%),「母国の家族」(30.5%),「大学,短期大学,日本語学校の先生や職員」(27.1%),「一緒に住む家族」(22.8%)と続いている。なお、「相談相手はいない」(5.4%)と回答した人は1割に満たない。

【日常生活で相談できる相手】



(※1)

注:(※1)H27年度調査にはない項目

福岡市滞在年数別にみると、いずれの滞在年数も「同じ国の友人」を回答した人が最も多い。

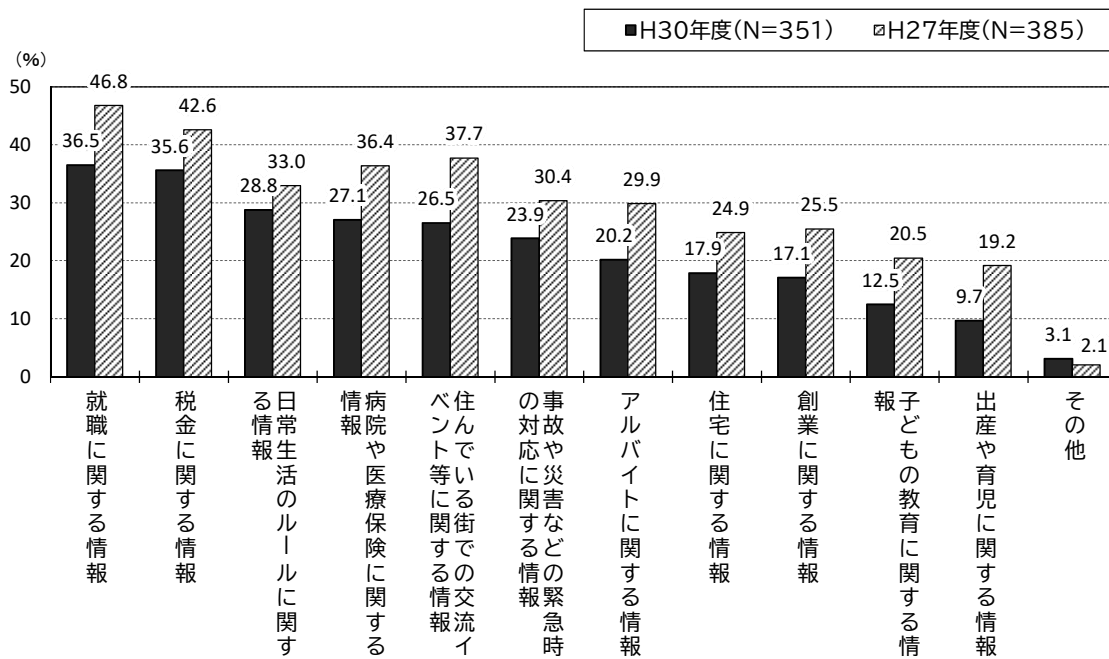
(%)

		サンプル数	同じ国の友人	日本人の友人	母国の家族	大学・短期大学、語学校の先生や職員	一緒に住む家族	その他の国の友人	大使館・領事館	市民センターや地域で開催されている日本語教室の先生	近所の人や公民館の職員	福岡市国際交流センター（アクロス福岡）	福岡県国際交流センター（アクロス福岡）	その他	相談相手はいない	無回答	(%)
全 体		351 100.0	229 65.2	132 37.6	107 30.5	95 27.1	80 22.8	51 14.5	19 5.4	6 1.7	3 0.9	2 0.6	2 0.6	29 8.3	19 5.4	2 0.6	
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	77.9	34.2	36.9	25.5	23.5	8.7	4.7	1.3	-	0.7	-	6.0	6.0	-	
	韓国	37	67.6	45.9	18.9	8.1	32.4	13.5	16.2	-	-	-	-	13.5	5.4	2.7	
	ベトナム	52	69.2	34.6	48.1	25.0	13.5	15.4	1.9	1.9	-	-	-	1.9	1.9	1.9	
	ネパール	27	66.7	11.1	14.8	59.3	18.5	-	-	-	-	-	-	3.7	7.4	-	
	その他（アジア）	45	55.6	42.2	8.9	35.6	15.6	31.1	6.7	4.4	2.2	2.2	4.4	17.8	6.7	-	
年齢別	その他（アジア以外）	41	22.0	58.5	29.3	22.0	34.1	26.8	4.9	2.4	4.9	-	-	12.2	4.9	-	
	29歳以下	225	72.0	33.3	35.6	34.2	12.0	16.9	4.4	0.9	1.3	0.4	0.4	9.3	3.1	0.4	
	30～39歳	78	51.3	46.2	20.5	15.4	34.6	12.8	6.4	5.1	-	1.3	1.3	7.7	10.3	-	
	40～49歳	23	56.5	43.5	17.4	4.3	65.2	13.0	13.0	-	-	-	-	8.7	8.7	-	
	50～59歳	7	57.1	42.9	14.3	-	71.4	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	
	60歳以上	4	25.0	75.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
在留資格別	無回答	14	64.3	35.7	35.7	35.7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	14.3	7.1	
	就労	105	61.9	52.4	24.8	7.6	14.3	11.4	9.5	1.0	2.9	1.0	-	14.3	8.6	1.0	
	留学（大学、短大等）	65	72.3	43.1	33.8	49.2	7.7	26.2	4.6	3.1	-	-	1.5	4.6	3.1	1.5	
	留学（日本語学校）	67	77.6	14.9	40.3	55.2	6.0	14.9	-	-	-	-	-	6.0	4.5	-	
	留学（専修学校・その他の学校）	33	75.8	33.3	27.3	45.5	3.0	15.2	3.0	-	-	3.0	3.0	6.1	3.0	-	
	家族滞在	27	66.7	29.6	25.9	-	77.8	14.8	7.4	7.4	-	-	-	-	-	-	
	日本人の配偶者等	28	32.1	32.1	35.7	3.6	89.3	3.6	7.1	-	-	-	-	7.1	3.6	-	
	その他	25	52.0	44.0	24.0	8.0	32.0	8.0	4.0	4.0	-	-	-	12.0	12.0	-	
在福岡市数市別	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	6か月未満	38	73.7	31.6	36.8	39.5	13.2	21.1	5.3	5.3	-	-	-	2.6	5.3	-	
	6か月～1年未満	70	64.3	32.9	24.3	24.3	10.0	17.1	2.9	2.9	1.4	-	-	10.0	7.1	1.4	
	1年以上～3年未満	157	66.2	40.1	30.6	27.4	23.6	12.7	8.9	1.3	1.3	1.3	0.6	9.6	3.8	-	
滞り	3年以上～5年未満	86	60.5	39.5	32.6	23.3	36.0	12.8	1.2	-	-	-	1.2	7.0	7.0	1.2	

17. 特に欲しい情報【Q20】(複数回答)

特に欲しい情報を尋ねたところ、「就職に関する情報」(36.5%)が最も多く、以下、「税金に関する情報」(35.6%)、「日常生活のルールに関する情報」(28.8%)、「病院や医療保険に関する情報」(27.1%)、「住んでいる街での交流イベント等に関する情報」(26.5%)と続いている。

【特に欲しい情報】



注：H30年度調査では〇は最大3つまで、H27年度は〇は最大5つまで

国籍別にみると、中国（台湾含む）、その他（アジア）及びその他（アジア以外）は「就職に関する情報」、韓国及びベトナムは「税金に関する情報」、ネパールは「日常生活のルールに関する情報」と回答した人が最も多くなっている。

年齢別にみると、29歳以下は「就職に関する情報」、30～39歳は「税金に関する情報」、40～49歳は「病院や医療保険に関する情報」と回答した人が最も多くなっている。

在留資格別にみると、就労は「税金に関する情報」、『留学』は「就職に関する情報」、家族滞在は「子どもの教育に関する情報」と回答した人が最も多い。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満は「日常生活のルールに関する情報」、6か月～1年未満は「住んでいる街での交流イベント等に関する情報」、1年以上～3年未満は「就職に関する情報」、3年以上～5年未満は「税金に関する情報」と回答した人が最も多くなっている。

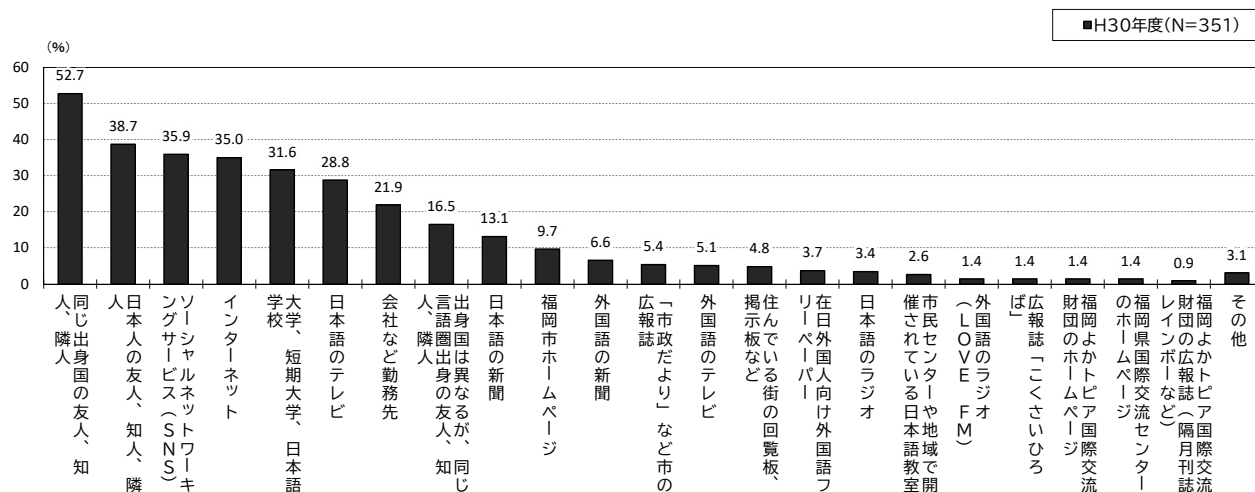
【特にほしい情報（属性別特徴）】

		サンプル数	就職に関する情報	税金に関する情報	日常生活のルールに関する情報	病院や医療保険に関する情報	住んでいる街での交流イベント等に関する情報	時事の対応や災害などの緊急情報	アルバイトに関する情報	住宅に関する情報	創業に関する情報	子どもの教育に関する情報	出産や育児に関する情報	その他	無回答
全 体		351 100.0	128 36.5	125 35.6	101 28.8	95 27.1	93 26.5	84 23.9	71 20.2	63 17.9	60 17.1	44 12.5	34 9.7	11 3.1	9 2.6
国 籍・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	40.9	33.6	28.9	22.1	24.2	14.1	18.1	20.1	26.2	10.7	8.1	2.0	2.0
	韓国	37	18.9	54.1	24.3	27.0	18.9	24.3	8.1	24.3	10.8	24.3	13.5	2.7	2.7
	ベトナム	52	32.7	44.2	23.1	30.8	32.7	32.7	30.8	17.3	3.8	7.7	11.5	3.8	1.9
	ネパール	27	44.4	40.7	55.6	33.3	22.2	33.3	18.5	11.1	3.7	7.4	14.8	11.1	-
	その他（アジア）	45	37.8	26.7	24.4	31.1	28.9	33.3	28.9	6.7	17.8	13.3	4.4	-	4.4
	その他（アジア以外）	41	34.1	22.0	26.8	31.7	34.1	31.7	17.1	22.0	14.6	17.1	12.2	4.9	4.9
年 齢 別	29歳以下	225	41.8	34.2	30.7	26.7	28.0	23.6	20.9	16.4	15.6	7.6	7.6	2.7	2.7
	30～39歳	78	29.5	42.3	19.2	24.4	28.2	23.1	20.5	20.5	24.4	21.8	17.9	2.6	-
	40～49歳	23	17.4	39.1	34.8	43.5	21.7	30.4	13.0	21.7	21.7	34.8	8.7	4.3	4.3
	50～59歳	7	42.9	28.6	-	14.3	-	28.6	14.3	57.1	-	-	-	14.3	-
	60歳以上	4	-	-	75.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0
	無回答	14	28.6	28.6	42.9	28.6	21.4	28.6	28.6	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1
在 留 資 格 別	就労	105	25.7	52.4	23.8	22.9	20.0	26.7	5.7	21.0	22.9	14.3	12.4	2.9	1.9
	留学（大学、短大等）	65	50.8	18.5	32.3	27.7	36.9	12.3	33.8	13.8	10.8	6.2	4.6	1.5	1.5
	留学（日本語学校）	67	43.3	25.4	31.3	19.4	31.3	31.3	23.9	20.9	14.9	3.0	4.5	4.5	1.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	54.5	42.4	30.3	45.5	39.4	21.2	21.2	9.1	12.1	6.1	6.1	6.1	3.0
	家族滞在	27	18.5	29.6	29.6	37.0	3.7	29.6	33.3	22.2	18.5	40.7	18.5	-	-
	日本人の配偶者等	28	39.3	42.9	25.0	21.4	21.4	21.4	21.4	17.9	25.0	14.3	17.9	3.6	3.6
	その他	25	20.0	28.0	36.0	36.0	28.0	24.0	20.0	16.0	12.0	24.0	12.0	4.0	8.0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	26.3	23.7	44.7	31.6	18.4	28.9	39.5	21.1	7.9	2.6	5.3	5.3	2.6
	6か月～1年未満	70	27.1	31.4	30.0	31.4	34.3	28.6	27.1	20.0	12.9	8.6	4.3	1.4	4.3
	1年以上～3年未満	157	42.7	37.6	28.7	25.5	26.8	19.7	15.9	12.7	20.4	11.5	10.8	3.8	1.9
	3年以上～5年未満	86	37.2	40.7	20.9	24.4	23.3	25.6	14.0	24.4	18.6	22.1	14.0	2.3	2.3

18. 地域情報の入手経路【Q21】(複数回答)

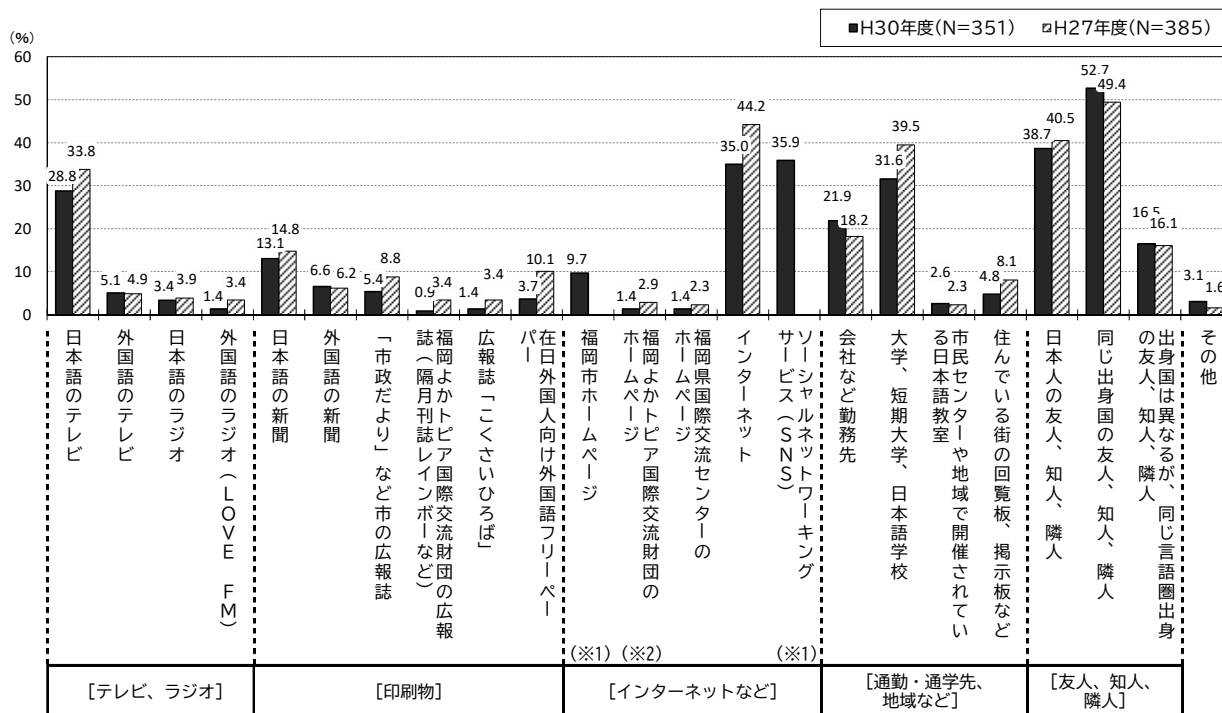
普段、生活に関する地域の情報をどこからを得ているか尋ねたところ、「同じ出身国の友人、知人、隣人」(52.7%)が最も多く、以下、「日本人の友人、知人、隣人」(38.7%)、「ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)」(35.9%)、「インターネット」(35.0%)、「大学、短期大学、日本語学校」(31.6%)、「日本語のテレビ」(28.8%)と続いている。

【地域情報の入手経路】



【地域情報の入手経路(時系列)】

※過去調査との比較は参考(P2, 5.⑧参照)



国籍別にみると、

中国（台湾含む）は、「同じ出身国の友人、知人、隣人」、

韓国は、「日本人の友人、知人、隣人」と「同じ出身国の友人、知人、隣人」、

ベトナムは、「同じ出身国の友人、知人、隣人」と「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」、

ネパールは、「大学、短期大学、日本語学校」と「インターネット」、

その他（アジア）は、「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」、

その他（アジア以外）は、「日本人の友人、知人、隣人」、

と回答した人が多くなっている。

また、韓国の「市政だより」などの市の広報誌、「会社など勤務先」、その他（アジア以外）の「出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知人、隣人」は、回答した人の割合が、他の国籍に比べそれぞれ高くなっている。また、ベトナムの「日本語のテレビ」は、回答した人の割合が他の国籍に比べて低い。

年齢別にみると、

29歳以下は、「同じ出身国の友人、知人、隣人」及び「大学、短期大学、日本語学校」、

30～39歳、40～49歳は「日本人の友人、知人、隣人」と「同じ出身国の友人、知人、隣人」、と回答した人が多くなっている。

在留資格別にみると、

就労は、「会社など勤務先」と「日本人の友人、知人、隣人」と「同じ出身国の友人、知人、隣人」、

留学は、「同じ出身国の友人、知人、隣人」と「大学、短期大学、日本語学校」、

家族滞在は、「同じ出身国の友人、知人、隣人」、

日本人の配偶者等は、「日本語のテレビ」と「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」、と回答した人が多くなっている。

また、留学（大学、短大等）の「出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知人、隣人」、留学（専修学校・その他の学校）の「日本語の新聞」は、回答した人の割合が他の資格と比べ高くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、

いずれの滞在年数とも「同じ出身国の友人、知人、隣人」と回答した人が最も多い。また、居住年数が短いほど「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」と「福岡市のホームページ」、居住年数が長いほど「日本語のテレビ」と回答した人の割合が高い。

【地域情報の入手経路（属性別特徴）】

(%)

		サンプル数	【テレビ・ラジオ】				【印刷物】					【インターネットなど】					
			日本語のテレビ	外国語のテレビ	日本語のラジオ	外国語のラジオ（LOVE FM）	日本語の新聞	外国語の新聞	の「市政だより」など市の広報誌	刊誌「レインボー」など（隔月）	福岡県庁の広報誌（隔月）	福岡市ホームページ	福岡県ホームページ	福岡市ホームページ	福岡県ホームページ	インターネット	ソーシャルネットワーク（SNS）
全 体		351 100.0	101 28.8	18 5.1	12 3.4	5 1.4	46 13.1	23 6.6	19 5.4	3 0.9	5 1.4	13 3.7	34 9.7	5 1.4	5 1.4	123 35.0	126 35.9
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	35.6	6.0	2.7	-	18.1	3.4	6.7	-	0.7	1.3	4.7	-	0.7	25.5	24.2
	韓国	37	35.1	2.7	2.7	-	5.4	-	13.5	-	-	2.7	16.2	-	-	43.2	21.6
	ベトナム	52	9.6	3.8	1.9	-	15.4	7.7	-	-	-	5.8	7.7	-	1.9	44.2	51.9
	ネパール	27	25.9	7.4	-	3.7	-	7.4	-	-	7.4	11.1	-	-	-	48.1	40.7
	その他（アジア）	45	24.4	2.2	2.2	6.7	6.7	13.3	4.4	6.7	4.4	8.9	20.0	8.9	4.4	28.9	53.3
	その他（アジア以外）	41	29.3	7.3	12.2	2.4	14.6	14.6	4.9	-	-	2.4	12.2	2.4	2.4	48.8	48.8
年齢別	29歳以下	225	26.7	6.7	3.6	0.4	16.4	7.1	3.1	0.4	0.9	2.2	8.9	1.3	1.8	34.7	40.4
	30～39歳	78	32.1	2.6	3.8	3.8	7.7	6.4	10.3	2.6	3.8	5.1	14.1	2.6	1.3	37.2	30.8
	40～49歳	23	39.1	4.3	-	4.3	8.7	4.3	8.7	-	-	4.3	4.3	-	-	34.8	17.4
	50～59歳	7	28.6	-	-	-	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	28.6	14.3
	60歳以上	4	75.0	-	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	50.0	25.0	-	-	-	-
	無回答	14	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	7.1	-	-	42.9	42.9
在留資格別	就労	105	40.0	5.7	4.8	-	14.3	6.7	6.7	-	1.0	1.9	12.4	1.9	1.9	39.0	31.4
	留学（大学、短大等）	65	23.1	4.6	-	3.1	18.5	7.7	3.1	3.1	-	4.6	12.3	3.1	3.1	32.3	35.4
	留学（日本語学校）	67	13.4	7.5	3.0	-	14.9	9.0	3.0	-	-	3.0	9.0	-	1.5	35.8	37.3
	留学（専修学校・その他の学校）	33	27.3	3.0	6.1	6.1	21.2	6.1	3.0	-	3.0	-	3.0	-	-	36.4	42.4
	家族滞在	27	22.2	-	-	-	3.7	7.4	7.4	3.7	3.7	7.4	11.1	3.7	-	25.9	25.9
	日本人の配偶者等	28	46.4	3.6	3.6	3.6	-	-	-	-	3.6	7.1	-	-	-	39.3	42.9
居住地別	その他	25	24.0	8.0	8.0	-	4.0	4.0	20.0	-	4.0	8.0	12.0	-	-	28.0	48.0
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東区	71	21.1	9.9	1.4	1.4	14.1	8.5	9.9	2.8	1.4	2.8	8.5	4.2	1.4	35.2	35.2
	博多区	91	30.8	2.2	3.3	-	12.1	2.2	3.3	-	3.3	1.1	14.3	-	1.1	44.0	42.9
	中央区	47	34.0	6.4	6.4	2.1	12.8	4.3	8.5	-	-	4.3	4.3	-	2.1	27.7	23.4
	南区	51	33.3	3.9	3.9	3.9	11.8	11.8	3.9	-	2.0	5.9	9.8	2.0	2.0	27.5	31.4
在福岡市別	城南区	14	42.9	7.1	7.1	-	21.4	-	-	-	-	-	7.1	-	-	50.0	57.1
	早良区	27	22.2	3.7	7.4	-	7.4	3.7	7.4	-	-	-	3.7	-	-	29.6	33.3
	西区	50	26.0	4.0	-	2.0	16.0	12.0	2.0	2.0	-	10.0	12.0	2.0	2.0	32.0	36.0
	6か月未満	38	10.5	7.9	-	-	2.6	5.3	2.6	-	-	2.6	18.4	-	-	23.7	47.4
在福岡市別	6か月～1年未満	70	25.7	1.4	2.9	-	12.9	8.6	2.9	1.4	-	2.9	15.7	1.4	2.9	35.7	40.0
	1年以上～3年未満	157	28.0	6.4	3.8	1.3	18.5	5.1	5.7	0.6	1.9	4.5	5.1	1.3	1.3	36.3	32.5
	3年以上～5年未満	86	40.7	4.7	4.7	3.5	8.1	8.1	8.1	1.2	2.3	3.5	9.3	2.3	1.2	37.2	33.7

【地域情報の入手経路（属性別特徴 つづき）】

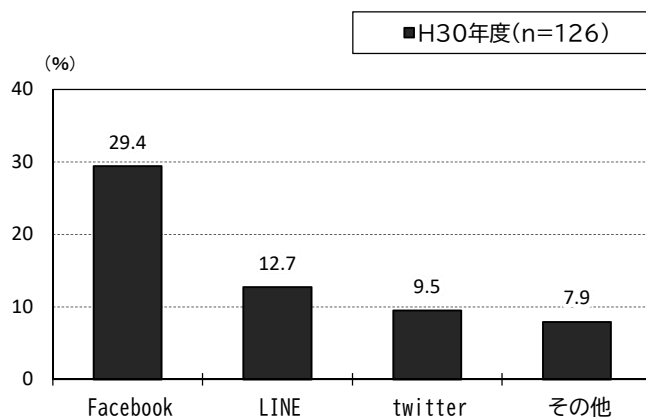
(%)

		サンプル数	[通勤・通学先、地域など]							その他	無回答
			会社など勤務先	語大学、短期大学、日本	教室開催されている日本語で	市民センターや地域で	板、掲示板など	住んでいる街の回覧	日本人の友人、知人、隣人		
全 体		351 100.0	77 21.9	111 31.6	9 2.6	17 4.8	136 38.7	185 52.7	58 16.5	11 3.1	3 0.9
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	10.1	35.6	1.3	4.7	37.6	66.4	9.4	4.0	1.3
	韓国	37	40.5	8.1	-	8.1	48.6	48.6	16.2	2.7	2.7
	ベトナム	52	32.7	26.9	7.7	3.8	32.7	53.8	13.5	-	-
	ネパール	27	18.5	63.0	-	3.7	37.0	40.7	22.2	-	-
	その他（アジア）	45	26.7	31.1	4.4	2.2	31.1	44.4	24.4	-	-
	その他（アジア以外）	41	31.7	24.4	2.4	7.3	51.2	22.0	34.1	9.8	-
年齢別	29歳以下	225	19.1	41.3	1.8	3.6	37.3	56.0	15.6	1.3	0.9
	30～39歳	78	32.1	19.2	5.1	5.1	41.0	38.5	20.5	9.0	-
	40～49歳	23	26.1	-	-	17.4	43.5	65.2	8.7	4.3	-
	50～59歳	7	28.6	-	-	-	57.1	85.7	14.3	-	-
	60歳以上	4	-	-	-	-	25.0	25.0	-	-	-
	無回答	14	7.1	21.4	7.1	7.1	35.7	50.0	28.6	-	7.1
在留資格別	就労	105	48.6	6.7	1.9	3.8	44.8	43.8	10.5	6.7	1.0
	留学（大学、短大等）	65	3.1	56.9	1.5	6.2	41.5	63.1	26.2	-	1.5
	留学（日本語学校）	67	4.5	67.2	4.5	4.5	31.3	56.7	20.9	-	-
	留学（専修学校・その他の学校）	33	12.1	63.6	-	6.1	48.5	63.6	18.2	-	-
	家族滞在	27	25.9	-	3.7	7.4	25.9	74.1	14.8	-	3.7
	日本人の配偶者等	28	17.9	3.6	-	3.6	39.3	25.0	14.3	14.3	-
	その他	25	20.0	-	8.0	4.0	28.0	48.0	8.0	-	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地別	東区	71	25.4	31.0	-	5.6	42.3	53.5	19.7	1.4	-
	博多区	91	24.2	33.0	3.3	5.5	37.4	58.2	15.4	2.2	1.1
	中央区	47	21.3	29.8	-	-	46.8	68.1	17.0	2.1	-
	南区	51	15.7	43.1	2.0	3.9	35.3	35.3	13.7	2.0	2.0
	城南区	14	21.4	21.4	-	7.1	21.4	35.7	28.6	7.1	-
	早良区	27	22.2	14.8	3.7	7.4	29.6	44.4	3.7	14.8	3.7
	西区	50	20.0	32.0	8.0	6.0	42.0	54.0	20.0	2.0	-
在福岡市別滞在	6か月未満	38	7.9	42.1	5.3	5.3	21.1	63.2	15.8	-	-
	6か月～1年未満	70	31.4	28.6	5.7	5.7	37.1	50.0	18.6	2.9	2.9
	1年以上～3年未満	157	18.5	35.0	1.3	4.5	40.1	55.4	14.0	5.1	0.6
	3年以上～5年未満	86	26.7	23.3	1.2	4.7	45.3	45.3	19.8	1.2	-

【利用しているソーシャルネットワーキングサービス(SNS)】

地域情報としてソーシャルネットワーキングサービスと回答した方（126人）にその媒体を尋ねたところ、「Facebook」（29.4％）が最も多く、以下、「LINE」（12.7％）、「twitter」（9.5％）と続いている。

【利用している SNS】



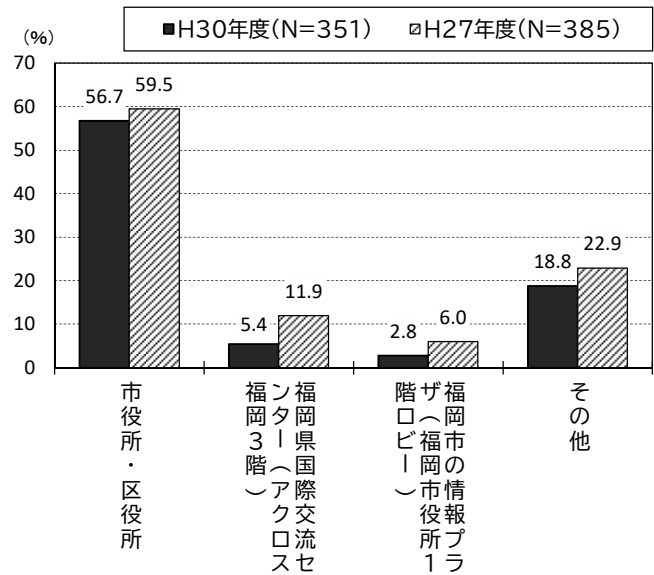
【利用している SNS（属性別特徴）】

		該 当 数	フ ェ イ ス ブ ッ ク	ツ イ ッ タ ー	L I N E	そ の 他	無 回 答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		126	37	12	16	10	74
		100.0	29.4	9.5	12.7	7.9	58.7
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	36	11.1	19.4	16.7	16.7	61.1
	韓国	8	25.0	-	37.5	25.0	37.5
	ベトナム	27	25.9	-	3.7	-	70.4
	ネパール	11	9.1	-	9.1	-	90.9
	その他（アジア）	24	41.7	16.7	12.5	-	58.3
	その他（アジア以外）	20	65.0	5.0	10.0	10.0	30.0
年 齢 別	29歳以下	91	27.5	11.0	12.1	6.6	61.5
	30～39歳	24	45.8	4.2	12.5	8.3	45.8
	40～49歳	4	-	25.0	50.0	25.0	25.0
	50～59歳	1	100.0	-	-	100.0	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-
	無回答	6	-	-	-	-	100.0
在 留 資 格 別	就労	33	36.4	6.1	15.2	15.2	48.5
	留学（大学、短大等）	23	34.8	21.7	17.4	8.7	52.2
	留学（日本語学校）	25	36.0	12.0	8.0	-	60.0
	留学（専修学校・その他の学校）	14	14.3	-	14.3	7.1	71.4
	家族滞在	7	14.3	14.3	28.6	-	57.1
	日本人の配偶者等	12	25.0	8.3	-	16.7	58.3
	その他	12	16.7	-	8.3	-	83.3
	無回答	-	-	-	-	-	-

19. 生活情報・行政情報を得るために訪れたところ【Q22】(複数回答)

生活情報や行政情報を得るために訪れたところを尋ねたところ、「市役所・区役所」(56.7%)が最も多く、以下、「福岡県国際交流センター」(5.4%)、「福岡市の情報プラザ」(2.8%)と続いている。

【生活情報・行政情報を得るために訪れたところ】



国籍別にみると、いずれの国籍も「市役所・区役所」と回答した人が最も多い。また、韓国の「福岡市の情報プラザ」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

在留資格別にみると、いずれの資格も「市役所・区役所」と回答した人が最も多い。また、留学（専修学校・その他の学校）の「福岡県国際交流センター（アクロス福岡 3 階）」は、回答した人の割合が他の資格に比べ高くなっている。

【生活情報・行政情報を得るために訪れたところ（属性別特徴）】

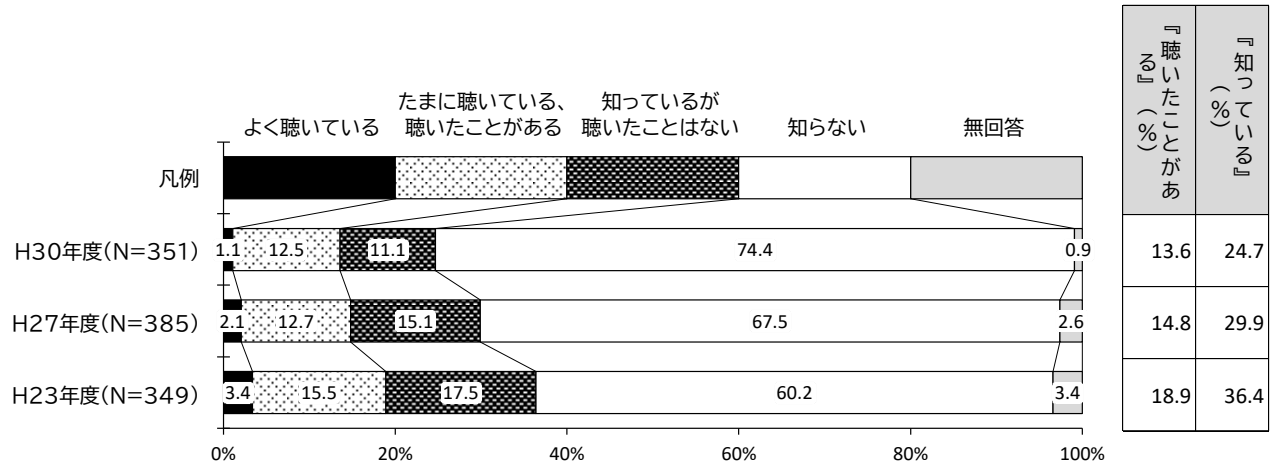
							(%)
		サ ン プ ル 数	市 役 所 ・ 区 役 所	福岡県国際交流セン ター（アクロス福岡 3 階）	福岡市の情報プラ ザ 1 階	福岡市の情報プラ ザ 2 階	無 回 答
全 体		351 100.0	199 56.7	19 5.4	10 2.8	66 18.8	74 21.1
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	49.0	4.7	1.3	24.2	22.1
	韓国	37	51.4	-	8.1	24.3	24.3
	ベトナム	52	59.6	7.7	3.8	11.5	23.1
	ネパール	27	77.8	3.7	3.7	11.1	11.1
	その他（アジア）	45	64.4	11.1	2.2	11.1	17.8
	その他（アジア以外）	41	63.4	4.9	2.4	17.1	22.0
年 齢 別	29歳以下	225	59.1	5.8	2.7	20.0	17.3
	30～39歳	78	56.4	7.7	1.3	17.9	20.5
	40～49歳	23	65.2	-	4.3	21.7	21.7
	50～59歳	7	28.6	-	-	28.6	42.9
	60歳以上	4	25.0	-	25.0	-	50.0
	無回答	14	28.6	-	7.1	-	64.3
在 留 資 格 別	就労	105	50.5	5.7	5.7	21.0	23.8
	留学（大学、短大等）	65	58.5	4.6	1.5	26.2	12.3
	留学（日本語学校）	67	64.2	3.0	-	13.4	20.9
	留学（専修学校・その他の学校）	33	51.5	12.1	3.0	18.2	24.2
	家族滞在	27	63.0	-	-	14.8	22.2
	日本人の配偶者等	28	71.4	7.1	-	10.7	21.4
	その他	25	44.0	8.0	8.0	20.0	24.0
	無回答	1	-	-	-	-	100.0
在 福 岡 市 に 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	57.9	5.3	2.6	26.3	10.5
	6か月～1年未満	70	60.0	4.3	2.9	14.3	22.9
	1年以上～3年未満	157	53.5	5.7	1.3	19.7	22.3
	3年以上～5年未満	86	59.3	5.8	5.8	17.4	22.1

20. 地域の多言語FM放送局(Love FM)の認知及び聴取状況【Q23】

地域の多言語FMラジオ放送局である Love FM を聞いたことがあるか尋ねたところ、「よく聴いている」(1.1%)、「たまに聴いている、聞いたことがある」(12.5%)を合わせた『聞いたことがある』という割合は13.6%となっている。また、「知っているが聞いたことはない」(11.1%)に『聞いたことがある』をあわせた『知っている』という割合は24.7%となっている。

【地域の多言語FM放送局（Love FM）の認知及び聴取状況】

※過去調査との比較は参考（P2，5.⑧参照）



国籍別にみると、ネパールの『知っている』（44.4%）は、いずれも他の国籍に比べ高い割合となっている。一方、ベトナムは「知らない」が8割（80.8%）を超えている。

年齢別にみると、30～39歳の『聴いたことがある』及び『知っている』は、回答した人の割合が他の年代に比べ高くなっている。

在留資格別にみると、就労の『知っている』、日本人の配偶者等『聴いたことがある』は、回答した人の割合が他の資格に比べ高くなっている。

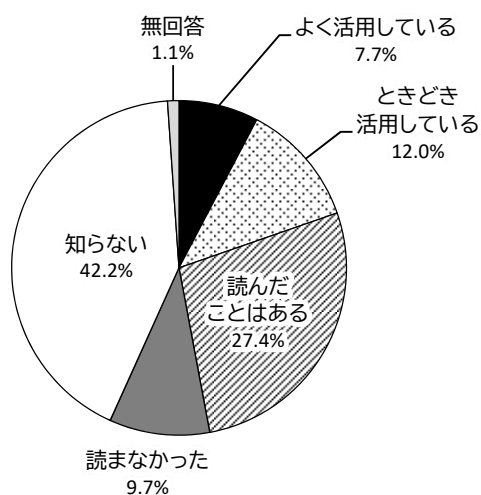
【地域の多言語FM放送局（Love FM）の聴取状況（属性別特徴）】

									(%)
		サンプル数	よく聴いている	聴いたことがあ る	聴いたことがあ る	知らない	無回答	『聴いたことがあ る』	『知っている』
全 体		351 100.0	4 1.1	44 12.5	39 11.1	261 74.4	3 0.9	48 13.6	87 24.7
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	0.7	6.7	12.8	79.2	0.7	7.4	20.2
	韓国	37	2.7	18.9	5.4	73.0	-	21.6	27.0
	ベトナム	52	-	13.5	5.8	80.8	-	13.5	19.3
	ネパール	27	3.7	11.1	29.6	55.6	-	14.8	44.4
	その他（アジア）	45	2.2	17.8	8.9	68.9	2.2	20.0	28.9
	その他（アジア以外）	41	-	22.0	7.3	68.3	2.4	22.0	29.3
年 齢 別	29歳以下	225	0.4	9.8	12.0	77.3	0.4	10.2	22.2
	30～39歳	78	2.6	21.8	10.3	64.1	1.3	24.4	34.7
	40～49歳	23	-	21.7	8.7	69.6	-	21.7	30.4
	50～59歳	7	-	-	-	100.0	-	-	-
	60歳以上	4	-	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0
	無回答	14	7.1	-	7.1	85.7	-	7.1	14.2
在 留 資 格 別	就労	105	1.0	18.1	14.3	66.7	-	19.1	33.4
	留学（大学、短大等）	65	1.5	7.7	12.3	76.9	1.5	9.2	21.5
	留学（日本語学校）	67	-	6.0	7.5	86.6	-	6.0	13.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	3.0	9.1	15.2	69.7	3.0	12.1	27.3
	家族滞在	27	3.7	3.7	11.1	81.5	-	7.4	18.5
	日本人の配偶者等	28	-	28.6	3.6	67.9	-	28.6	32.2
	その他	25	-	16.0	8.0	76.0	-	16.0	24.0
	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-
在 福 岡 市 数 市 別 滞	6か月未満	38	-	10.5	7.9	81.6	-	10.5	18.4
	6か月～1年未満	70	-	8.6	8.6	81.4	1.4	8.6	17.2
	1年以上～3年未満	157	1.9	10.8	13.4	73.2	0.6	12.7	26.1
	3年以上～5年未満	86	1.2	19.8	10.5	67.4	1.2	21.0	31.5

21. 住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況【Q24】

住民登録時に配っている「ウェルカムキット」を活用しているか尋ねたところ、「よく活用している」(7.7%),「ときどき活用している」(12.0%),「読んだことはある」(27.4%)を合わせた『活用経験有』は47.1%となっている。また、『活用経験あり』に「読まなかった」(9.7%)を合わせた『認知度』は56.8%となっている。

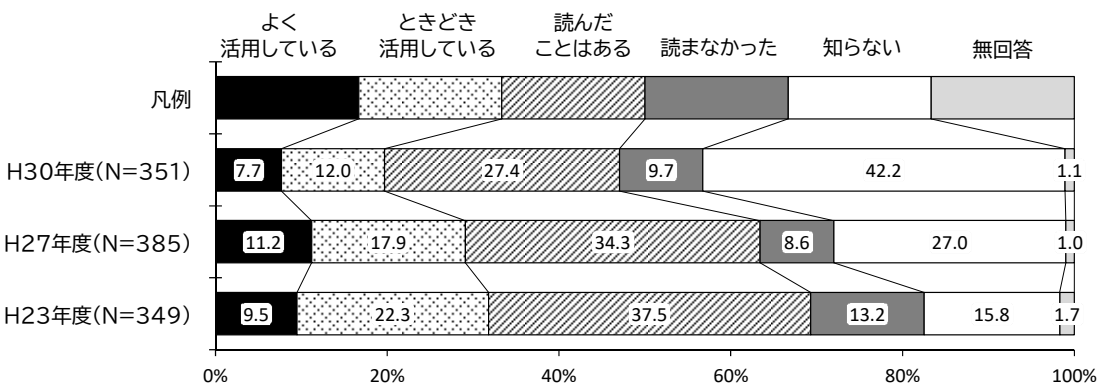
【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況】



H30年度(N=351)

【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.8参照）



『活用経験あり』 (%)	『認知度』 (%)
47.1	56.8
63.4	72.0
69.3	82.5

国籍・地域別にみると、いずれの国籍とも「知らない」と回答した人が最も多いが、ネパールの『活用経験あり』及び『認知度』は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢とも「知らない」と回答した人が最も多いが、30～39歳の『活用経験あり』及び『認知度』は、回答した人の割合が他の年代に比べ高くなっている。

在留資格別にみると、留学（大学、短大等）の『活用経験あり』及び『認知度』は、回答した人の割合が他の年代に比べ高くなっている。

居住地別にみると、西区は『活用経験あり』及び『認知度』の割合が他の居住区に比べ高い。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満は「読んだことはある」と回答した人が最も多い。

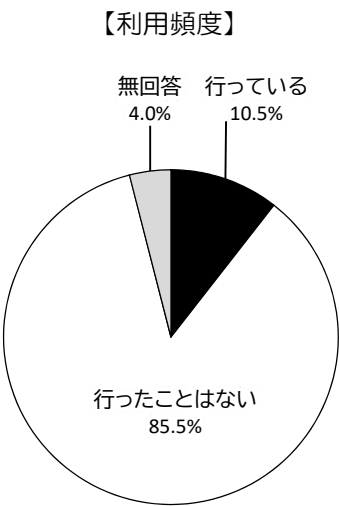
【住民登録時の「ウェルカムキット」活用状況（属性別特徴）】

		サンプル数	よく活用している	ときどき活用している	読んだことはある	読まなかった	知らない	無回答	『活用経験あり』	『認知度』
全 体		351 100.0	27 7.7	42 12.0	96 27.4	34 9.7	148 42.2	4 1.1	165 47.1	199 56.8
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	1.3	7.4	36.9	13.4	39.6	1.3	45.6	59.0
	韓国	37	5.4	13.5	29.7	8.1	43.2	-	48.6	56.7
	ベトナム	52	17.3	7.7	13.5	3.8	57.7	-	38.5	42.3
	ネパール	27	29.6	11.1	22.2	-	37.0	-	62.9	62.9
	その他（アジア）	45	8.9	17.8	26.7	8.9	33.3	4.4	53.4	62.3
	その他（アジア以外）	41	4.9	26.8	12.2	12.2	43.9	-	43.9	56.1
年齢別	29歳以下	225	8.0	11.6	28.4	10.2	41.3	0.4	48.0	58.2
	30～39歳	78	9.0	15.4	29.5	10.3	34.6	1.3	53.9	64.2
	40～49歳	23	-	8.7	26.1	8.7	52.2	4.3	34.8	43.5
	50～59歳	7	14.3	-	-	-	85.7	-	14.3	14.3
	60歳以上	4	-	-	-	25.0	75.0	-	-	25.0
	無回答	14	7.1	14.3	21.4	-	50.0	7.1	42.8	42.8
在留資格別	就労	105	7.6	9.5	22.9	14.3	45.7	-	40.0	54.3
	留学（大学、短大等）	65	7.7	16.9	46.2	6.2	21.5	1.5	70.8	77.0
	留学（日本語学校）	67	9.0	10.4	26.9	4.5	49.3	-	46.3	50.8
	留学（専修学校・その他の学校）	33	15.2	9.1	33.3	12.1	27.3	3.0	57.6	69.7
	家族滞在	27	3.7	18.5	22.2	11.1	44.4	-	44.4	55.5
	日本人の配偶者等	28	-	17.9	3.6	7.1	67.9	3.6	21.5	28.6
	その他	25	8.0	4.0	24.0	12.0	48.0	4.0	36.0	48.0
	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-
居住地別	東区	71	9.9	9.9	25.4	8.5	46.5	-	45.2	53.7
	博多区	91	6.6	14.3	23.1	5.5	48.4	2.2	44.0	49.5
	中央区	47	6.4	10.6	29.8	14.9	38.3	-	46.8	61.7
	南区	51	9.8	7.8	23.5	11.8	43.1	3.9	41.1	52.9
	城南区	14	7.1	14.3	28.6	7.1	42.9	-	50.0	57.1
	早良区	27	3.7	3.7	22.2	11.1	59.3	-	29.6	40.7
	西区	50	8.0	20.0	42.0	12.0	18.0	-	70.0	82.0
在福岡市別滞在	6か月未満	38	5.3	10.5	52.6	10.5	21.1	-	68.4	78.9
	6か月～1年未満	70	12.9	11.4	22.9	7.1	44.3	1.4	47.2	54.3
	1年以上～3年未満	157	5.1	11.5	22.3	12.1	47.1	1.9	38.9	51.0
	3年以上～5年未満	86	9.3	14.0	29.1	7.0	40.7	-	52.4	59.4

22. 福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)の利用状況【Q25】【Q25-1・2】

①利用頻度【Q25】

過去1年間における福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)の利用頻度を尋ねたところ、「週に2～3回くらい」(0.6%),「週に1回くらい」(1.1%),「月に1～2回くらい」(0.9%),「半年に1～2回くらい」(1.1%),「年に1～2回くらい」(6.8%)を合わせた『行っている』という割合は1割(10.5%),「行ったことはない」が8割強(85.5%)となっている。



H30年度(N=351)

属性別にみても、全体結果とほぼ同様の傾向を示している。

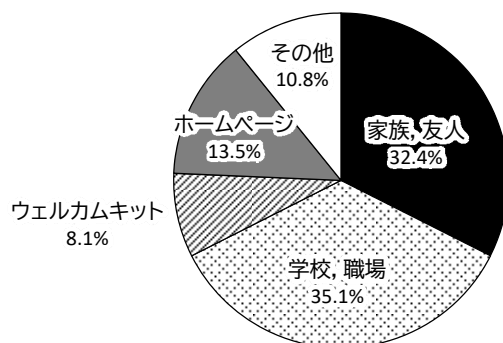
【利用頻度（属性別特徴）】

		(%)								
		サ ン プ ル 数	行 っ て い る 計	週 に 2 ～ 3 回	週 に 1 回 く らい	月 に 1 ～ 2 回	半 年 に 1 ～ 2 回	年 に 1 ～ 2 回	行 っ た こ と は な い	無 回 答
全 体		351 100.0	37 10.5	2 0.6	4 1.1	3 0.9	4 1.1	24 6.8	300 85.5	14 4.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	10.7	1.3	0.7	0.7	2.0	6.0	85.2	4.0
	韓国	37	8.1	-	5.4	-	-	2.7	91.9	-
	ベトナム	52	9.6	-	-	-	-	9.6	88.5	1.9
	ネパール	27	11.1	-	-	3.7	3.7	3.7	81.5	7.4
	その他（アジア）	45	11.1	-	2.2	-	-	8.9	80.0	8.9
	その他（アジア以外）	41	12.2	-	-	2.4	-	9.8	85.4	2.4
年 齢 別	29歳以下	225	11.6	0.9	0.9	0.9	0.9	8.0	86.2	2.2
	30～39歳	78	7.7	-	-	1.3	1.3	5.1	83.3	9.0
	40～49歳	23	13.0	-	4.3	-	4.3	4.3	82.6	4.3
	50～59歳	7	28.6	-	14.3	-	-	14.3	71.4	-
	60歳以上	4	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	14	-	-	-	-	-	-	92.9	7.1
在 留 資 格 別	就労	105	11.4	-	2.9	-	-	8.6	85.7	2.9
	留学（大学、短大等）	65	13.8	1.5	-	1.5	1.5	9.2	84.6	1.5
	留学（日本語学校）	67	14.9	1.5	1.5	1.5	3.0	7.5	82.1	3.0
	留学（専修学校・その他の学校）	33	3.0	-	-	-	-	3.0	84.8	12.1
	家族滞在	27	3.7	-	-	3.7	-	-	92.6	3.7
	日本人の配偶者等	28	10.7	-	-	-	-	10.7	82.1	7.1
	その他	25	4.0	-	-	-	4.0	-	92.0	4.0
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-
居 住 地 別	東区	71	7.0	-	-	1.4	2.8	2.8	87.3	5.6
	博多区	91	11.0	1.1	1.1	1.1	-	7.7	83.5	5.5
	中央区	47	17.0	-	4.3	2.1	-	10.6	80.9	2.1
	南区	51	5.9	-	2.0	-	-	3.9	88.2	5.9
	城南区	14	14.3	-	-	-	-	14.3	78.6	7.1
	早良区	27	11.1	3.7	-	-	3.7	3.7	88.9	-
	西区	50	12.0	-	-	-	2.0	10.0	88.0	-
在 福 岡 市 別 滞 在	6か月未満	38	18.4	2.6	-	5.3	2.6	7.9	78.9	2.6
	6か月～1年未満	70	5.7	-	1.4	1.4	1.4	1.4	87.1	7.1
	1年以上～3年未満	157	12.7	0.6	1.3	-	1.3	9.6	82.2	5.1
	3年以上～5年未満	86	7.0	-	1.2	-	-	5.8	93.0	-

②認知経路【Q25-1(1)】

福岡市国際会館を行ったことがあると回答した方（37 人）に認知経路を尋ねたところ、「学校、職場」（35.1％）が最も多く、以下、「家族、友人」（32.4％）、「ホームページ」（13.5％）、「ウェルカムキット」（8.1％）と続いている。

【認知経路】



H30年度(n= 37)

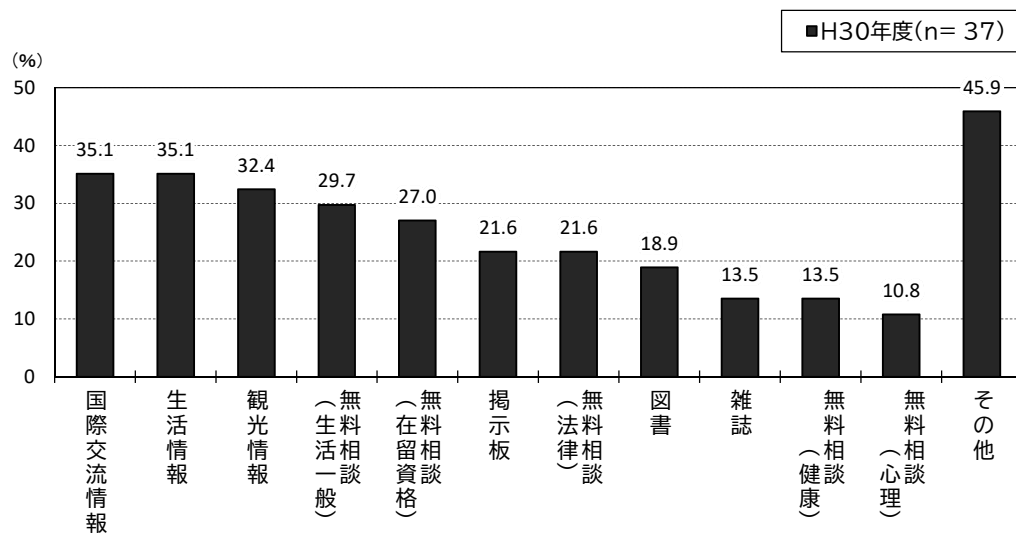
【認知経路（属性別特徴）】

		(%)					
		該当数	家族、友人	学校、職場	ウェルカムキット	ホームページ	その他
全 体		37	12	13	3	5	4
		100.0	32.4	35.1	8.1	13.5	10.8
国 籍・地域別	中国（台湾含む）	16	18.8	43.8	6.3	12.5	18.8
	韓国	3	66.7	33.3	-	-	-
	ベトナム	5	40.0	-	20.0	20.0	20.0
	ネパール	3	33.3	66.7	-	-	-
	その他（アジア）	5	40.0	20.0	20.0	20.0	-
	その他（アジア以外）	5	40.0	40.0	-	20.0	-
在福岡市別滞	6か月未満	7	28.6	28.6	28.6	-	14.3
	6か月～1年未満	4	25.0	25.0	-	50.0	-
	1年以上～3年未満	20	30.0	35.0	5.0	15.0	15.0
	3年以上～5年未満	6	50.0	50.0	-	-	-

③利用内容【Q25-1(2)】(複数回答)

福岡国際会館に行ったことがあると回答した人(37人)に利用内容を尋ねたところ、「国際交流情報」、「生活情報」(各々35.1%)が最も多く、以下、「観光情報」(32.4%)、「無料相談(生活一般)」(29.7%)、「無料相談(在留資格)」(27.0%)と続いている。

【利用内容】



【利用内容(属性別特徴)】

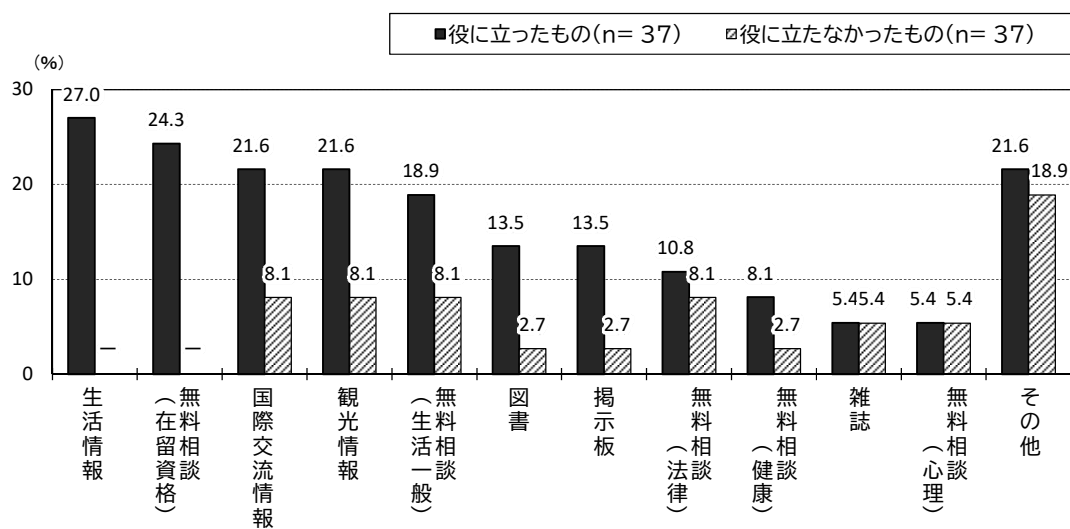
		該当数	雑誌	図書	掲示板	国際交流情報	観光情報	生活情報	無料相談(生活一般)	無料相談(法律)	無料相談(在留資格)	無料相談(心理)	無料相談(健康)	その他
			(%)											(%)
全 体		37	5	7	8	13	12	13	11	8	10	4	5	17
		100.0	13.5	18.9	21.6	35.1	32.4	35.1	29.7	21.6	27.0	10.8	13.5	45.9
国 籍・地域別	中国(台湾含む)	16	-	12.5	25.0	37.5	12.5	37.5	25.0	12.5	31.3	-	6.3	43.8
	韓国	3	33.3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	-	-	-	33.3
	ベトナム	5	20.0	40.0	40.0	20.0	40.0	40.0	40.0	-	20.0	-	-	40.0
	ネパール	3	33.3	66.7	-	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	33.3	66.7
	その他(アジア)	5	20.0	-	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	40.0
	その他(アジア以外)	5	20.0	-	20.0	40.0	60.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0	60.0
年 齢 別	29歳以下	26	15.4	23.1	23.1	38.5	26.9	38.5	30.8	19.2	30.8	11.5	15.4	50.0
	30～39歳	6	-	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	-	16.7	16.7	-	16.7	33.3
	40～49歳	3	-	-	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	66.7
	50～59歳	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在 留 資 格 別	就労	12	16.7	25.0	33.3	16.7	41.7	41.7	33.3	25.0	16.7	8.3	8.3	41.7
	留学(大学、短大等)	9	22.2	-	11.1	44.4	33.3	44.4	22.2	-	33.3	-	11.1	44.4
	留学(日本語学校)	10	10.0	40.0	20.0	40.0	-	30.0	40.0	40.0	30.0	10.0	30.0	60.0
	留学(専修学校・その他の学校)	1	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0
	家族滞在	1	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	日本人の配偶者等	3	-	-	33.3	33.3	100.0	-	-	33.3	33.3	66.7	-	33.3
	その他	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在 福 岡 市 内 滞 在 年 数 別	6か月未満	7	-	42.9	42.9	57.1	28.6	42.9	28.6	14.3	-	-	14.3	57.1
	6か月～1年未満	4	-	25.0	-	25.0	75.0	75.0	25.0	-	25.0	-	25.0	50.0
	1年以上～3年未満	20	15.0	10.0	20.0	20.0	30.0	25.0	35.0	25.0	45.0	15.0	15.0	35.0
	3年以上～5年未満	6	33.3	16.7	16.7	66.7	16.7	33.3	16.7	33.3	-	16.7	-	66.7

④役に立ったもの【Q25-1(3)】(複数回答)・役に立たなかったもの【Q25-1(4)】(複数回答)

福岡国際会館に行ったことがあると回答した人(37人)に役に立ったものを尋ねたところ、「生活情報」(27.0%)が最も多く、以下、「無料相談(在留資格)」(24.3%)、「国際交流情報」、「観光情報」(各々21.6%)、「無料相談(生活一般)」(18.9%)と続いている。

一方、役に立たなかったものを尋ねたところ、「国際交流情報」、「観光情報」、「無料相談(生活一般)」、「無料相談(法律)」(各々8.1%)となっている。

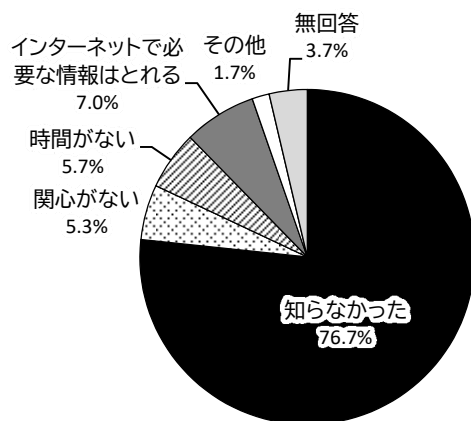
【役に立ったもの、役に立たなかったもの】



⑤行ったことがない理由【Q25-2】

福岡国際会館に行ったことがないと回答した人（300 人）にその理由を尋ねたところ、「知らなかった」（76.7%）が最も多く、以下、「インターネットで必要な情報は取れる」（7.0%）、「時間がない」（5.7%）、「関心がない」（5.3%）と続いている。

【行ったことがない理由】



H30年度(n=300)

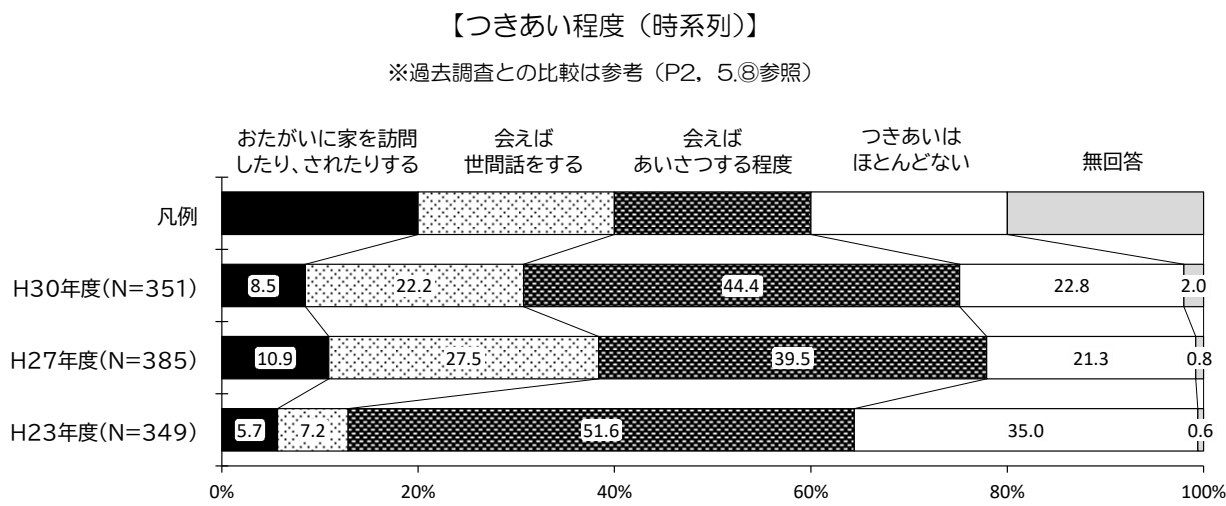
【行ったことがない理由（属性別特徴）】

		該当数	知らなかった	関心がない	時間がない	インターネットで必要な情報は取れる	その他	無回答
			(%)					
全 体		300	230	16	17	21	5	11
		100.0	76.7	5.3	5.7	7.0	1.7	3.7
国籍・地域別	中国（台湾含む）	127	78.0	6.3	6.3	4.7	2.4	2.4
	韓国	34	70.6	11.8	8.8	5.9	-	2.9
	ベトナム	46	76.1	4.3	4.3	10.9	-	4.3
	ネパール	22	95.5	-	-	4.5	-	-
	その他（アジア）	36	66.7	2.8	11.1	8.3	2.8	8.3
	その他（アジア以外）	35	77.1	2.9	-	11.4	2.9	5.7
年齢別	29歳以下	194	77.8	5.7	4.6	8.8	1.5	1.5
	30～39歳	65	75.4	4.6	9.2	6.2	1.5	3.1
	40～49歳	19	73.7	10.5	-	-	5.3	10.5
	50～59歳	5	80.0	-	-	-	-	20.0
	60歳以上	4	75.0	-	-	-	-	25.0
	無回答	13	69.2	-	15.4	-	-	15.4
在留資格別	就労	90	75.6	5.6	6.7	7.8	1.1	3.3
	留学（大学、短大等）	55	72.7	5.5	9.1	9.1	1.8	1.8
	留学（日本語学校）	55	83.6	3.6	3.6	5.5	-	3.6
	留学（専修学校・その他の学校）	28	78.6	7.1	7.1	7.1	-	-
	家族滞在	25	76.0	12.0	4.0	-	8.0	-
	日本人の配偶者等	23	73.9	4.3	-	13.0	-	8.7
	その他	23	78.3	-	4.3	4.3	4.3	8.7
	無回答	1	-	-	-	-	-	100.0

23. 近所とのつきあい状況【Q26】【Q27】

①つきあい程度【Q26】

日頃、近所の日本人とどの程度つきあいがあるか尋ねたところ、「おたがいに家を訪問したり、されたりする」(8.5%),「会えば世間話をする」(22.2%)を合わせた『世間話以上のつきあい』が3割(30.7%)を占める。また、『世間話以上のつきあい』に「会えばあいさつする程度」(44.4%)を合わせた『あいさつ以上のつきあい』が7割強(75.1%)を占めている。



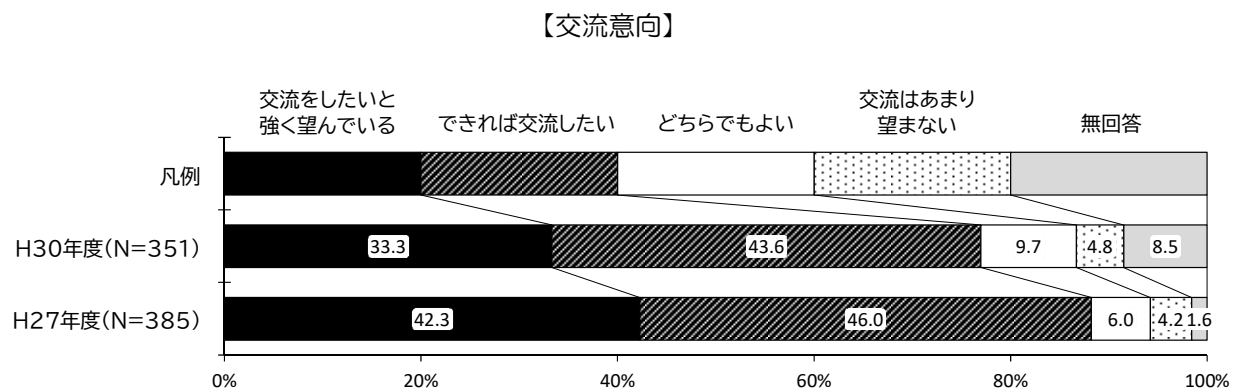
国籍別にみると、いずれの国籍も「会えばあいさつする程度」と回答した人が最も多い。また、韓国の「おたがいに家を訪問したり、されたりする」、ネパールの「会えば世間話をする」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

【つきあい程度（属性別特徴）】

		(%)				
		サンプル数	おたがいに家を訪問したり、されたりする	会えば世間話をする	会えばあいさつする程度	つきあいはほとんどない
全 体		351 100.0	30 8.5	78 22.2	156 44.4	80 22.8
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	9.4	22.1	47.7	18.1
	韓国	37	21.6	16.2	27.0	32.4
	ベトナム	52	3.8	30.8	53.8	11.5
	ネパール	27	3.7	37.0	37.0	22.2
	その他（アジア）	45	8.9	13.3	37.8	37.8
	その他（アジア以外）	41	2.4	17.1	48.8	29.3
年齢別	29歳以下	225	8.4	24.4	45.3	20.4
	30～39歳	78	11.5	16.7	38.5	30.8
	40～49歳	23	8.7	21.7	47.8	21.7
	50～59歳	7	-	-	57.1	28.6
	60歳以上	4	-	25.0	50.0	-
	無回答	14	-	28.6	50.0	21.4
在留資格別	就労	105	10.5	22.9	39.0	23.8
	留学（大学、短大等）	65	3.1	24.6	46.2	24.6
	留学（日本語学校）	67	4.5	23.9	49.3	22.4
	留学（専修学校・その他の学校）	33	15.2	24.2	39.4	21.2
	家族滞在	27	14.8	22.2	37.0	25.9
	日本人の配偶者等	28	10.7	14.3	50.0	21.4
	その他	25	8.0	16.0	60.0	16.0
	無回答	1	-	-	-	-
住居形態別	持ち家（一戸建て・分譲マンション）	29	20.7	24.1	41.4	13.8
	公営住宅・団地	22	13.6	27.3	50.0	9.1
	民間の賃貸アパート・マンション	232	7.8	23.3	40.9	25.4
	社宅・会社の寮	26	3.8	15.4	53.8	23.1
	学生寮	31	6.5	12.9	61.3	19.4
	その他	7	-	28.6	42.9	28.6
	無回答	4	-	25.0	50.0	25.0

②交流意向【Q27】

日本人との交流意向を尋ねたところ、「交流をしたいと強く望んでいる」(33.3%),「できれば交流したい」(43.6%)を合わせた『交流したい』という割合は7割強(76.9%)となっている。また,「どちらでもよい」(9.7%),「交流はあまり望まない」(4.8%)はいずれも1割に満たない。



国籍別にみると、いずれの国籍も『交流したい』と回答した人が6割以上であり、特に中国（台湾含む）とベトナムは8割を超えている。

年齢別にみると、いずれの年代も『交流したい』と回答した人が半数以上であり、その割合は、年代が低くなるほど高い傾向がみられる。

在留資格別にみると、いずれの資格も『交流したい』と回答した人が7割を超えている。

福岡市滞在年数別にみると、いずれの年数も『交流したい』が7割を超えており、その割合は滞在年数が短くなるほど高い傾向がみられる。

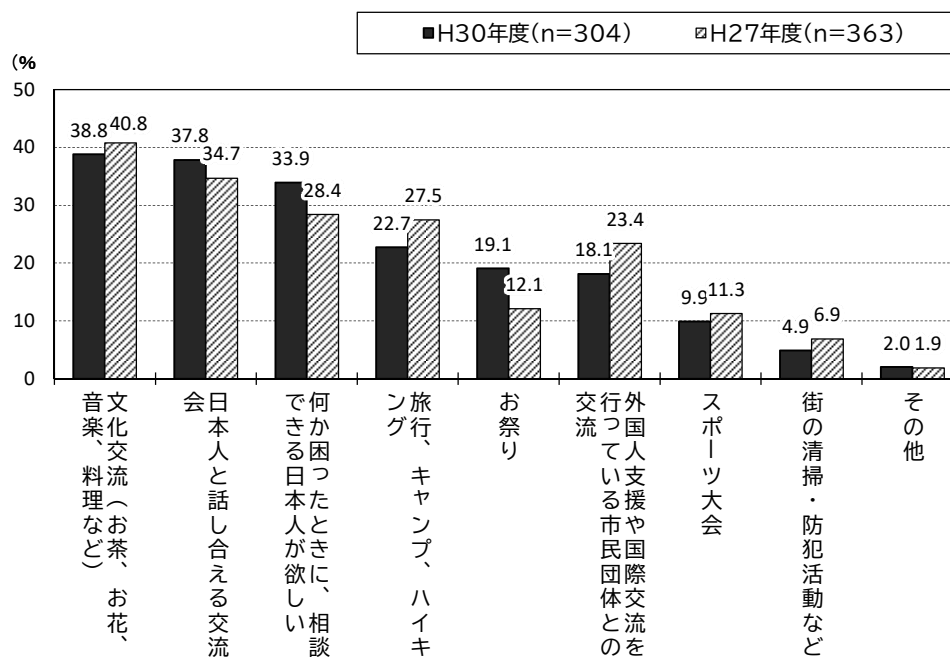
【交流意向（属性別特徴）】

		サンプル数	望交流を したいと 強く	できれば 交流した い	どちら でもよい	交流は あまり望 まない	無回答	『交流 したい』 計 (%)
全 体		351 100.0	117 33.3	153 43.6	34 9.7	17 4.8	30 8.5	270 76.9
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	24.8	55.7	6.0	2.7	10.7	80.5
	韓国	37	21.6	43.2	21.6	8.1	5.4	64.8
	ベトナム	52	61.5	19.2	9.6	1.9	7.7	80.7
	ネパール	27	44.4	33.3	3.7	11.1	7.4	77.7
	その他（アジア）	45	31.1	42.2	6.7	8.9	11.1	73.3
	その他（アジア以外）	41	34.1	39.0	19.5	4.9	2.4	73.1
年 齢 別	29歳以下	225	33.8	44.9	7.1	5.8	8.4	78.7
	30～39歳	78	35.9	41.0	12.8	2.6	7.7	76.9
	40～49歳	23	30.4	39.1	17.4	4.3	8.7	69.5
	50～59歳	7	28.6	42.9	14.3	-	14.3	71.5
	60歳以上	4	-	50.0	25.0	25.0	-	50.0
	無回答	14	28.6	42.9	14.3	-	14.3	71.5
在 留 資 格 別	就労	105	32.4	38.1	11.4	5.7	12.4	70.5
	留学（大学、短大等）	65	21.5	61.5	7.7	-	9.2	83.0
	留学（日本語学校）	67	43.3	38.8	3.0	4.5	10.4	82.1
	留学（専修学校・その他の学校）	33	33.3	45.5	6.1	12.1	3.0	78.8
	家族滞在	27	40.7	40.7	11.1	3.7	3.7	81.4
	日本人の配偶者等	28	28.6	42.9	21.4	3.6	3.6	71.5
	その他	25	40.0	36.0	16.0	4.0	4.0	76.0
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-
	6か月未満	38	39.5	50.0	5.3	2.6	2.6	89.5
	6か月～1年未満	70	42.9	35.7	7.1	5.7	8.6	78.6
	1年以上～3年未満	157	28.7	47.8	8.3	4.5	10.8	76.5
別 滞	3年以上～5年未満	86	31.4	39.5	16.3	5.8	7.0	70.9

③どのような交流を望むか【Q27-1】(複数回答)

日本人との交流意向があると回答した人(304人)にどのような交流を望むかを尋ねたところ、「文化交流(お茶, お花, 音楽, 料理など)」(38.8%)が最も多く, 以下, 「日本人と話し合える交流会」(37.8%), 「何か困ったときに, 相談できる日本人が欲しい」(33.9%), 「旅行, キャンプ, ハイキング」(22.7%)と続いている。

【どのような交流を望むか】



国籍別にみると、中国（台湾含む）、韓国及びその他（アジア以外）は「文化交流（お茶、お花、音楽、料理など）」、それ以外は「日本人と話し合える交流会」と回答した人が最も多い。また、中国（台湾含む）の「旅行、キャンプ、ハイキング」、その他（アジア）の「街の清掃・防犯活動など」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高い。

在留資格別にみると、いずれの資格も「文化交流（お茶、お花、音楽、料理など）」、「日本人と話し合える交流会」と回答した人が多くなっている。また、留学（大学、短期大学）の「旅行、キャンプ、ハイキング」は、回答した人の割合が、他の資格に比べ高くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、6か月未満及び1年以上～3年未満は「文化交流（お茶、お花、音楽、料理など）」、6か月～1年未満は「日本人と話し合える交流会」、3年以上～5年未満は「何か困ったときに、相談できる日本人が欲しい」を回答した人が最も多くなっている。また、6か月未満は「お祭り」を回答した人の割合が高くなっている。

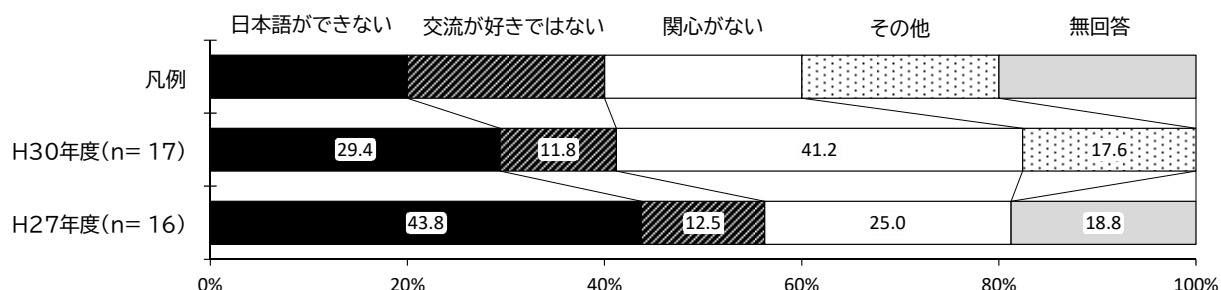
【どのような交流を望むか（属性別特徴）】

		該当数	花、文化、音楽、交流（お茶、お花、料理など）	交流会（日本人と話し合える交流）	い、談、何、か、困、つ、た、と、き、に、相、談、で、き、る、日、本、人、が、欲、し、い	旅行、キャンプ、ハイキング	お祭り	と、を、外、国、人、と、交、流、す、る、た、り、に、関、心、が、あ、る、と、い、う、こ、と	スポーツ大会	ど、の、街、の、清、掃、・、防、犯、活、動、な、ど	その他	無回答
全 体		304 100.0	118 38.8	115 37.8	103 33.9	69 22.7	58 19.1	55 18.1	30 9.9	15 4.9	6 2.0	9 3.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	129	44.2	30.2	41.9	32.6	20.2	15.5	7.0	2.3	2.3	-
	韓国	32	43.8	31.3	25.0	18.8	15.6	15.6	15.6	-	3.1	6.3
	ベトナム	47	29.8	63.8	36.2	14.9	12.8	21.3	6.4	2.1	-	4.3
	ネパール	22	18.2	45.5	40.9	4.5	9.1	31.8	9.1	9.1	-	-
	その他（アジア）	36	33.3	36.1	22.2	25.0	22.2	22.2	16.7	19.4	5.6	5.6
	その他（アジア以外）	38	44.7	34.2	18.4	10.5	28.9	13.2	13.2	5.3	-	7.9
年 齢 別	29歳以下	193	38.9	38.9	34.7	28.5	19.2	17.6	9.3	4.7	1.6	0.5
	30～39歳	70	40.0	37.1	37.1	10.0	18.6	17.1	10.0	5.7	2.9	7.1
	40～49歳	20	40.0	15.0	15.0	20.0	35.0	25.0	20.0	10.0	5.0	5.0
	50～59歳	6	50.0	50.0	33.3	16.7	-	-	-	-	-	16.7
	60歳以上	3	33.3	-	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3
	無回答	12	25.0	66.7	25.0	16.7	8.3	33.3	8.3	-	-	-
在 留 資 格 別	就労	86	39.5	41.9	36.0	26.7	14.0	26.7	10.5	1.2	-	2.3
	留学（大学、短大等）	59	47.5	40.7	35.6	37.3	23.7	11.9	10.2	5.1	3.4	1.7
	留学（日本語学校）	57	35.1	40.4	40.4	14.0	21.1	17.5	8.8	5.3	1.8	1.8
	留学（専修学校・その他の学校）	28	42.9	35.7	32.1	17.9	25.0	14.3	7.1	3.6	-	-
	家族滞在	25	28.0	40.0	28.0	4.0	12.0	16.0	4.0	4.0	8.0	8.0
	日本人の配偶者等	26	38.5	19.2	23.1	15.4	26.9	11.5	11.5	11.5	3.8	7.7
	その他	23	30.4	30.4	26.1	26.1	13.0	17.4	17.4	13.0	-	4.3
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	36	50.0	30.6	30.6	25.0	33.3	8.3	5.6	2.8	-	5.6
	6か月～1年未満	60	41.7	45.0	38.3	21.7	16.7	16.7	8.3	1.7	1.7	3.3
	1年以上～3年未満	133	42.1	37.6	30.8	22.6	18.8	17.3	10.5	6.0	3.0	2.3
	3年以上～5年未満	75	25.3	36.0	37.3	22.7	14.7	25.3	12.0	6.7	1.3	2.7

④交流を望まない理由【Q27-2】

日本人との交流意向がないと回答した人（17人）にその理由を尋ねたところ、「関心がない」（41.2%）が最も多く、次いで、「日本語ができない」（29.4%）「交流が好きではない」（11.8%）となっている。

【交流を望まない理由】



【交流を望まない理由（属性別特徴）】

		該当数	日本語ができない	交流が好きではない	関心がない	その他
全 体		17	5	2	7	3
		100.0	29.4	11.8	41.2	17.6
国籍・地域別	中国（台湾含む）	4	50.0	-	50.0	-
	韓国	3	-	-	33.3	66.7
	ベトナム	1	-	100.0	-	-
	ネパール	3	-	33.3	33.3	33.3
	その他（アジア）	4	75.0	-	25.0	-
	その他（アジア以外）	2	-	-	100.0	-
年齢別	29歳以下	13	23.1	15.4	38.5	23.1
	30～39歳	2	50.0	-	50.0	-
	40～49歳	1	100.0	-	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-
	60歳以上	1	-	-	100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-
在留資格別	就労	6	33.3	-	33.3	33.3
	留学（大学、短大等）	-	-	-	-	-
	留学（日本語学校）	3	-	33.3	66.7	-
	留学（専修学校・その他の学校）	4	-	25.0	50.0	25.0
	家族滞在	1	100.0	-	-	-
	日本人の配偶者等	1	100.0	-	-	-
在福岡市別滞	その他	1	100.0	-	-	-
	無回答	1	-	-	100.0	-
	6か月未満	1	-	-	-	100.0
	6か月～1年未満	4	50.0	25.0	-	25.0
数市別滞	1年以上～3年未満	7	42.9	14.3	42.9	-
	3年以上～5年未満	5	-	-	80.0	20.0

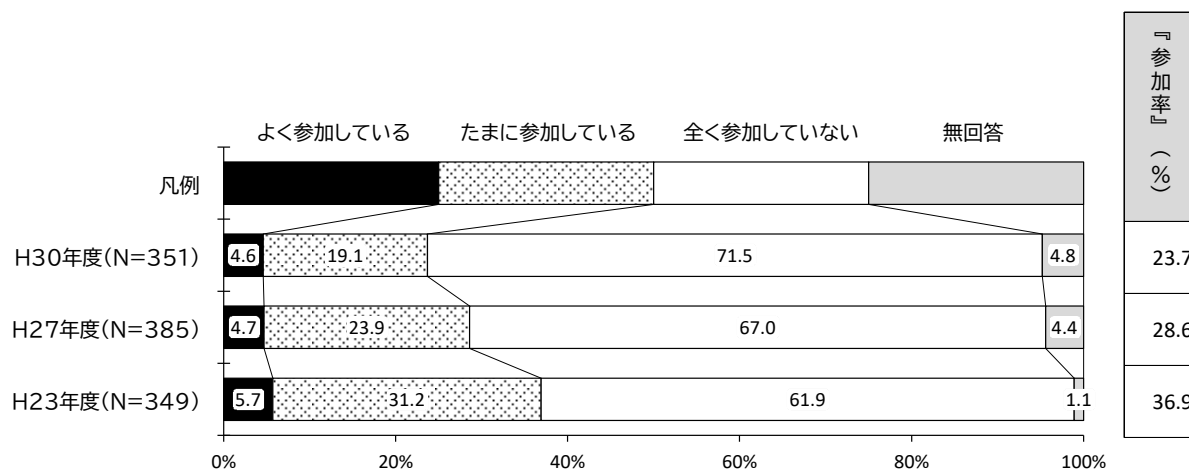
24. 地域行事への参加状況【Q28】

①参加状況【Q28】

地域（自治会，町内会，校区，団地，マンション等）での行事（イベント）や活動に参加しているか尋ねたところ，「よく参加している」（4.6%），「たまに参加している」（19.1%）を合わせた『参加率』（23.7%）は2割となっている。なお，「全く参加していない」（71.5%）と回答した人は7割を占めている。

【参加状況（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2. 5.⑧参照）



国籍別にみると、いずれの国籍も「全く参加していない」と回答した人が最も多いが、その他（アジア）及びその他（アジア以外）は「たまに参加している」を回答した人の割合が他の国籍に比べ高く、『参加率』の割合が最も高い。

年齢別にみると、いずれの年齢も「全く参加していない」と回答した人が最も多いが、40～49歳は「たまに参加している」と回答した人の割合が他の年齢に比べ高い。

在留資格別にみると、留学（大学、短期大学）及び家族滞在の『参加率』は、他の資格と比べ、割合が高い。

福岡市滞在年数別にみると、いずれの年数も「全く参加していない」と回答した人が最も多い。住居形態別にみると、学生寮は『参加率』が5割弱と、他の形態と比べ高い割合となっている。

【参加状況（属性別特徴）】

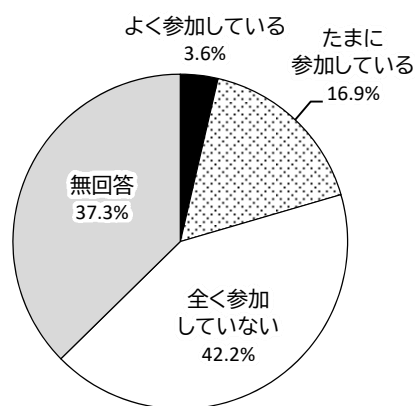
							(%)
		該当数	よく参加している	たまに参加している	全く参加していない	無回答	『参加率』
全 体		351 100.0	16 4.6	67 19.1	251 71.5	17 4.8	83 23.7
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	4.0	19.5	71.1	5.4	23.5
	韓国	37	8.1	5.4	83.8	2.7	13.5
	ベトナム	52	3.8	15.4	80.8	-	19.2
	ネパール	27	3.7	7.4	88.9	-	11.1
	その他（アジア）	45	2.2	31.1	53.3	13.3	33.3
	その他（アジア以外）	41	7.3	29.3	58.5	4.9	36.6
年齢別	29歳以下	225	4.0	17.3	75.6	3.1	21.3
	30～39歳	78	6.4	21.8	65.4	6.4	28.2
	40～49歳	23	4.3	30.4	56.5	8.7	34.7
	50～59歳	7	-	-	85.7	14.3	-
	60歳以上	4	-	25.0	50.0	25.0	25.0
	無回答	14	7.1	21.4	64.3	7.1	28.5
在留資格別	就労	105	3.8	15.2	77.1	3.8	19.0
	留学（大学、短大等）	65	7.7	24.6	63.1	4.6	32.3
	留学（日本語学校）	67	1.5	22.4	73.1	3.0	23.9
	留学（専修学校・その他の学校）	33	-	12.1	84.8	3.0	12.1
	家族滞在	27	14.8	18.5	63.0	3.7	33.3
	日本人の配偶者等	28	7.1	14.3	67.9	10.7	21.4
	その他	25	-	28.0	64.0	8.0	28.0
在福岡市別滞	無回答	1	-	-	-	100.0	-
	6か月未満	38	5.3	21.1	73.7	-	26.4
	6か月～1年未満	70	-	15.7	78.6	5.7	15.7
	1年以上～3年未満	157	5.1	21.0	68.2	5.7	26.1
	3年以上～5年未満	86	7.0	17.4	70.9	4.7	24.4
住居形態別	持ち家（一戸建て・分譲マンション）	29	13.8	20.7	58.6	6.9	34.5
	公営住宅・団地	22	13.6	27.3	50.0	9.1	40.9
	民間の賃貸アパート・マンション	232	3.0	15.9	76.7	4.3	18.9
	社宅・会社の寮	26	-	11.5	84.6	3.8	11.5
	学生寮	31	6.5	41.9	48.4	3.2	48.4
	その他	7	-	28.6	71.4	-	28.6
	無回答	4	-	-	75.0	25.0	-

②地域での行事(イベント)や活動の参加状況【Q28-1】

A：自治会や町内会の総会

地域での行事（イベント）や活動に参加していると回答した人（83 人）に自治会や町内会の総会の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」（3.6%）,「たまに参加している」（16.9%）をあわせた『参加率』は2割（20.5%）となっている。

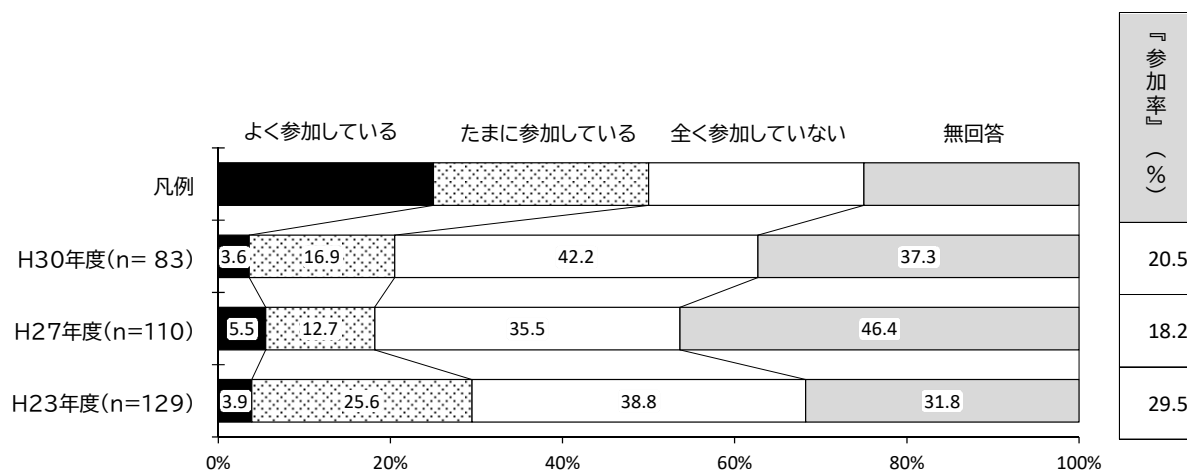
【自治会や町内会の総会】



H30年度(n= 83)

【自治会や町内会の総会（時系列）】

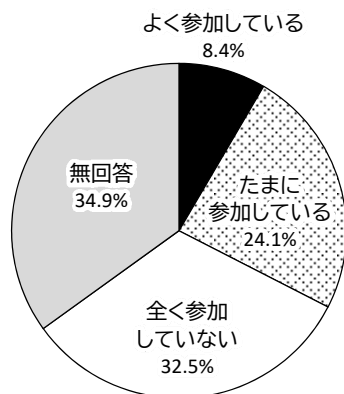
※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



B：地域での清掃や草取り，資源ゴミ回収

地域での清掃や草取り，資源ゴミ回収の参加状況を尋ねたところ，「よく参加している」(8.4%)，「たまに参加している」(24.1%)を合わせた『参加率』は3割(32.5%)となっている。

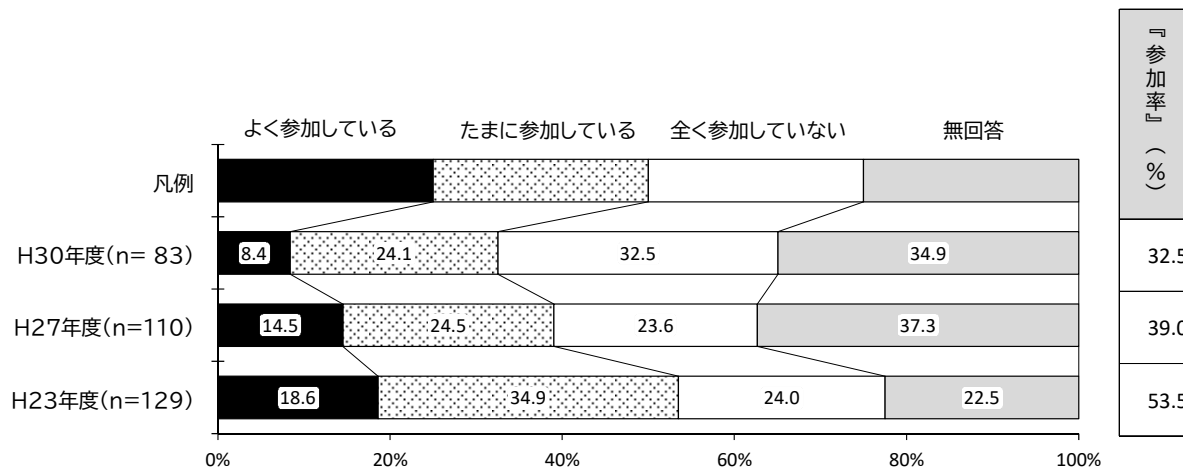
【地域での清掃や草取り，資源ゴミ回収】



H30年度(n= 83)

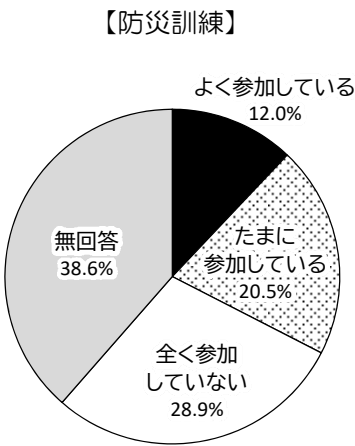
【地域での清掃や草取り，資源ゴミ回収（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2，5.8参照）



C：防災訓練

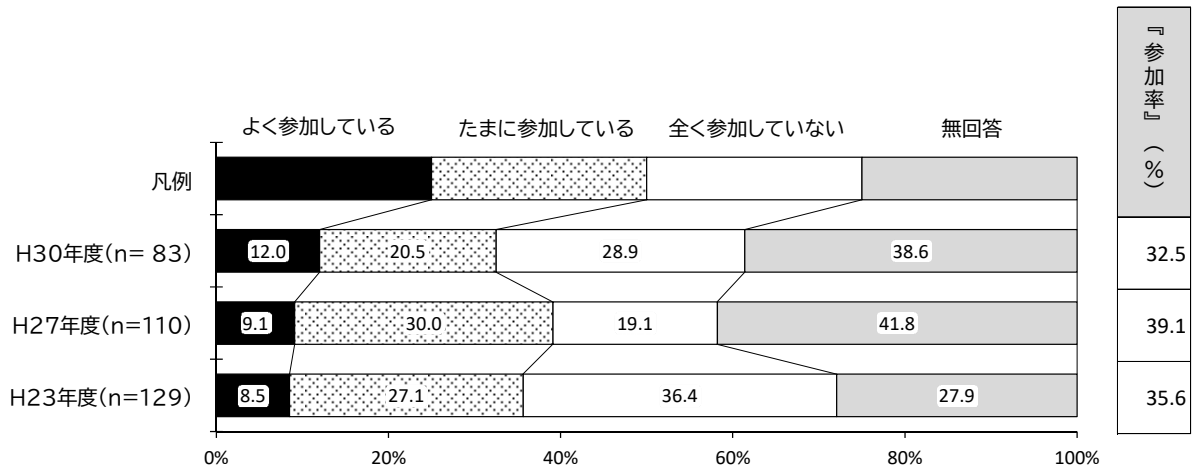
防災訓練の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(12.0%)、「たまに参加している」(20.5%)をあわせた『参加率』は3割(32.5%)となっている。



H30年度(n= 83)

【防災訓練（時系列）】

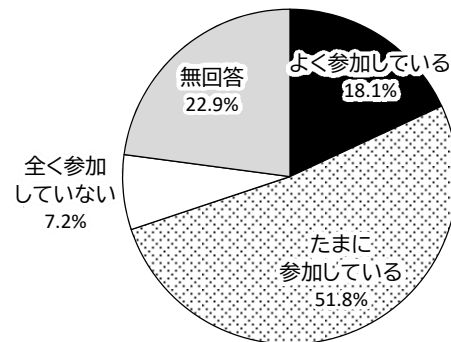
※過去調査との比較は参考（P2、5.⑧参照）



D：祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事

祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(18.1%),「たまに参加している」(51.8%)をあわせた『参加率』は約7割(69.9%)となっている。

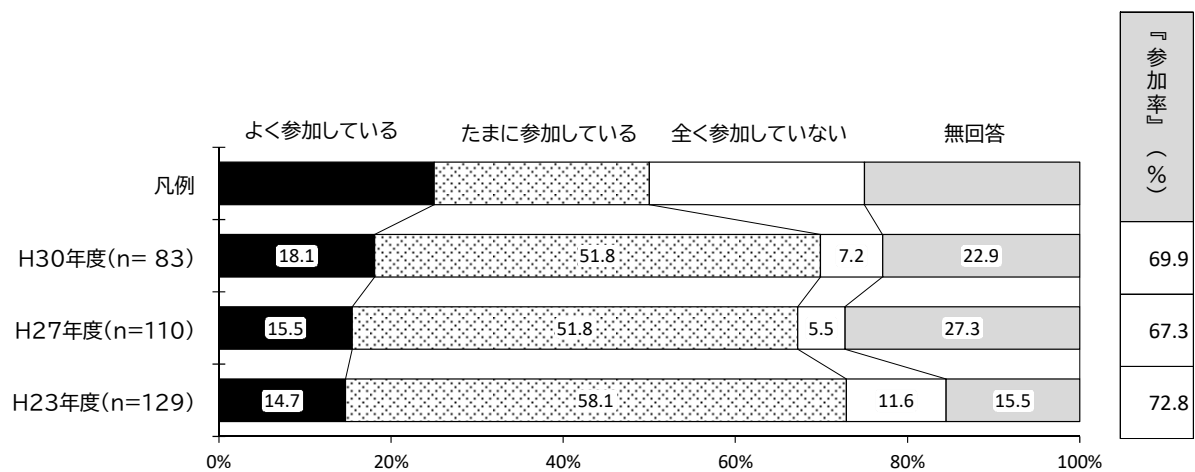
【祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事】



H30年度(n= 83)

【祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事（時系列）】

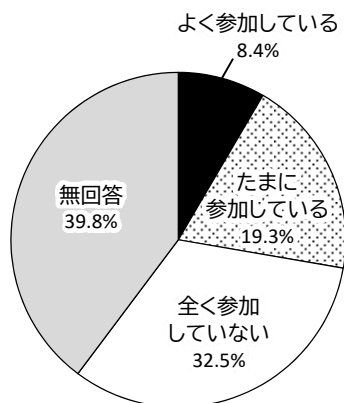
※過去調査との比較は参考（P2, 5.8参照）



E：サークル活動

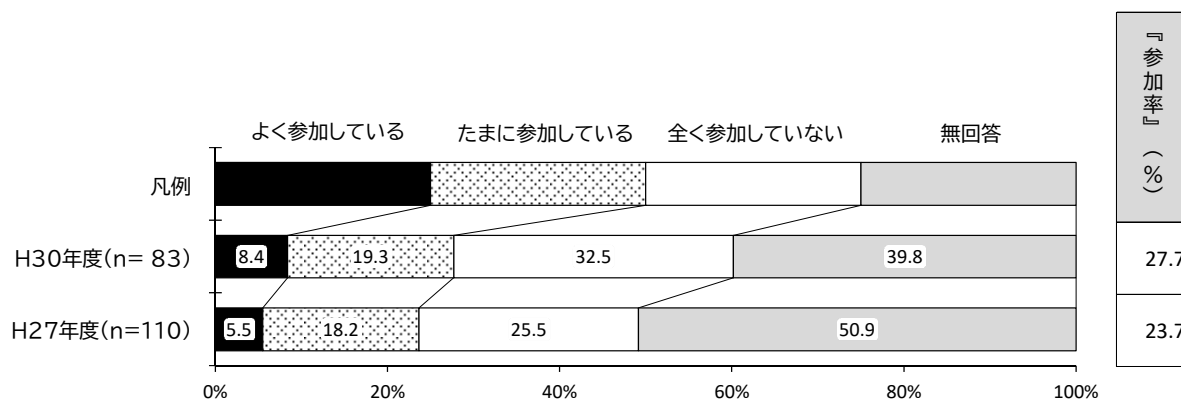
サークル活動の参加状況を尋ねたところ、「よく参加している」(8.4%),「たまに参加している」(19.3%)をあわせた『参加率』は2割強(27.7%)となっている。

【サークル活動】



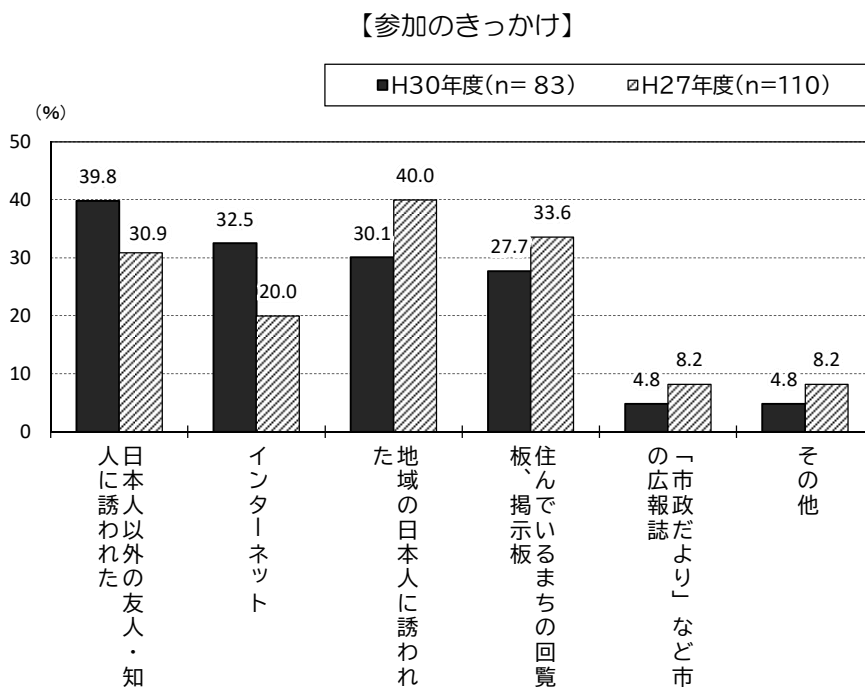
H30年度(n= 83)

【サークル活動（時系列）】



③参加のきっかけ【Q28-2】(複数回答)

地域単位での行事（イベント）や活動に参加していると回答した人（83 人）に参加のきっかけを尋ねたところ、「日本人以外の友人・知人に誘われた」（39.8%）が最も多く、以下、「インターネット」（32.5%）、「地域の日本人に誘われた」（30.1%）、「住んでいるまちの回覧板、掲示板」（27.7%）、「市政だよりなど市の広報誌」（4.8%）と続いている。



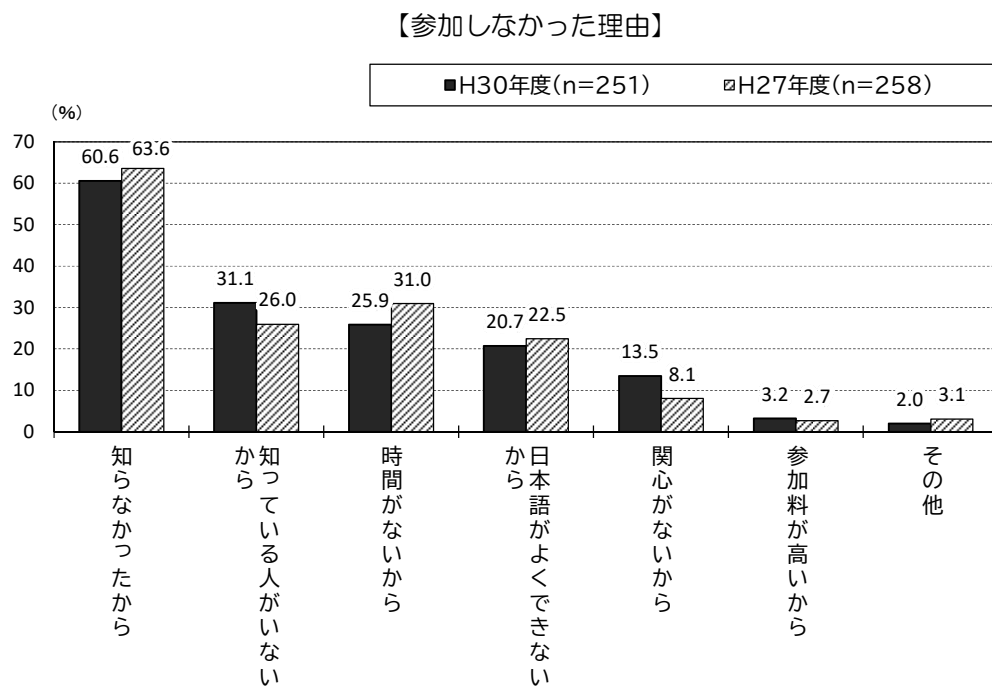
【参加のきっかけ（属性別特徴）】

(%)

		該 当 数	知 日 人 本 に 人 誘 以 わ 外 れ の た 友 人 ・	イン ター ネ ット	誘 地 わ 域 れ の た 日 本 人 に	回 住 覧 ん 板 で 掲 い 示 る 板 ま ち の	市 「市 の 政 広 だ 報 よ 誌 り」 など	そ の 他	無 回 答
全 体		83 100.0	33 39.8	27 32.5	25 30.1	23 27.7	4 4.8	4 4.8	5 6.0
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	35	31.4	28.6	40.0	40.0	5.7	2.9	2.9
	韓国	5	20.0	20.0	20.0	40.0	-	-	20.0
	ベトナム	10	50.0	20.0	30.0	30.0	10.0	10.0	-
	ネパール	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-
	その他（アジア）	15	66.7	40.0	6.7	6.7	6.7	-	6.7
	その他（アジア以外）	15	33.3	46.7	33.3	20.0	-	13.3	13.3
年 齢 別	29歳以下	48	45.8	39.6	25.0	31.3	6.3	2.1	6.3
	30～39歳	22	36.4	22.7	40.9	13.6	-	4.5	4.5
	40～49歳	8	12.5	12.5	50.0	50.0	12.5	12.5	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	1	-	-	-	100.0	-	-	-
	無回答	4	50.0	50.0	-	-	-	25.0	25.0
在 留 資 格 別	就労	20	50.0	35.0	35.0	25.0	-	5.0	5.0
	留学（大学、短大等）	21	52.4	33.3	19.0	33.3	9.5	-	4.8
	留学（日本語学校）	16	37.5	31.3	25.0	25.0	6.3	-	6.3
	留学（専修学校・その他の学校）	4	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-
	家族滞在	9	11.1	11.1	44.4	44.4	-	11.1	11.1
	日本人の配偶者等	6	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	16.7
	その他 無回答	7 -	14.3 -	42.9 -	42.9 -	42.9 -	14.3 -	- -	- -
在 福 年 岡 数 市 別 滞	6 か月未満	10	40.0	30.0	20.0	50.0	10.0	-	-
	6 か月～1 年未満	11	45.5	18.2	18.2	27.3	-	9.1	9.1
	1 年以上～3 年未満	41	41.5	34.1	36.6	19.5	2.4	7.3	9.8
	3 年以上～5 年未満	21	33.3	38.1	28.6	33.3	9.5	-	-
住 居 形 態 別	持ち家（一戸建て・分譲マンション）	10	10.0	30.0	20.0	50.0	-	10.0	20.0
	公営住宅・団地	9	33.3	22.2	55.6	44.4	-	-	-
	民間の賃貸アパート・マンション	44	43.2	36.4	29.5	11.4	6.8	4.5	4.5
	社宅・会社の寮	3	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-
	学生寮	15	46.7	26.7	26.7	60.0	6.7	-	6.7
	その他	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

④参加しなかった理由【Q28-3】(複数回答)

地域単位での行事（イベント）や活動に参加していないと回答した人（251人）にその理由を尋ねたところ、「知らなかったから」(60.6%)が最も多く、以下、「知っている人がいないから」(31.1%), 「時間がないから」(25.9%), 「日本語がよくできないから」(20.7%)と続いている。



国籍別にみると、いずれの国籍も「知らなかったから」と回答した人が最も多くなっている。また、韓国及びその他（アジア）の「知っている人がいないから」、ベトナムの「日本語がよくできないから」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ、それぞれ高くなっている。

年齢別にみると、40～49歳は「日本語がよくできないから」、それ以外は「知らなかったから」と回答した人が最も多くなっている。

在留資格別にみると、いずれの資格も「知らなかったから」と回答した人が最も多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、滞在年数が短いほど「知らなかったから」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

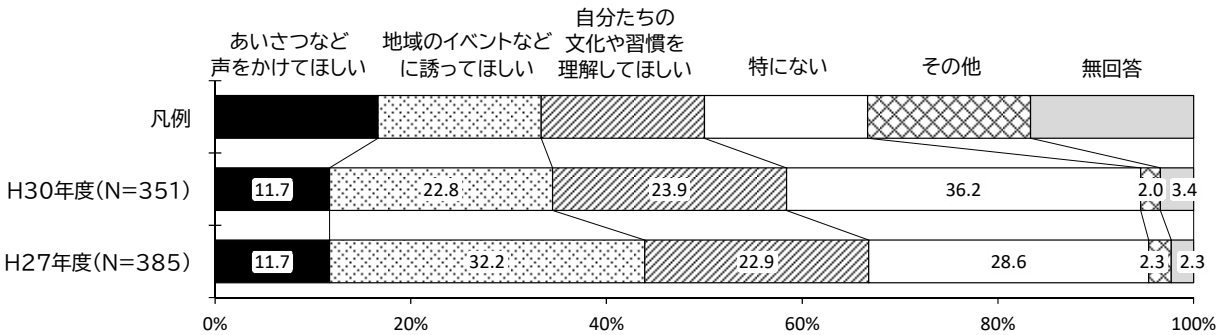
【参加しなかった理由（属性別特徴）】

		該当数	知らなかったから	知らないから	時間がいないから	よく日本語ができないから	関心がないから	参加料が高いから	その他	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		251	152	78	65	52	34	8	5	4
		100.0	60.6	31.1	25.9	20.7	13.5	3.2	2.0	1.6
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	106	60.4	31.1	27.4	17.0	16.0	2.8	2.8	0.9
	韓国	31	48.4	45.2	38.7	6.5	19.4	9.7	-	-
	ベトナム	42	57.1	16.7	31.0	42.9	9.5	2.4	-	4.8
	ネパール	24	75.0	29.2	12.5	16.7	8.3	-	-	-
	その他（アジア）	24	62.5	41.7	25.0	12.5	8.3	4.2	4.2	-
	その他（アジア以外）	24	66.7	29.2	8.3	29.2	12.5	-	4.2	4.2
年 齢 別	29歳以下	170	60.6	30.6	30.0	18.2	14.1	3.5	1.8	0.6
	30～39歳	51	58.8	41.2	13.7	15.7	13.7	3.9	2.0	3.9
	40～49歳	13	38.5	23.1	30.8	46.2	7.7	-	-	7.7
	50～59歳	6	66.7	33.3	16.7	50.0	-	-	16.7	-
	60歳以上	2	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	無回答	9	100.0	-	22.2	33.3	11.1	-	-	-
在 留 資 格 別	就労	81	55.6	30.9	29.6	13.6	13.6	4.9	2.5	1.2
	留学（大学、短大等）	41	61.0	36.6	22.0	22.0	14.6	2.4	-	2.4
	留学（日本語学校）	49	75.5	34.7	24.5	16.3	12.2	2.0	2.0	2.0
	留学（専修学校・その他の学校）	28	64.3	25.0	32.1	7.1	21.4	3.6	-	-
	家族滞在	17	52.9	17.6	11.8	41.2	5.9	5.9	-	5.9
	日本人の配偶者等	19	42.1	31.6	21.1	36.8	15.8	-	10.5	-
	その他	16	62.5	31.3	31.3	50.0	6.3	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	28	64.3	46.4	14.3	28.6	14.3	3.6	-	-
	6か月～1年未満	55	65.5	27.3	23.6	21.8	10.9	3.6	1.8	5.5
	1年以上～3年未満	107	64.5	31.8	23.4	17.8	15.0	2.8	3.7	0.9
	3年以上～5年未満	61	47.5	26.2	37.7	21.3	13.1	3.3	-	-

25. 日本人に望むこと【Q29】

地域社会の一員として日本人に望むことを尋ねたところ、「自分たちの文化や習慣を理解してほしい」(23.9%) が最も多く、次いで「地域のイベントなどに誘ってほしい」(22.8%)、「あいさつなど声をかけてほしい」(11.7%) となっている。なお、「特にない」と回答した人は3割強(36.2%)となっている。

【日本人に望むこと】



国籍別にみると、ベトナムは「自分たちの文化や習慣を理解してほしい」、ネパールは「地域のイベントなどに誘ってほしい」、それ以外は「特にない」と回答した人が多くなっている。また、ネパールの「あいさつなど声をかけてほしい」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢も「特にない」と回答した人が多い。

在留資格別にみると、留学（日本語学校）は「自分たちの文化や習慣を理解してほしい」、それ以外は「特にない」と回答した人が多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、滞在年数が短いほど「地域のイベントなどに誘ってほしい」と回答した人が多くなっている。

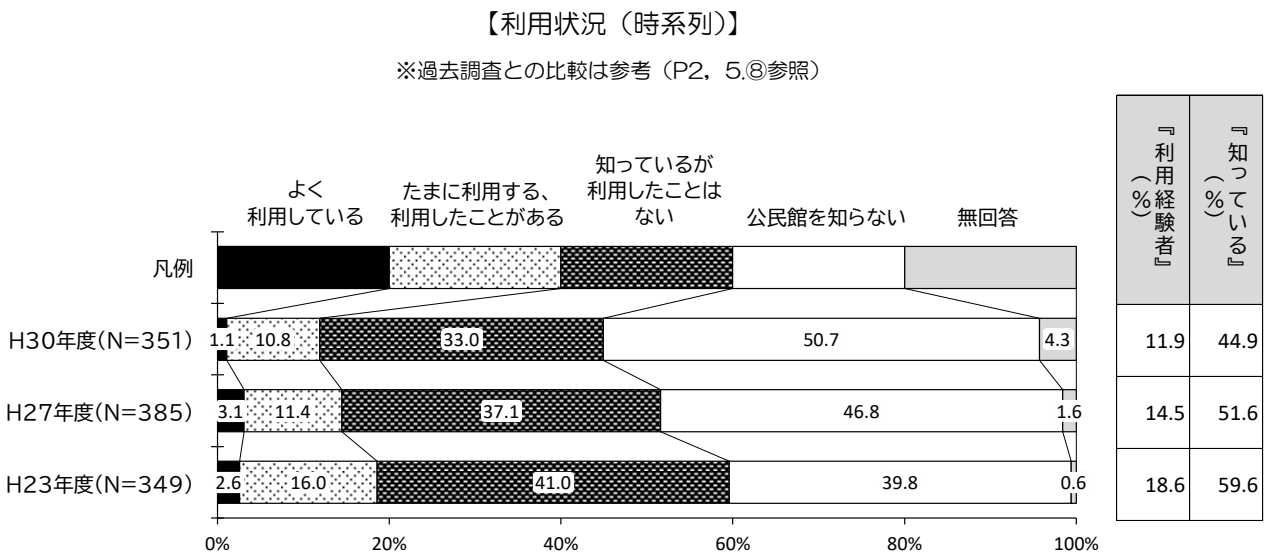
【日本人に望むこと（属性別特徴）】

		サンプル数	てあいほいさいつなど声をかけ	誘域のほいイベントなどに	を自分たちてのほ文化いや習慣	特にない	その他	(%) 無回答
全 体		351 100.0	41 11.7	80 22.8	84 23.9	127 36.2	7 2.0	12 3.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	12.1	20.8	25.5	38.3	-	3.4
	韓国	37	8.1	16.2	24.3	37.8	10.8	2.7
	ベトナム	52	9.6	25.0	32.7	26.9	-	5.8
	ネパール	27	25.9	29.6	14.8	22.2	3.7	3.7
	その他（アジア）	45	13.3	24.4	28.9	31.1	-	2.2
	その他（アジア以外）	41	4.9	26.8	7.3	53.7	4.9	2.4
年 齢 別	29歳以下	225	9.8	26.7	25.3	33.8	1.3	3.1
	30～39歳	78	17.9	14.1	23.1	39.7	3.8	1.3
	40～49歳	23	8.7	21.7	17.4	47.8	4.3	-
	50～59歳	7	28.6	14.3	14.3	28.6	-	14.3
	60歳以上	4	-	-	25.0	50.0	-	25.0
	無回答	14	7.1	21.4	21.4	35.7	-	14.3
在 留 資 格 別	就労	105	9.5	23.8	24.8	34.3	3.8	3.8
	留学（大学、短大等）	65	15.4	23.1	20.0	40.0	-	1.5
	留学（日本語学校）	67	9.0	28.4	32.8	25.4	-	4.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	9.1	21.2	15.2	45.5	3.0	6.1
	家族滞在	27	18.5	18.5	18.5	40.7	3.7	-
	日本人の配偶者等	28	10.7	7.1	21.4	57.1	3.6	-
	その他	25	16.0	28.0	28.0	24.0	-	4.0
無回答		1	-	-	-	-	-	100.0
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	18.4	31.6	13.2	28.9	5.3	2.6
	6か月～1年未満	70	12.9	30.0	24.3	25.7	1.4	5.7
	1年以上～3年未満	157	9.6	19.7	23.6	43.3	0.6	3.2
	3年以上～5年未満	86	11.6	18.6	29.1	34.9	3.5	2.3

26. 公民館の利用状況【Q30】【Q30-1】

①利用状況【Q30】

あなたが住んでいる校区の公民館を利用したことがあるか尋ねたところ、「よく利用している」(1.1%)、「たまに利用する、利用したことがある」(10.8%)を合わせた『利用経験有』は1割(11.9%)となっている。また、「知っているが利用したことはない」(33.0%)に『利用経験有』をあわせた『知っている』という割合は4割強(44.9%)となっている。



国籍別にみると、中国（台湾含む）は「知っているが利用したことはない」と回答した人が最も多く、『公民館を知っている』と回答した人の割合が約6割（59.8%）を占め、他の国籍に比べて高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢も「公民館を知らない」と回答した人が多くなっている。

在留資格別にみると、いずれの資格も「公民館を知らない」と回答した人が多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、滞在年数が短いほど「公民館を知らない」の割合が高くなる傾向がみられる。

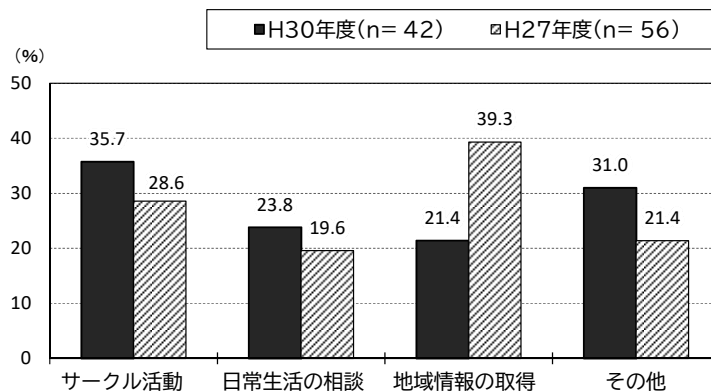
【利用状況（属性別特徴）】

		サンプル数	よく利用している	たまに利用する、利用	知っているが利用したことはない	公民館を知らない	無回答	『利用経験あり』	『知っている』
								(%)	(%)
全 体		351	4	38	116	178	15	42	158
		100.0	1.1	10.8	33.0	50.7	4.3	11.9	44.9
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	0.7	11.4	47.0	36.2	4.7	12.1	59.1
	韓国	37	2.7	8.1	27.0	62.2	-	10.8	37.8
	ベトナム	52	-	11.5	11.5	73.1	3.8	11.5	23.0
	ネパール	27	3.7	7.4	37.0	40.7	11.1	11.1	48.1
	その他（アジア）	45	-	11.1	20.0	62.2	6.7	11.1	31.1
	その他（アジア以外）	41	2.4	12.2	26.8	58.5	-	14.6	41.4
年 齢 別	29歳以下	225	0.4	8.4	34.7	52.0	4.4	8.8	43.5
	30～39歳	78	2.6	15.4	33.3	44.9	3.8	18.0	51.3
	40～49歳	23	-	26.1	26.1	43.5	4.3	26.1	52.2
	50～59歳	7	-	-	42.9	57.1	-	-	42.9
	60歳以上	4	-	-	25.0	75.0	-	-	25.0
	無回答	14	7.1	7.1	14.3	64.3	7.1	14.2	28.5
在 留 資 格 別	就労	105	1.0	12.4	32.4	49.5	4.8	13.4	45.8
	留学（大学、短大等）	65	-	10.8	35.4	49.2	4.6	10.8	46.2
	留学（日本語学校）	67	-	7.5	34.3	53.7	4.5	7.5	41.8
	留学（専修学校・その他の学校）	33	-	9.1	33.3	48.5	9.1	9.1	42.4
	家族滞在	27	7.4	7.4	33.3	48.1	3.7	14.8	48.1
	日本人の配偶者等	28	3.6	14.3	32.1	50.0	-	17.9	50.0
	その他	25	-	16.0	28.0	56.0	-	16.0	44.0
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-
居 住 地 別	東区	71	-	16.9	31.0	46.5	5.6	16.9	47.9
	博多区	91	-	5.5	31.9	58.2	4.4	5.5	37.4
	中央区	47	-	4.3	38.3	55.3	2.1	4.3	42.6
	南区	51	5.9	7.8	31.4	47.1	7.8	13.7	45.1
	城南区	14	-	14.3	57.1	28.6	-	14.3	71.4
	早良区	27	-	14.8	25.9	51.9	7.4	14.8	40.7
	西区	50	2.0	18.0	32.0	48.0	-	20.0	52.0
在 福 岡 市 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	-	15.8	21.1	60.5	2.6	15.8	36.9
	6か月～1年未満	70	-	11.4	12.9	70.0	5.7	11.4	24.3
	1年以上～3年未満	157	2.5	7.6	37.6	47.1	5.1	10.1	47.7
	3年以上～5年未満	86	-	14.0	46.5	37.2	2.3	14.0	60.5

②利用目的【Q30-1】(複数回答)

校区の公民館を利用したことがあると回答した人(42人)にその目的を尋ねたところ、「サークル活動」(35.7%)が最も多く、以下、「日常生活の相談」(23.8%),「地域情報の取得」(21.4%)と続いている。

【利用目的】



【利用目的(属性別特徴)】

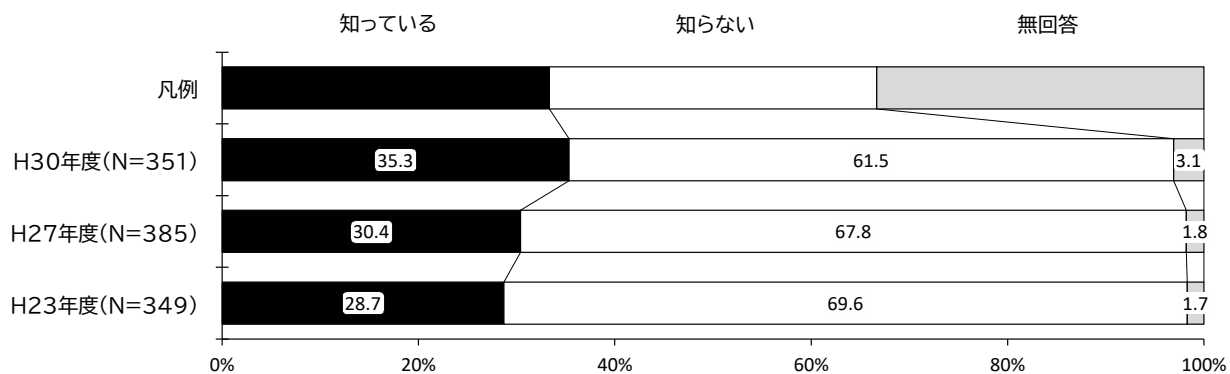
		該当数	サークル活動	日常生活の相談	地域情報の取得	その他	無回答
全 体		42	15	10	9	13	2
		100.0	35.7	23.8	21.4	31.0	4.8
国籍・地域別	中国(台湾含む)	18	33.3	27.8	11.1	27.8	11.1
	韓国	4	25.0	-	-	75.0	-
	ベトナム	6	50.0	16.7	16.7	16.7	-
	ネパール	3	33.3	66.7	66.7	-	-
	その他(アジア)	5	40.0	20.0	60.0	-	-
	その他(アジア以外)	6	33.3	16.7	16.7	66.7	-
年齢別	29歳以下	20	40.0	25.0	25.0	25.0	5.0
	30～39歳	14	28.6	28.6	21.4	28.6	7.1
	40～49歳	6	16.7	16.7	16.7	66.7	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	100.0	-	-	-	-
在留資格別	就労	14	35.7	14.3	35.7	21.4	14.3
	留学(大学・短大等)	7	14.3	42.9	-	42.9	-
	留学(日本語学校)	5	40.0	40.0	20.0	40.0	-
	留学(専修学校・その他の学校)	3	66.7	-	33.3	-	-
	家族滞在	4	50.0	25.0	-	25.0	-
	日本人の配偶者等	5	40.0	20.0	-	60.0	-
	その他	4	25.0	25.0	50.0	25.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-
在福岡市別滞	6か月未満	6	33.3	16.7	16.7	33.3	-
	6か月～1年未満	8	25.0	12.5	-	37.5	25.0
	1年以上～3年未満	16	56.3	25.0	18.8	25.0	-
	3年以上～5年未満	12	16.7	33.3	41.7	33.3	-
住居形態別	持ち家(一戸建て・分譲マンション)	6	66.7	16.7	-	16.7	-
	公営住宅・団地	2	-	-	-	100.0	-
	民間の賃貸アパート・マンション	27	33.3	25.9	29.6	33.3	3.7
	社宅・会社の寮	3	33.3	-	33.3	-	33.3
	学生寮	4	25.0	50.0	-	25.0	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-

27. 災害時の避難場所の認知【Q31】

自宅近くの地震や洪水などの災害時の避難場所を知っているか尋ねたところ、「知っている」(35.3%)は3割を超え、「知らない」(61.5%)が約6割を占めている。

【災害時の避難場所（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2. 5.⑧参照）



国籍別にみると、いずれの国籍も「知らない」と回答した人が多く、韓国及びネパールの割合は、他の国籍に比べ高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年代も「知らない」と回答した人が多くなっている。

在留資格別にみると、留学（大学、短大等）は「知っている」と回答した人が「知らない」と回答した人より多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、滞在年数が1年以上は「知っている」と回答した人が4割を超え、滞在年数が1年未満では「知らない」と回答した人が7割を超えている。

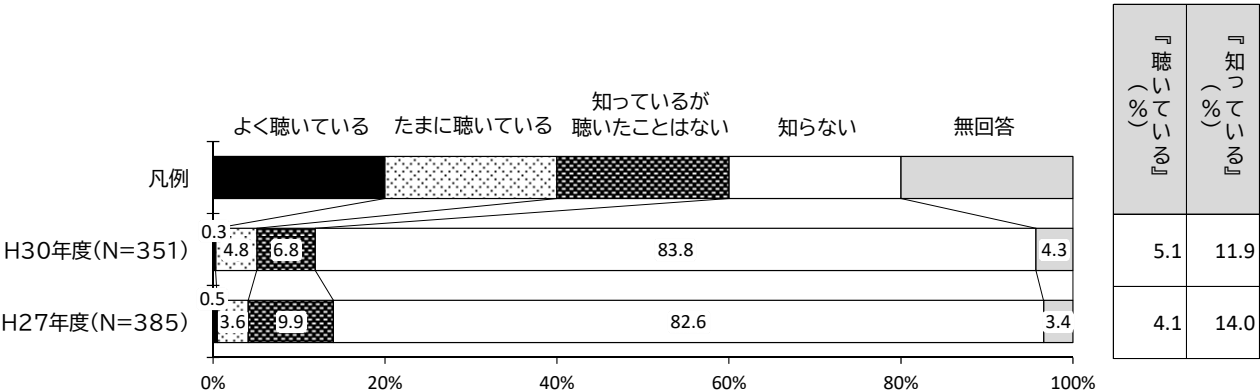
【災害時の避難場所（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全 体		351 100.0	124 35.3	216 61.5	11 3.1
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	43.6	52.3	4.0
	韓国	37	24.3	75.7	-
	ベトナム	52	30.8	65.4	3.8
	ネパール	27	18.5	77.8	3.7
	その他（アジア）	45	28.9	68.9	2.2
	その他（アジア以外）	41	39.0	58.5	2.4
年齢別	29歳以下	225	35.1	61.8	3.1
	30～39歳	78	39.7	56.4	3.8
	40～49歳	23	34.8	65.2	-
	50～59歳	7	28.6	71.4	-
	60歳以上	4	25.0	50.0	25.0
	無回答	14	21.4	78.6	-
在留資格別	就労	105	36.2	61.0	2.9
	留学（大学、短大等）	65	49.2	47.7	3.1
	留学（日本語学校）	67	29.9	67.2	3.0
	留学（専修学校・その他の学校）	33	24.2	69.7	6.1
	家族滞在	27	40.7	59.3	-
	日本人の配偶者等	28	46.4	53.6	-
	その他	25	8.0	88.0	4.0
	無回答	1	-	-	100.0
在福岡市別滞在年数別	6か月未満	38	21.1	76.3	2.6
	6か月～1年未満	70	20.0	75.7	4.3
	1年以上～3年未満	157	40.1	56.1	3.8
	3年以上～5年未満	86	45.3	53.5	1.2

28. Love FMの防災に関するラジオの聴取経験【Q32】

Love FM の防災に関するラジオを聴いたことがあるか尋ねたところ、「よく聴いている」(0.3%), 「たまに聴いている」(4.8%) を合わせた『聴いている』は 5.1% となっており, 『聴いている』に 「知っているが聴いたことはない」(6.8%) を合わせた『知っている』という割合は 11.9% となっている。

【Love FM の防災に関するラジオの聴取経験】



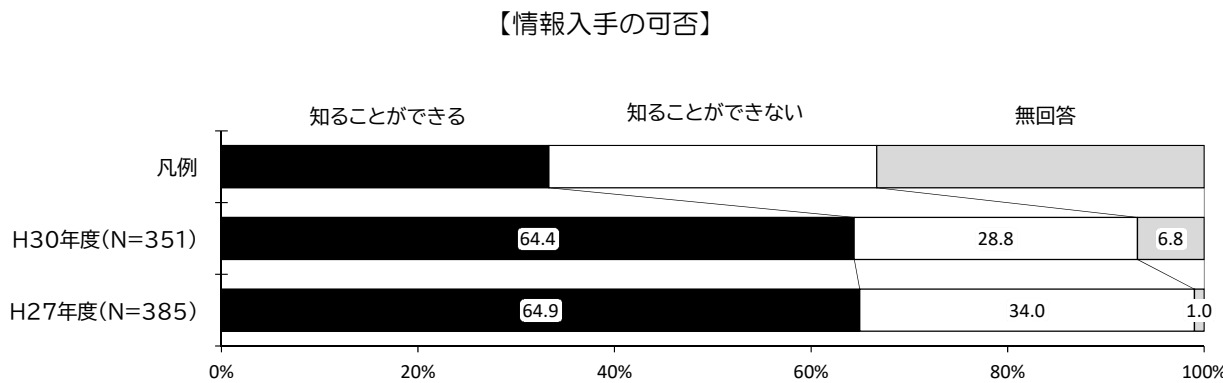
【Love FM の防災に関するラジオの聴取経験（属性別特徴）】

									(%)
		サンプル数	よく聴いている	たまに聴いている	知っているが聴いたことはない	知らない	無回答	『聴いている』	『知っている』
全 体		351 100.0	1 0.3	17 4.8	24 6.8	294 83.8	15 4.3	18 5.1	42 11.9
国 籍・地 域 別	中国（台湾含む）	149	-	2.0	9.4	83.2	5.4	2.0	11.4
	韓国	37	-	2.7	8.1	86.5	2.7	2.7	10.8
	ベトナム	52	-	3.8	-	92.3	3.8	3.8	3.8
	ネパール	27	-	3.7	7.4	81.5	7.4	3.7	11.1
	その他（アジア）	45	2.2	8.9	6.7	77.8	4.4	11.1	17.8
	その他（アジア以外）	41	-	14.6	4.9	80.5	-	14.6	19.5
年 齢 別	29歳以下	225	0.4	3.6	7.6	84.4	4.0	4.0	11.6
	30～39歳	78	-	6.4	6.4	80.8	6.4	6.4	12.8
	40～49歳	23	-	17.4	4.3	73.9	4.3	17.4	21.7
	50～59歳	7	-	-	-	100.0	-	-	-
	60歳以上	4	-	-	-	100.0	-	-	-
	無回答	14	-	-	7.1	92.9	-	-	7.1
在 留 資 格 別	就労	105	-	7.6	9.5	80.0	2.9	7.6	17.1
	留学（大学、短大等）	65	-	3.1	10.8	81.5	4.6	3.1	13.9
	留学（日本語学校）	67	1.5	1.5	4.5	89.6	3.0	3.0	7.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	-	3.0	6.1	81.8	9.1	3.0	9.1
	家族滞在	27	-	-	7.4	88.9	3.7	-	7.4
	日本人の配偶者等	28	-	14.3	-	78.6	7.1	14.3	14.3
	その他	25	-	4.0	-	92.0	4.0	4.0	4.0
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-
在 福 岡 県 市 別 滞 在	6か月未満	38	-	-	10.5	86.8	2.6	-	10.5
	6か月～1年未満	70	-	2.9	4.3	87.1	5.7	2.9	7.2
	1年以上～3年未満	157	0.6	4.5	7.6	82.2	5.1	5.1	12.7
	3年以上～5年未満	86	-	9.3	5.8	82.6	2.3	9.3	15.1

29. 避難勧告の情報入手経路【Q33】【Q33-1・2】

①情報入手の可否【Q33】

地域住民への避難勧告を知ることができるか尋ねたところ、「知ることができる」(64.4%)が6割を超え、「知ることができない」(28.8%)は3割弱となっている。



【情報入手の可否（属性別特徴）】

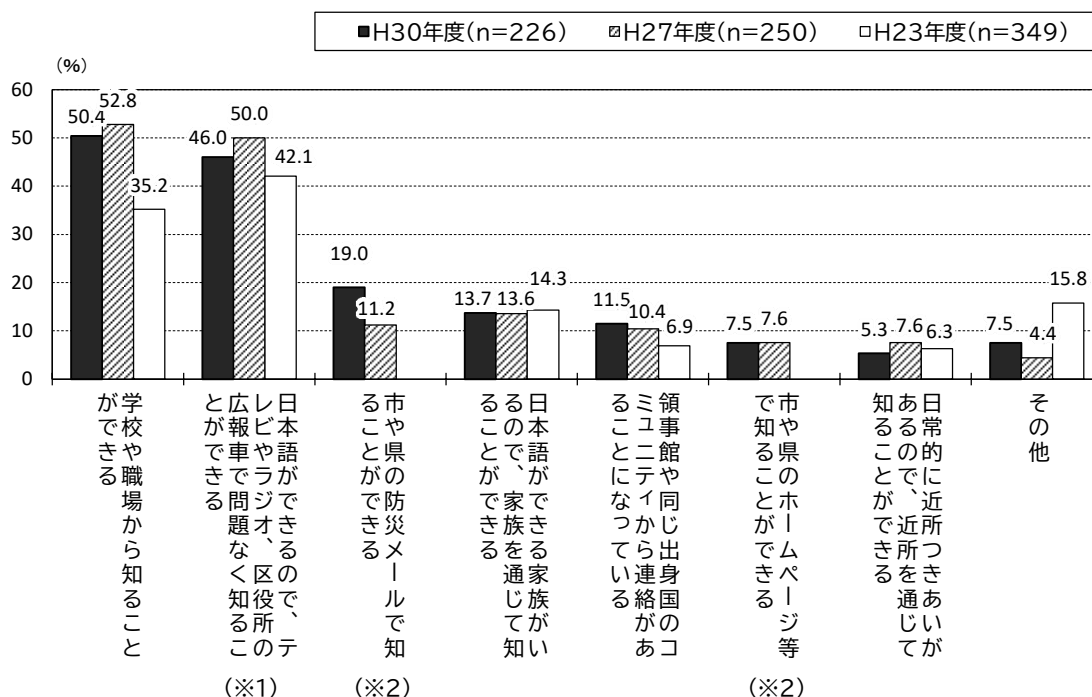
		(%)			
		サンプル数	で 知 る こ と が	で 知 る こ と が	無 回 答
全 体		351 100.0	226 64.4	101 28.8	24 6.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	65.8	25.5	8.7
	韓国	37	70.3	29.7	-
	ベトナム	52	69.2	25.0	5.8
	ネパール	27	63.0	22.2	14.8
	その他（アジア）	45	51.1	42.2	6.7
	その他（アジア以外）	41	63.4	34.1	2.4
年 齢 別	29歳以下	225	68.9	24.0	7.1
	30～39歳	78	55.1	39.7	5.1
	40～49歳	23	56.5	34.8	8.7
	50～59歳	7	57.1	42.9	-
	60歳以上	4	25.0	75.0	-
	無回答	14	71.4	14.3	14.3
在 留 資 格 別	就労	105	65.7	26.7	7.6
	留学（大学、短大等）	65	67.7	29.2	3.1
	留学（日本語学校）	67	71.6	23.9	4.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	69.7	15.2	15.2
	家族滞在	27	37.0	55.6	7.4
	日本人の配偶者等	28	71.4	28.6	-
	その他	25	48.0	36.0	16.0
	無回答	1	-	100.0	-
居 住 地 別	東区	71	59.2	36.6	4.2
	博多区	91	67.0	23.1	9.9
	中央区	47	59.6	34.0	6.4
	南区	51	64.7	25.5	9.8
	城南区	14	85.7	14.3	-
	早良区	27	63.0	29.6	7.4
	西区	50	66.0	30.0	4.0
在 福 岡 市 別 滞 在 年 数 別	6か月未満	38	65.8	31.6	2.6
	6か月～1年未満	70	61.4	32.9	5.7
	1年以上～3年未満	157	65.0	26.8	8.3
	3年以上～5年未満	86	65.1	27.9	7.0
日 本 滞 在 年 数 別	6か月未満	31	61.3	35.5	3.2
	6か月～1年未満	51	58.8	35.3	5.9
	1年以上～3年未満	142	66.2	26.1	7.7
	3年以上～5年未満	81	64.2	28.4	7.4
	5年以上～10年未満	29	69.0	27.6	3.4
	10年以上	14	71.4	14.3	14.3
	無回答	3	33.3	66.7	-

②入手経路【Q33-1】(複数回答)

地域住民への避難勧告を知ることができると回答した人(226人)にその入手経路を尋ねたところ、「学校や職場から知ることができる」(50.4%)が最も多く、以下、「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」(46.0%)、「市や県の防災メールで知ることができる」(19.0%)と続いている。

【入手経路(時系列)】

※過去調査との比較は参考(P2, 5.8参照)



注1:(※1)H23年度調査では「テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」

注2:(※2)H23年度調査にはない項目

国籍別にみると、韓国及びその他（アジア）は「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」、ベトナム及びネパールは「学校や職場から知ることができる」と回答した人が最も多い。また、韓国の「日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができる」、「市や県のホームページ等で知ることができる」やベトナムの「市や県の防災メールで知ることができる」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

年齢別にみると、29歳以下は「学校や職場から知ることができる」、30～39歳は「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」、40～49歳は「日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができる」と回答した人が最も多くなっている。

在留資格別にみると、就労は「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」、留学は「学校や職場から知ることができる」、家族滞在及び日本人の配偶者等は「日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができる」と回答した人が最も多い。

居住区別にみると、いずれの区も「学校や職場から知ることができる」及び「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」と回答した人が多くなっている。

福岡市滞在年数別にみると、滞在年数が長いほど「日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができる」、滞在年数が短いほど「学校や職場から知ることができる」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

【入手経路（属性別特徴）】

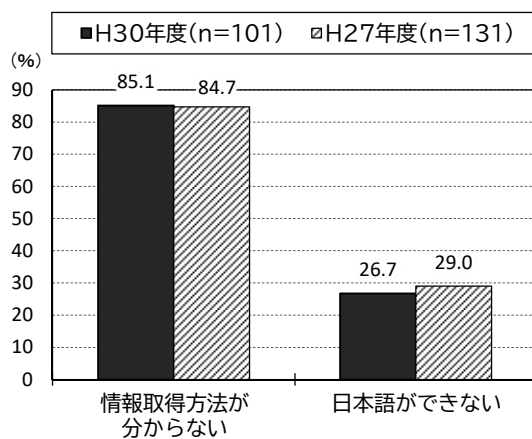
(%)

		該 当 数	学 校 や 職 場 か ら 知 る こ と が で き る	日 本 語 が で き る の で、 レ ビ オ、 ラ ジ オ、 区 役 所 の テ レ ビ や 電 話 で 問 題 な く 知 る こ と が で き る	市 や 県 の 防 災 メ ー ル で 知 る こ と が で き る	日 本 語 が で き る 家 族 を 通 じ が い る の で、 知 る こ と が で き る	ミ ニ ス テ リ ア に あ る こ と が な つ て い る	領 事 館 や 同 身 分 証 の コ ン タ ク ト が で き る	市 や 県 の ホ ー ム ペ ー ジ で 知 る こ と が で き る	日 常 的 に 近 所 づ き あ い だ り が あ る こ と が 近 所 を 通 じ て 知 る こ と が で き る	そ の 他	無 回 答
全 体		226 100.0	114 50.4	104 46.0	43 19.0	31 13.7	26 11.5	17 7.5	12 5.3	17 7.5	2 0.9	
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	98	51.0	51.0	19.4	11.2	14.3	6.1	6.1	10.2	-	
	韓国	26	34.6	65.4	15.4	26.9	15.4	19.2	7.7	7.7	-	
	ベトナム	36	66.7	36.1	44.4	8.3	22.2	11.1	2.8	11.1	-	
	ネパール	17	70.6	23.5	-	-	-	-	5.9	-	-	
	その他（アジア）	23	43.5	47.8	8.7	13.0	-	4.3	4.3	-	4.3	
	その他（アジア以外）	26	34.6	34.6	7.7	26.9	-	3.8	3.8	3.8	3.8	
年 齢 別	29歳以下	155	55.5	45.8	21.9	5.8	12.3	7.7	5.2	7.7	0.6	
	30～39歳	43	39.5	62.8	14.0	23.3	7.0	7.0	7.0	9.3	2.3	
	40～49歳	13	30.8	23.1	7.7	61.5	15.4	7.7	7.7	7.7	-	
	50～59歳	4	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	
	60歳以上	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	10	50.0	20.0	20.0	20.0	20.0	10.0	-	-	-	
在 留 資 格 別	就労	69	43.5	53.6	15.9	7.2	14.5	17.4	7.2	10.1	1.4	
	留学（大学、短大等）	44	68.2	45.5	20.5	4.5	13.6	-	2.3	9.1	2.3	
	留学（日本語学校）	48	62.5	39.6	29.2	-	10.4	4.2	4.2	8.3	-	
	留学（専修学校・その他の学校）	23	69.6	52.2	26.1	-	13.0	-	4.3	4.3	-	
	家族滞在	10	20.0	20.0	10.0	50.0	-	20.0	10.0	10.0	-	
	日本人の配偶者等	20	10.0	40.0	-	80.0	5.0	-	10.0	-	-	
	その他	12	33.3	50.0	16.7	25.0	8.3	8.3	-	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
居 住 地 別	東区	42	59.5	57.1	14.3	19.0	19.0	14.3	2.4	11.9	-	
	博多区	61	50.8	47.5	23.0	6.6	16.4	9.8	4.9	4.9	1.6	
	中央区	28	42.9	46.4	21.4	17.9	3.6	14.3	10.7	10.7	-	
	南区	33	42.4	33.3	21.2	21.2	3.0	-	6.1	3.0	-	
	城南区	12	25.0	50.0	16.7	8.3	8.3	-	-	8.3	-	
	早良区	17	52.9	29.4	5.9	23.5	11.8	5.9	5.9	11.8	-	
	西区	33	60.6	48.5	21.2	6.1	9.1	-	6.1	6.1	3.0	
在 福 岡 数 月 滞 留 者 別	6か月未満	25	60.0	32.0	12.0	4.0	16.0	4.0	-	8.0	4.0	
	6か月～1年未満	43	67.4	44.2	20.9	4.7	11.6	9.3	7.0	7.0	2.3	
	1年以上～3年未満	102	45.1	46.1	21.6	16.7	10.8	7.8	6.9	8.8	-	
	3年以上～5年未満	56	42.9	53.6	16.1	19.6	10.7	7.1	3.6	5.4	-	

③知ることができない理由【Q33-2】(複数回答)

地域住民への避難勧告を知ることができないと回答した人(101人)にその理由を尋ねたところ、「情報取得方法が分からない」(85.1%)という理由が多く、次いで「日本語ができない」(26.7%)となっている。

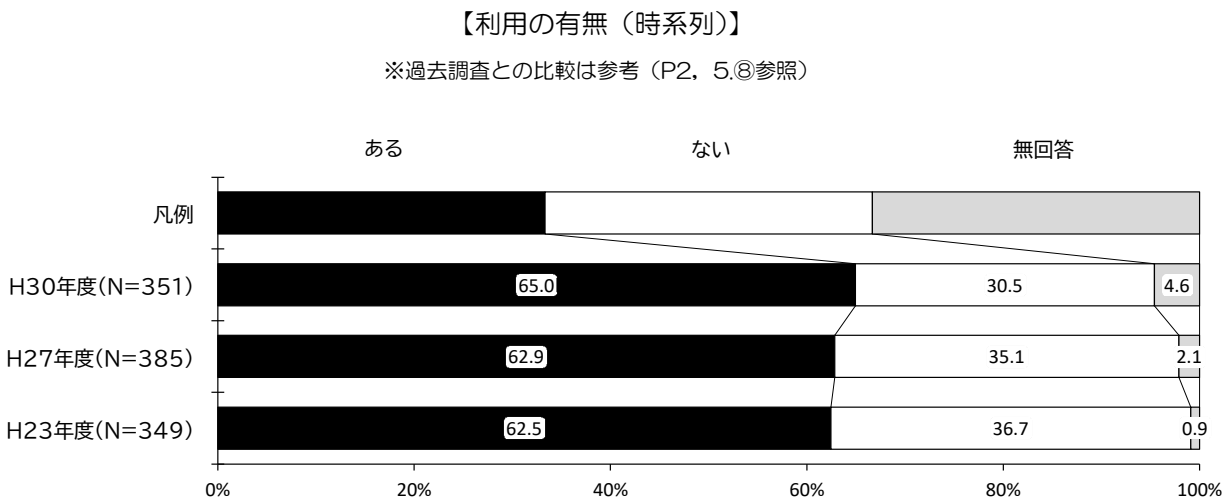
【知ることができない理由】



30. 福岡での病院の利用【Q34】【Q34-1】

①利用の有無【Q34】

福岡で生活してから、あなたや家族が病気やけがで病院に行ったことがあるか尋ねたところ、「ある」が65.0%、「ない」が30.5%となっている。



国籍別にみると、いずれの国籍も「ある」と回答する人が多く、韓国及びネパールにおいて「ある」と回答した人の割合は7割を超えている。

年齢別にみると、いずれの年齢も「ある」と回答する人が多い。

在留資格別にみると、いずれの資格も「ある」と回答する人が多く、特に家族滞在において「ある」と回答した人の割合が他の国籍に比べ高い。

【利用の有無（属性別特徴）】

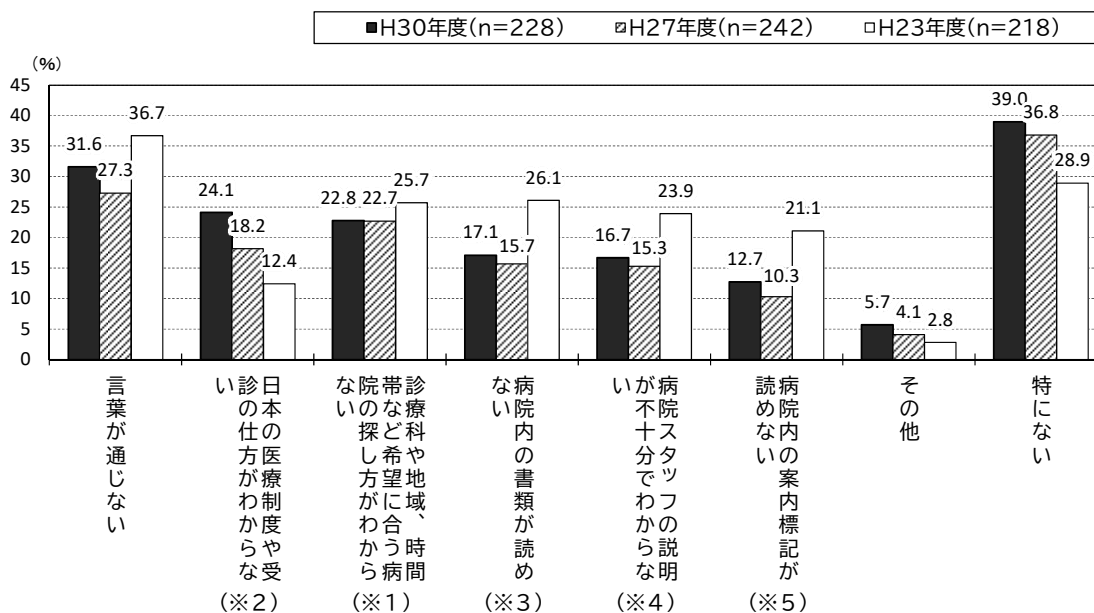
		(%)			
		サンプル数	ある	ない	無回答
全 体		351 100.0	228 65.0	107 30.5	16 4.6
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	65.8	28.2	6.0
	韓国	37	73.0	27.0	-
	ベトナム	52	53.8	40.4	5.8
	ネパール	27	74.1	22.2	3.7
	その他（アジア）	45	66.7	26.7	6.7
	その他（アジア以外）	41	61.0	39.0	-
年 齢 別	29歳以下	225	60.4	34.7	4.9
	30～39歳	78	71.8	23.1	5.1
	40～49歳	23	78.3	21.7	-
	50～59歳	7	57.1	42.9	-
	60歳以上	4	100.0	-	-
	無回答	14	71.4	21.4	7.1
在 留 資 格 別	就労	105	72.4	22.9	4.8
	留学（大学、短大等）	65	56.9	41.5	1.5
	留学（日本語学校）	67	50.7	44.8	4.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	63.6	30.3	6.1
	家族滞在	27	88.9	11.1	-
	日本人の配偶者等	28	75.0	17.9	7.1
	その他	25	56.0	32.0	12.0
	無回答	1	100.0	-	-

②病院利用時に困ったこと【Q34-1】(複数回答)

福岡の病院に行ったことがあると回答した人(228人)に病院利用時に困ったことを尋ねたところ、「特にない」(39.0%)が約4割を占め、次いで「言葉が通じない」(31.6%),「日本の医療制度や受診の仕方がわからない」(24.1%),「診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方がわからない」(22.8%)などの順になっている。

【病院利用時に困ったこと(時系列)】

※過去調査との比較は参考(P2, 5.8参照)



注1:(※1)H23年度調査では「症状に合った病院の探し方がわからない」
 注2:(※2)H23年度調査では「窓口での手続きが本国と違うのでわからない」
 注3:(※3)H23年度調査では「病院内の書類の多くが日本語のみである」
 注4:(※4)H23年度調査では「治療や薬についての説明がわからない」
 注5:(※5)H23年度調査では「病院内に日本語以外の案内表記が少ない」

国籍別にみると、中国（台湾含む）、韓国及びその他（アジア以外）は「特になし」、ベトナムは「言葉が通じない」、ネパールは「日本の医療制度や受診の仕方がわからない」、その他（アジア）は「病院内の書類が読めない」と回答した人が最も多い。また、ベトナムの「診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方がわからない」、「病院スタッフの説明が不十分でわからない」は、回答した人の割合が他の国籍に比べ高くなっている。

年齢別にみると、50～59歳以外で「特になし」と回答した人が多くなっている。

在留資格別にみると、家族滞在は「言葉が通じない」、就労及び日本人の配偶者等は「特になし」と回答した人がそれぞれ多くなっている。

【病院利用時に困ったこと（属性別特徴）】

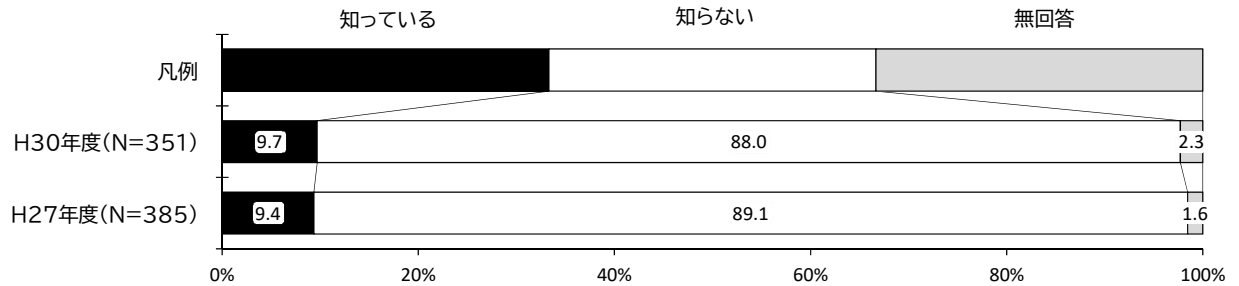
		該当数	言葉が通じない	日本の医療制度や受診の仕方がわからない	探しの希望や地域、時間帯の帯	診療科や地域、時間帯の帯	病院内の書類が読めない	病院内の案内標記が読めない	その他	特になし	無回答
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全 体		228	72	55	52	39	38	29	13	89	1
		100.0	31.6	24.1	22.8	17.1	16.7	12.7	5.7	39.0	0.4
国籍・地域別	中国（台湾含む）	98	28.6	20.4	22.4	1.0	11.2	-	6.1	44.9	1.0
	韓国	27	22.2	22.2	11.1	14.8	14.8	7.4	11.1	55.6	-
	ベトナム	28	60.7	32.1	35.7	35.7	53.6	21.4	-	14.3	-
	ネパール	20	25.0	35.0	30.0	25.0	20.0	20.0	5.0	25.0	-
	その他（アジア）	30	30.0	20.0	16.7	36.7	10.0	30.0	10.0	30.0	-
その他（アジア以外）		25	28.0	28.0	24.0	32.0	4.0	32.0	-	48.0	-
年齢別	29歳以下	136	31.6	26.5	25.0	14.7	19.1	11.8	5.1	33.8	-
	30～39歳	56	26.8	21.4	16.1	23.2	8.9	16.1	8.9	48.2	-
	40～49歳	18	22.2	-	16.7	11.1	5.6	11.1	5.6	50.0	5.6
	50～59歳	4	75.0	50.0	50.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-
	60歳以上	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	75.0	-
	無回答	10	60.0	40.0	40.0	30.0	50.0	20.0	-	30.0	-
在留資格別	就労	76	19.7	18.4	14.5	14.5	14.5	7.9	7.9	52.6	-
	留学（大学、短大等）	37	35.1	24.3	24.3	21.6	21.6	21.6	5.4	29.7	-
	留学（日本語学校）	34	32.4	47.1	47.1	14.7	17.6	11.8	2.9	14.7	-
	留学（専修学校・その他の学校）	21	38.1	28.6	33.3	19.0	19.0	14.3	4.8	33.3	-
	家族滞在	24	54.2	20.8	12.5	20.8	20.8	16.7	4.2	37.5	4.2
	日本人の配偶者等	21	28.6	-	14.3	19.0	9.5	14.3	4.8	52.4	-
	その他	14	42.9	35.7	21.4	14.3	14.3	7.1	7.1	35.7	-
無回答		1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

31.「福岡アジア医療サポートセンター」の認知【Q35】【Q35-1・2】

①「福岡アジア医療サポートセンター」の認知【Q35】

電話通訳や医療通訳派遣サービスを実施している「福岡アジア医療サポートセンター」を知っているかどうかを尋ねたところ、「知っている」(9.7%)は1割に満たない。

【「福岡アジア医療サポートセンター」の認知】



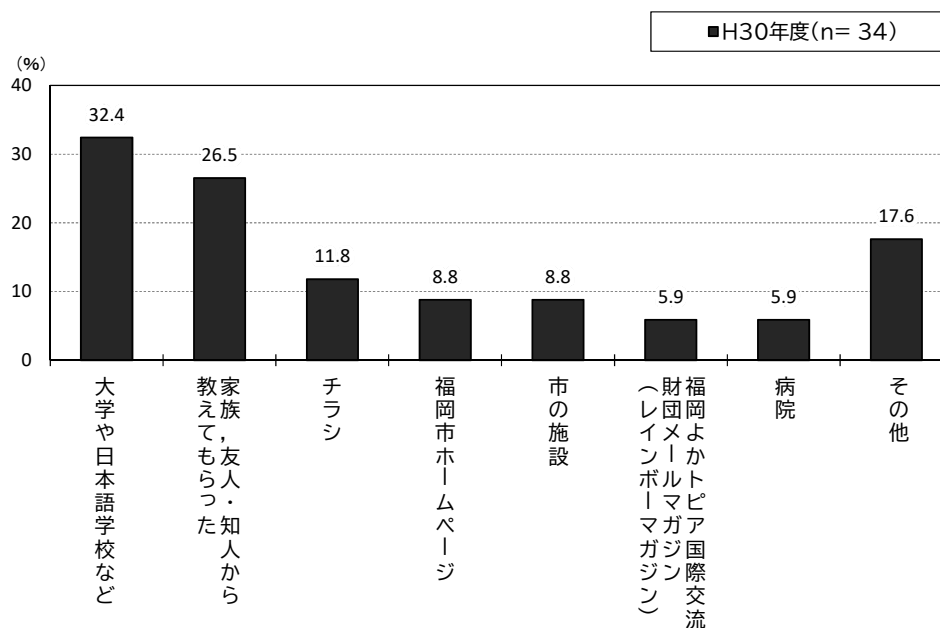
【「福岡アジア医療サポートセンター」の認知（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全 体		351	34	309	8
		100.0	9.7	88.0	2.3
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	8.1	89.3	2.7
	韓国	37	5.4	94.6	-
	ベトナム	52	5.8	94.2	-
	ネパール	27	11.1	81.5	7.4
	その他（アジア）	45	22.2	73.3	4.4
	その他（アジア以外）	41	9.8	90.2	-
年 齢 別	29歳以下	225	8.4	88.9	2.7
	30～39歳	78	12.8	84.6	2.6
	40～49歳	23	13.0	87.0	-
	50～59歳	7	14.3	85.7	-
	60歳以上	4	-	100.0	-
	無回答	14	7.1	92.9	-
在 留 資 格 別	就労	105	7.6	90.5	1.9
	留学（大学、短大等）	65	13.8	83.1	3.1
	留学（日本語学校）	67	3.0	95.5	1.5
	留学（専修学校・その他の学校）	33	15.2	81.8	3.0
	家族滞在	27	18.5	81.5	-
	日本人の配偶者等	28	17.9	82.1	-
	その他	25	-	92.0	8.0
	無回答	1	-	100.0	-
在 福 岡 数 市 別 滞	6か月未満	38	7.9	92.1	-
	6か月～1年未満	70	10.0	85.7	4.3
	1年以上～3年未満	157	10.8	86.6	2.5
	3年以上～5年未満	86	8.1	90.7	1.2

②認知経路【Q35-1】(複数回答)

「福岡アジア医療サポートセンター」を知っていると回答した人（34 人）に認知経路を尋ねたところ、「大学や日本語学校など」（32.4%）が最も多く、以下、「家族・友人・知人から教えてもらった」（26.5%）、「チラシ」（11.8%）、「福岡市ホームページ」、「市の施設」（各々8.8%）、「福岡よかトピア国際交流財団メールマガジン」、「病院」（各々5.9%）と続いている。

【認知経路】



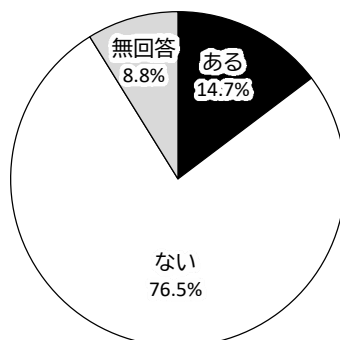
【認知経路（属性別特徴）】

		該当数	大学や日本語学校など	家族・友人・知人から教えてもらった	チラシ	福岡市ホームページ	市の施設	福岡よかトピア国際交流財団メールマガジン	病院	その他	無回答
全 体		34	11	9	4	3	3	2	2	6	-
		100.0	32.4	26.5	11.8	8.8	8.8	5.9	5.9	17.6	-
国籍・地域別	中国（台湾含む）	12	41.7	41.7	8.3	-	-	8.3	-	8.3	-
	韓国	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	ベトナム	3	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-
	ネパール	3	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-
	その他（アジア）	10	30.0	30.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	20.0	-
その他（アジア以外）		4	-	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-
在福岡年数市別	6か月未満	3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-
	6か月～1年未満	7	-	71.4	14.3	14.3	-	-	-	-	-
	1年以上～3年未満	17	41.2	17.6	11.8	-	11.8	5.9	5.9	17.6	-
	3年以上～5年未満	7	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	-	14.3	28.6	-

③利用経験【Q35-2】

「福岡アジア医療サポートセンター」を知っていると回答した人（34 人）に利用経験を尋ねたところ、「ある」が14.7%、「ない」が76.5%となっている。

【利用経験】



H30年度(n= 34)

【利用経験（属性別特徴）】

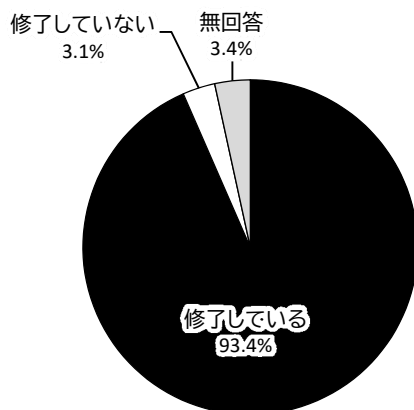
		(%)			
		該当数	ある	ない	無回答
全 体		34	5	26	3
		100.0	14.7	76.5	8.8
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	12	-	100.0	-
	韓国	2	50.0	50.0	-
	ベトナム	3	33.3	66.7	-
	ネパール	3	-	66.7	33.3
	その他（アジア）	10	10.0	70.0	20.0
	その他（アジア以外）	4	50.0	50.0	-
在福 年岡 数市 別滞	6か月未満	3	33.3	66.7	-
	6か月～1年未満	7	14.3	71.4	14.3
	1年以上～3年未満	17	5.9	82.4	11.8
	3年以上～5年未満	7	28.6	71.4	-

32. 母国での義務教育(小学校・中学校)相当の修了状況【Q36】【Q36-1】

①義務教育(小学校・中学校)相当の修了状況【Q36】

母国で義務教育（小学校と中学校）相当を修了したかどうか尋ねたところ、「修了している」が93.4%と大半を占め、「修了していない」（3.1%）は1割に満たない。

【義務教育（小学校・中学校）相当の修了状況】



H30年度(N=351)

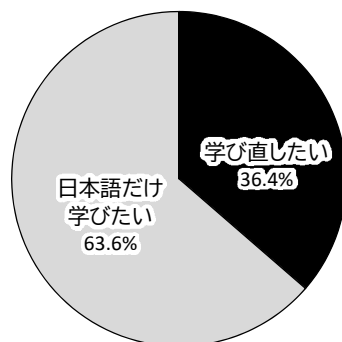
【義務教育（小学校・中学校）相当の修了状況（属性別特徴）】

		(%)			
		サンプル数	修了している	修了していない	無回答
全 体		351	328	11	12
		100.0	93.4	3.1	3.4
国籍・地域別	中国（台湾含む）	149	90.6	5.4	4.0
	韓国	37	100.0	-	-
	ベトナム	52	98.1	-	1.9
	ネパール	27	88.9	-	11.1
	その他（アジア）	45	91.1	4.4	4.4
	その他（アジア以外）	41	97.6	2.4	-
在留資格別	就労	105	95.2	1.0	3.8
	留学（大学、短大等）	65	95.4	-	4.6
	留学（日本語学校）	67	98.5	1.5	-
	留学（専修学校・その他の学校）	33	90.9	3.0	6.1
	家族滞在	27	85.2	11.1	3.7
	日本人の配偶者等	28	89.3	7.1	3.6
	その他	25	84.0	12.0	4.0
	無回答	1	100.0	-	-

②義務教育相当の学び直し意向【Q36-1】

母国で義務教育相当を修了していないと回答した人（11 人）に日本で学び直したい意向があるか尋ねたところ、「日本語だけ学びたい」が 63.6% 「学び直したい」が 36.4% となっている。

【義務教育相当の学び直し
意向】

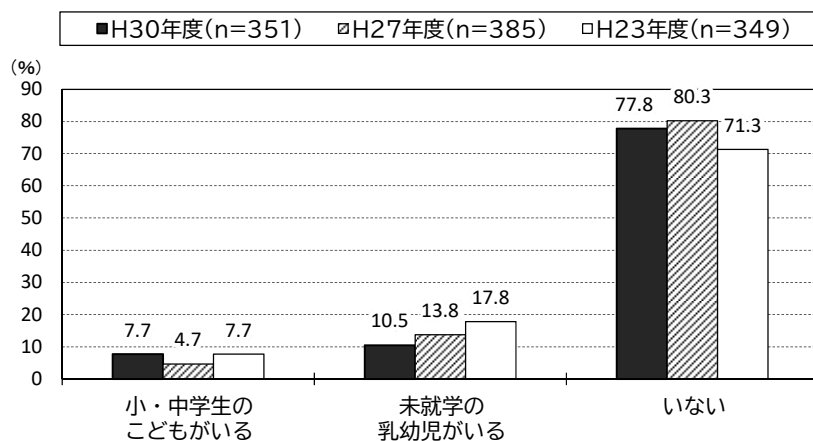


H30年度(n= 11)

33. 同居している子ども(中学生以下)【Q37】(複数回答)

現在、同居している中学生以下の子どもがいるか尋ねたところ、「未就学の乳幼児がいる」は10.5%、「小・中学生の子どもがいる」は7.7%となっている。

【同居している子ども（中学生以下）の有無】



年齢別にみると、30～39歳の「未就学の乳幼児がいる」、40～49歳の「小・中学生の子どもがいる」は、回答した人の割合が他の年代に比べて高い。

【同居している子ども（中学生以下）の有無（属性別特徴）】

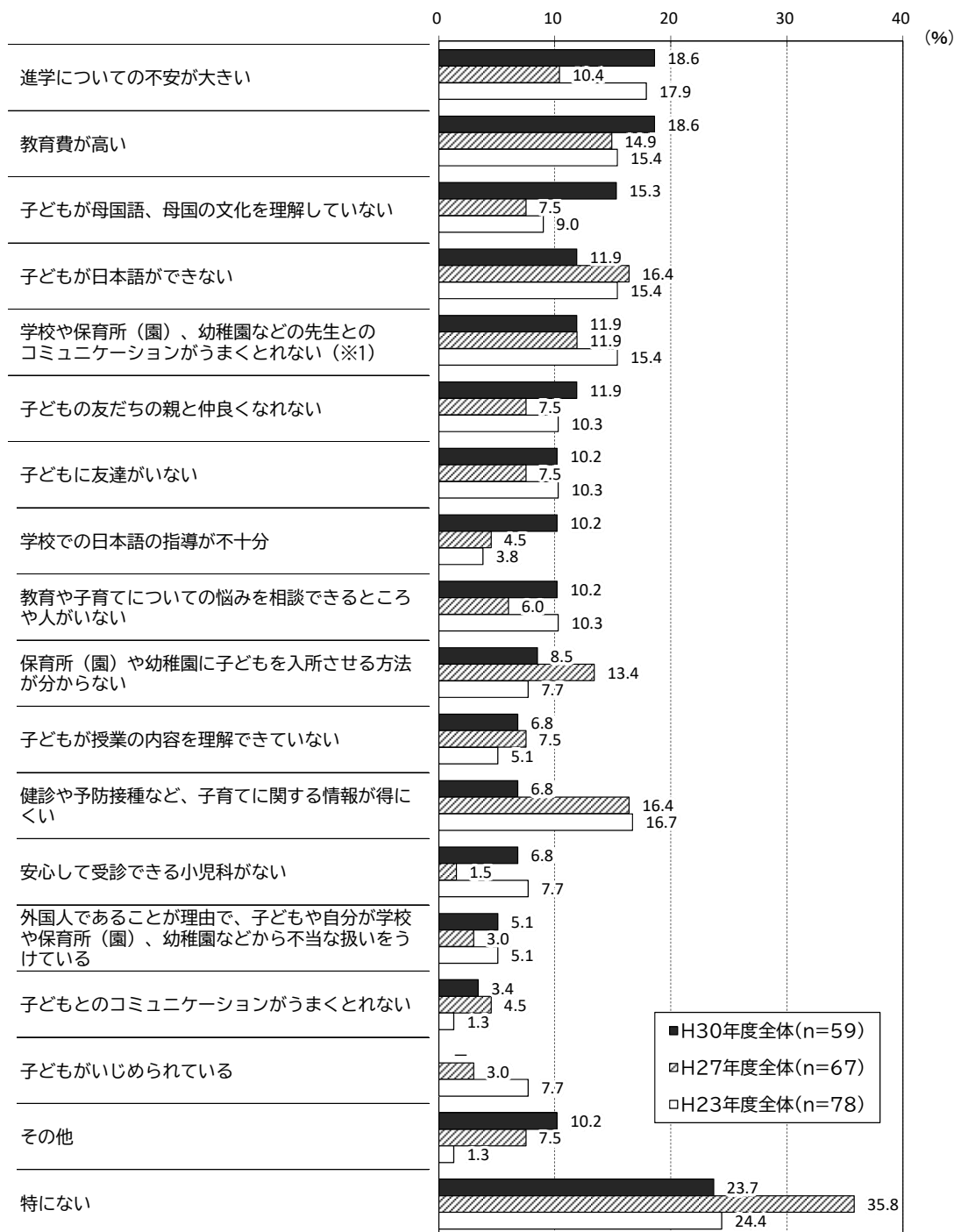
		(%)				
		サンプル数	子どもが学んでいる	乳未就児学がのいる	いない	無回答
全 体		351 100.0	27 7.7	37 10.5	273 77.8	19 5.4
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	149	5.4	8.1	81.9	4.7
	韓国	37	13.5	18.9	64.9	8.1
	ベトナム	52	1.9	9.6	82.7	5.8
	ネパール	27	7.4	3.7	70.4	18.5
	その他（アジア）	45	6.7	13.3	80.0	-
	その他（アジア以外）	41	19.5	14.6	70.7	2.4
年 齢 別	29歳以下	225	2.2	5.3	88.0	4.9
	30～39歳	78	11.5	25.6	62.8	5.1
	40～49歳	23	39.1	13.0	39.1	8.7
	50～59歳	7	28.6	14.3	57.1	-
	60歳以上	4	-	-	100.0	-
	無回答	14	14.3	7.1	64.3	14.3
在 留 資 格 別	就労	105	4.8	11.4	77.1	7.6
	留学（大学、短大等）	65	3.1	6.2	89.2	3.1
	留学（日本語学校）	67	6.0	-	91.0	3.0
	留学（専修学校・その他の学校）	33	-	3.0	84.8	12.1
	家族滞在	27	25.9	40.7	40.7	-
	日本人の配偶者等	28	17.9	25.0	57.1	3.6
	その他	25	16.0	8.0	68.0	8.0
無回答		1	-	-	100.0	-

34. 子どもの教育や子育てにおける悩み【Q38】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人（59 人）に子どもの教育や子育てにおける悩みを尋ねたところ、「進学についての不安が大きい」、「教育費が高い」（各々18.6%）が最も多く、以下、「子どもが母国語、母国の文化を理解していない」（15.3%）、「子どもが日本語ができない」、「学校や保育所（園）、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない」、「子どもの友達の親と仲良くなれない」（11.9%）、と続いており、「特にない」（23.7%）と回答した人は約2割となっている。

【子どもの教育や子育てにおける悩み（時系列）】

※過去調査との比較は参考（P2, 5.⑧参照）



注1: (※1) H23年度調査では「学校や保育所などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない」

【子どもの教育や子育てにおける悩み（属性別特徴）】

(%)											
		該 当 数	進 学 に つ い て の 不 安 が	教 育 費 が 高 い	子 ど も が 母 国 語 で 、 母 国 の 文 化 を 理 解 し て 、 母 国	子 ど も が 日 本 語 が で き な い	学 校 や 保 育 所 （ 園 ） な ど の 先 生 と の コ ミ ュ ニ ケー ション が う ま く と れ な い	仲 良 く な れ な い	子 ど も に 友 だ ち が い な い	学 校 で の 日 本 語 の 指 導 が 不 十 分	悩 み を 相 談 で き る と こ ろ の や 人 が い な い
全 体		59 100.0	11 18.6	11 18.6	9 15.3	7 11.9	7 11.9	7 11.9	6 10.2	6 10.2	6 10.2
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	20	15.0	20.0	20.0	20.0	10.0	15.0	20.0	10.0	15.0
	韓国	10	10.0	20.0	20.0	-	10.0	30.0	-	10.0	10.0
	ベトナム	6	-	-	-	16.7	-	-	-	-	16.7
	ネパール	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他（アジア）	9	33.3	55.6	-	-	-	-	-	22.2	11.1
	その他（アジア以外）	11	36.4	-	27.3	18.2	36.4	9.1	18.2	9.1	-
年 齢 別	29歳以下	16	6.3	25.0	6.3	12.5	12.5	6.3	12.5	12.5	6.3
	30～39歳	25	20.0	20.0	28.0	8.0	16.0	12.0	12.0	16.0	20.0
	40～49歳	12	25.0	8.3	8.3	16.7	8.3	16.7	8.3	-	-
	50～59歳	3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-
在 福 岡 市 に 在 住 の 人 数 別	6か月未満	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-
	6か月～1年未満	8	-	25.0	12.5	37.5	-	12.5	-	-	12.5
	1年以上～3年未満	26	26.9	15.4	11.5	7.7	7.7	7.7	7.7	11.5	3.8
	3年以上～5年未満	23	13.0	17.4	21.7	4.3	21.7	17.4	13.0	8.7	17.4
日 本 語 力 別	自由に話せる	22	18.2	27.3	27.3	9.1	-	13.6	4.5	9.1	18.2
	少し話せる	33	21.2	12.1	6.1	12.1	18.2	9.1	12.1	9.1	6.1
	全く話せない	2	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
子 ど も の 有 無 別	小・中学生の子どもがいる	27	22.2	18.5	18.5	14.8	14.8	11.1	14.8	11.1	-
	未就学の乳幼児がいる	37	16.2	16.2	18.9	8.1	16.2	13.5	10.8	10.8	16.2
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

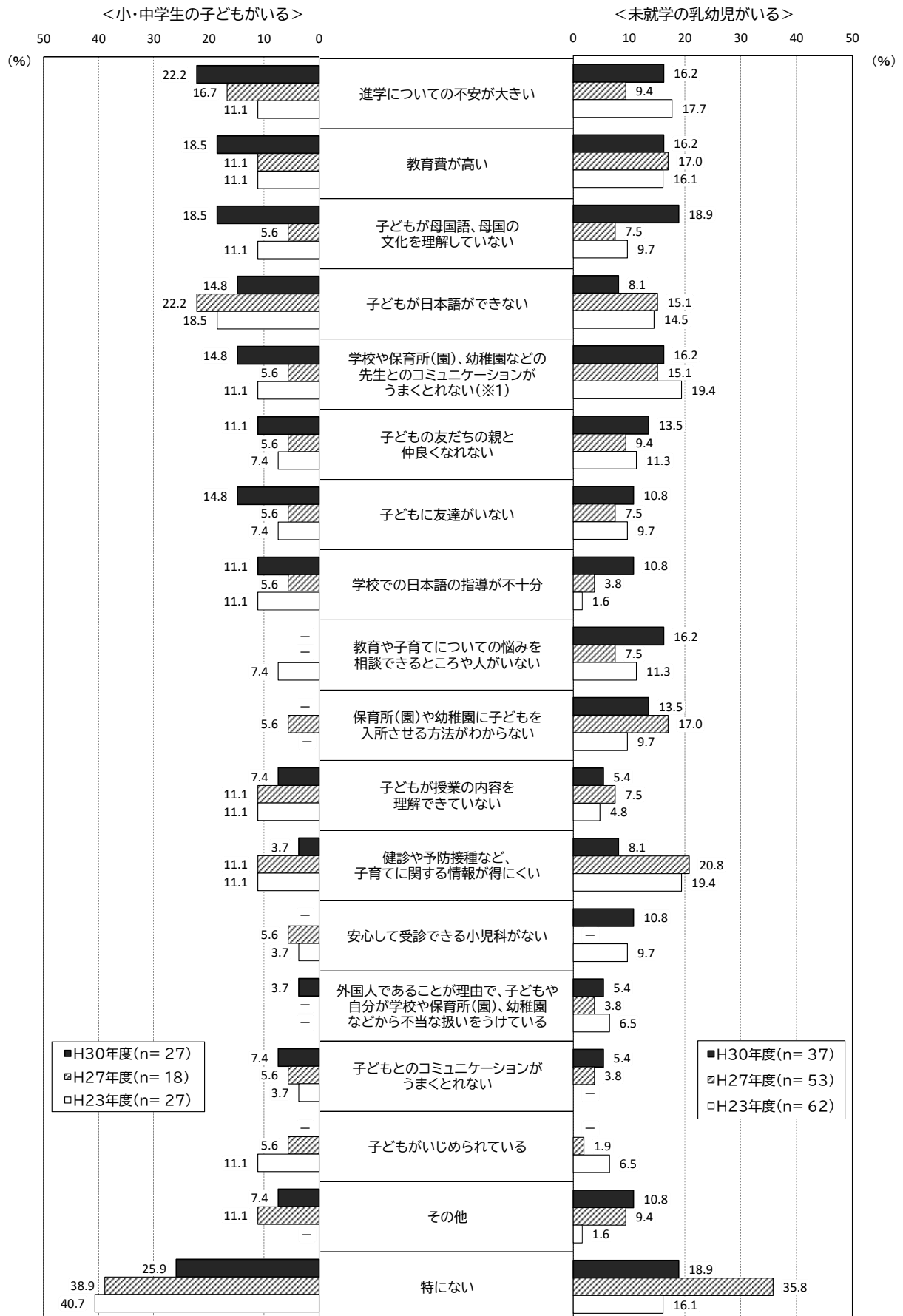
【子どもの教育や子育てにおける悩み（属性別特徴 つづき）】

(%)

[illegible]

【子どもの教育や子育てにおける悩み（小・中学生，未就学の乳幼児別）】

※過去調査との比較は参考（P2，5.⑧参照）

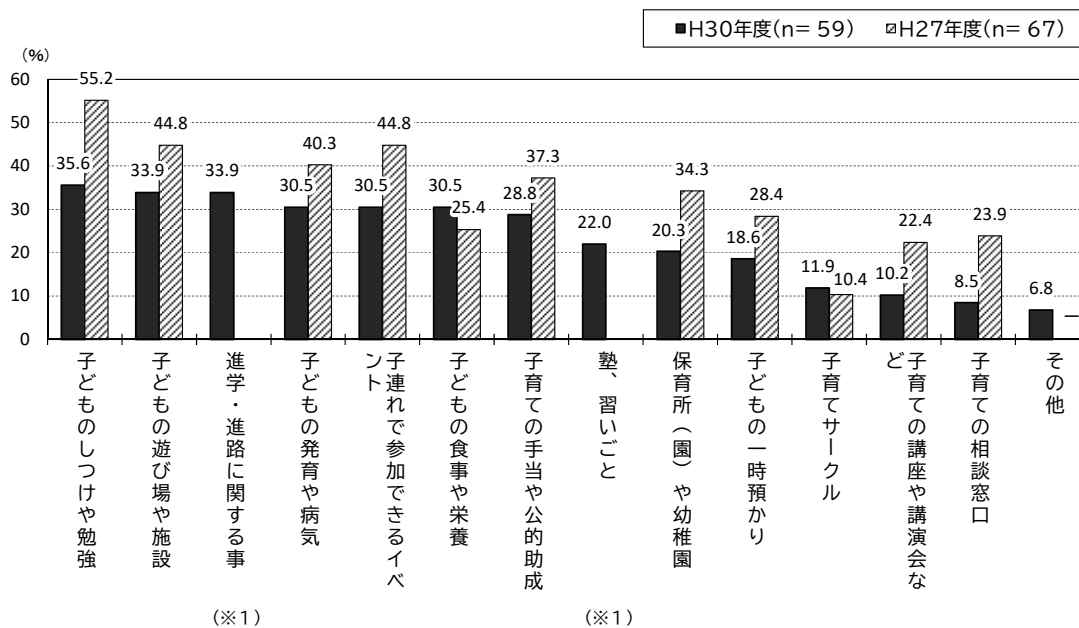


注1: (※1) H23年度調査は「学校や保育所などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない」

35. 子育てに関して必要とする情報【Q39】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人（59 人）に子育てに関して必要とする情報を尋ねたところ、「子どものしつけや勉強」（35.6%）が最も多く、以下、「子どもの遊びや施設」、「進学・進路に関する事」（各々33.9%）、「子どもの発育や病気」、「子連れで参加できるイベント」、「子どもの食事や栄養」（各々30.5%）、「子育ての手当や公的助成」（28.8%）と続いている。

【子育てに関して必要とする情報】



注:(※1)H27年度にはない項目

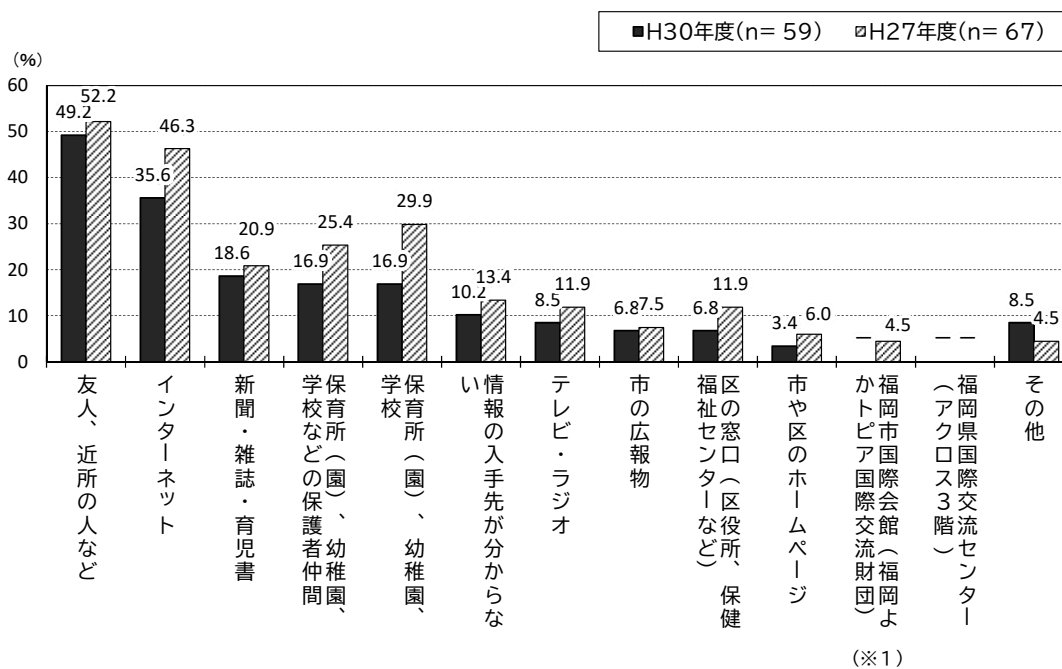
【子育てに関して必要とする情報（属性別特徴）】

		該当数	勉強 強 子どもの しつけや	施設 子どもの 遊び場や	子どもの 発育や病	子ども のイベン ト参加で き	養子 子どもの 食事や栄	子育て の助成 の手当や公	進学・ 進路に 関する	保育園 （園）や 幼	子ども の一時預 か	子育て の講座や講 演会など	子育て サークル	子育て の相談窓 口	塾、 習いごと	その他	無回 答
全 体		59 100.0	21 35.6	20 33.9	18 30.5	18 30.5	18 30.5	17 28.8	20 33.9	12 20.3	11 18.6	6 10.2	7 11.9	5 8.5	13 22.0	4 6.8	7 11.9
国 籍・ 地 域 別	中国（台湾含む）	20	75.0	50.0	55.0	35.0	50.0	50.0	45.0	25.0	25.0	10.0	15.0	15.0	20.0	-	-
	韓国	10	10.0	20.0	-	40.0	10.0	40.0	20.0	10.0	20.0	30.0	20.0	10.0	30.0	20.0	10.0
	ベトナム	6	66.7	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	33.3	-	16.7	-	-	16.7	33.3	-	16.7
	ネパール	3	-	33.3	-	-	66.7	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3
	その他（アジア）	9	11.1	22.2	33.3	22.2	33.3	11.1	44.4	33.3	22.2	11.1	11.1	-	33.3	22.2	22.2
その他（アジア以外）		11	-	27.3	9.1	27.3	-	9.1	18.2	9.1	9.1	-	9.1	-	9.1	-	18.2
年 齢 別	29歳以下	16	37.5	37.5	37.5	37.5	43.8	25.0	43.8	25.0	12.5	6.3	12.5	12.5	12.5	-	18.8
	30～39歳	25	40.0	48.0	40.0	28.0	32.0	40.0	28.0	24.0	24.0	16.0	16.0	8.0	32.0	12.0	-
	40～49歳	12	25.0	8.3	-	33.3	8.3	8.3	33.3	8.3	16.7	-	-	-	16.7	8.3	25.0
	50～59歳	3	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		3	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3
在 留 資 格 別	就労	16	43.8	50.0	31.3	37.5	25.0	18.8	25.0	31.3	25.0	12.5	12.5	12.5	18.8	-	6.3
	留学（大学、短大等）	5	20.0	20.0	20.0	20.0	60.0	-	40.0	20.0	-	-	20.0	-	-	20.0	-
	留学（日本語学校）	4	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	75.0
	留学（専修学校・その他の学校）	1	-	-	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	16	37.5	31.3	31.3	31.3	37.5	31.3	31.3	18.8	37.5	6.3	12.5	12.5	25.0	6.3	6.3
	日本人の配偶者等	11	27.3	36.4	27.3	36.4	9.1	36.4	36.4	18.2	9.1	18.2	9.1	-	27.3	18.2	18.2
子 ど も の 有 無 別	その他	6	66.7	33.3	50.0	33.3	33.3	66.7	66.7	-	-	16.7	16.7	16.7	50.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小・中学生の子どもがいる	27	25.9	22.2	18.5	22.2	25.9	14.8	40.7	7.4	3.7	3.7	11.1	-	22.2	7.4	18.5
子 ど も の 有 無 別	未就学の乳幼児がいる	37	37.8	40.5	35.1	32.4	29.7	35.1	27.0	27.0	27.0	16.2	16.2	13.5	21.6	8.1	5.4
	いない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

36. 子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの【Q40】(複数回答)

同居している子どもがいると回答した人(59人)に子育てにおいて相談したり、参考にしているものを尋ねたところ、「友人、近所の人など」(49.2%)が最も多く、以下、「インターネット」(35.6%)、「新聞・雑誌・育児書」(18.6%)、「保育所(園)、幼稚園、学校などの保護者仲間」(16.9%)、「保育所(園)、幼稚園、学校」(10.2%)と続いている。

【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの】



注：(※1)H27年度は「レインボープラザ(イムズ8階)」(福岡市国際会館への移転前)

【子育てにおいて相談したり、参考にしたりしているもの（属性別特徴）】

		該当数	友人、近所の人など	インターネット	新聞・雑誌・育児書	仲間、園、学校などの保護者	保育園（園）、幼稚園	テレビ・ラジオ	市の広報物	健康福祉センター（区役所、保健所など）	区役所（区役所、保健所）	市や区のホームページ	福岡市国際交流センター（福岡市国際交流財団）	福岡県国際交流センター（アクロス3階）	情報が入り手が分らない	その他	無回答
全 体		59 100.0	29 49.2	21 35.6	11 18.6	10 16.9	10 16.9	5 8.5	4 6.8	4 6.8	2 3.4	-	-	-	6 10.2	5 8.5	6 10.2
国 籍 ・ 地 域 別	中国（台湾含む）	20	65.0	30.0	25.0	20.0	25.0	15.0	5.0	10.0	5.0	-	-	-	10.0	-	5.0
	韓国	10	50.0	60.0	20.0	20.0	30.0	20.0	-	-	-	-	-	-	30.0	-	-
	ベトナム	6	16.7	33.3	50.0	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	16.7
	ネパール	3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
	その他（アジア）	9	44.4	44.4	-	11.1	-	-	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1	11.1
	その他（アジア以外）	11	36.4	18.2	9.1	18.2	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-	36.4	18.2
年 齢 別	29歳以下	16	43.8	31.3	12.5	6.3	6.3	6.3	18.8	6.3	6.3	-	-	-	-	6.3	18.8
	30～39歳	25	56.0	44.0	28.0	24.0	28.0	8.0	4.0	8.0	4.0	-	-	-	12.0	12.0	-
	40～49歳	12	50.0	25.0	8.3	8.3	16.7	8.3	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0
	50～59歳	3	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	60歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-
在 留 資 格 別	就労	16	56.3	18.8	25.0	25.0	31.3	-	12.5	12.5	12.5	-	-	-	12.5	12.5	12.5
	留学（大学、短大等）	5	60.0	40.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-
	留学（日本語学校）	4	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0
	留学（専修学校・その他の学校）	1	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	家族滞在	16	31.3	56.3	6.3	12.5	-	6.3	12.5	6.3	-	-	-	-	25.0	6.3	-
	日本人の配偶者等	11	63.6	36.4	9.1	27.3	9.1	18.2	-	-	-	-	-	-	-	9.1	9.1
	その他	6	33.3	50.0	50.0	16.7	66.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7
子 ど も 有 無 別	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小・中学生の子どもがいる	27	55.6	29.6	18.5	11.1	18.5	11.1	3.7	7.4	3.7	-	-	-	7.4	14.8	11.1
	未就学の乳幼児がいる いない	37 -	45.9 -	37.8 -	18.9 -	21.6 -	16.2 -	5.4 -	10.8 -	5.4 -	2.7 -	- -	- -	- -	10.8 -	8.1 -	8.1 -

37. 自由回答【Q41】

「外国人が住みやすく活動しやすいまちづくり」について意見を求めたところ、187 件の回答がよせられた。以下、主なものを掲載する。

住みやすく活動しやすいまちづくり 自由意見(抜粋)
外国人についてのイベントが欲しいです
日本で生活するには、やはり日本人と付き合っていかなきゃいけないと思いますので、日本人との交流が増える機会などがあれば助かります。
外国人として日本に住んでいる私達は不安で何でも心配しています。本当に心から日本のルールや市と県の規則を守りたいと思います。きちんと日本の文化を学び、日本の習慣や日本人と中国人の違いを慣れます。日本人の立場に立って一緒にいい町を作りたいと思います。ですからもし、日本人からいろいろな事を教えてくれればよかったと思います。本当に助かったと思っています。日本人の思いを参考にして理解して正しい行動をして又いい町が出来ると思います。日本人と一緒に町を守らなければなりません。ですからみんなに認識して欲しいです。自分から出来る事をやります。素質を高める必要があります。
日本人のイベントに参加したいです
普段テレビを見ないため生活に関する情報が手に入れないです。交通がもっと便利になったらいいと思います。交通代もちょっと他の町より高いです。
病院の診療方法と予約など良く紹介して欲しい
新しい友達を作る場が欲しいです。それに関するチラシの配布などカテゴリーに分けてチラシに載ってあれば、必要な情報はそこで入手出来たらいいと思います。
異文化交流活動や日本文化をより良い理解できるチャンスがあればもっと住みやすくなると思います。
海外人向けの仕事機会がもっと増えて欲しいです。日本人と外国人お互い文化、習慣を交流できるのイベントも沢山あった方がいいと思います。
福岡市はとても住みやすい、働きやすい町と思う。しかし、毎年確定申告に困っている。外国人に対して税金のことを聞くと詳しく書いてる本とかあれば助かる。
福岡の人は外国人を受け入れる準備がなっていないと思います。外国人が一番恐れ、深く受け入れるのは差別だと思いますので外国からの人のケアも有難いと思いますが日本の子どもの国際教育に力を入れた方がいいと自分的に思います。この度はこのようなアンケートを御作りくださってありがとうございます。気を遣ってくださる事だけでも外国人としては大変うれしいです。
外国人が住みやすく活動しやすい町作りというのは、地域の日本人との交流や近所の方との付き合いが前提となるかなと思います。いくら良い外国人に対する政策や外国人支援活動があるとしても外国人の積極的な参加意識が無ければなかなか難しいと思いますし、その一方で積極的にこちらから近づけようとしても外国人と日本人の交流には限界が存在するのも確かにある様に思われます。外国人が住みやすく日本人と良い交流が出来、みんなが住みやすい町作りをする為には、お互いの努力が大事だと思います。
日本に5年目住んでいます。日本語は出来る為全然生活するに不便は感じてませんが、いまだに、保険や税金などのお金関連の情報について無知です。(年金などについても)必要な情報が分かりやすく習得できるようになると本当に助かると思いました。福岡は外国人観光客も多いし、住みやすい所だと思います。ありがとうございます。
昔、日本の神戸にちょっと暮らしたことがあります。福岡の方が暮らしにいいです。毎日朝、花を植える事に感心しました!私は韓国の都市の中で大体一番きれいと言われるチャンウォンに住みました。ですので環境の重要性をもっと感じています。福岡は大満足です!毎日、まじめに働く人々を見ると学校生活にも活力となります!日本語下手ですけど読んでくださってありがとうございます。私も自分が住んでる市をきれいにするため頑張ります。
私は西区に住んでいますが母国の料理を食べられる機会が少ないです。料理を食べる事で幸せになるし、日本人たちが来て一緒に食べて仲良くなる国家間になると思います。出来れば九大学研都市駅近くに作って欲しいです。大学の終りにみんなで食べたいです。
福岡はとても住みやすく外国の人にとっても魅力のある町であると思います。強いて改善して欲しい所と言えば住居探しと就職です。景気が良いせいかは分かりませんが、最初に福岡に来ると住居探しがとても大変と言えます。色々理由はありますが、行政のサポートが必要だと思います。就職は福岡はサービス関係の仕事はある程度ありますが、いわゆる良質の就職先が少ない気がします。仕事面で安定すれば福岡に定着できる外国の人が増えると思います。
外国人が住みやすく活動しやすい街の為に外国人を区別しない方がいいと思います。
せっかく日本に外国人が多いので日本の文化だけでなく、その他の国の文化が交流できるチャンスを作ったらいと思います。例えば: 1月の交流テーマ: イギリスの文化(イギリス人の留学生などが発表する) 2月のテーマ: 中国の文化(中国人担当など...) 日本人と外国人が参加できる文化交流が出来たら嬉しいです。ありがとうございます。

住みやすく活動しやすいまちづくり 自由意見(抜粋)
日本はすごくいい国だと思います。例えば治安や生活の便利な事が分かります。ただ、自転車の置き場所がありませんで困ります。その他、外国人がそれぞれがありますがいイベントや交流会の宣伝とかが分かりやすくして欲しいです。また、ボランティアに参加したい人は「どうやってできますか」や「学校や職場以外に日本語を練習したい」という私の友達の質問が多いです。それに国民保険証や市県民税のことがあまり分からなくて留学生として困ると思います。もしご相談出来れば安く収めるなら助かるなあをお願いします。
就職しやすくなって欲しいです。外国人に対して受け入れがない。就職先が決まっても入管がビザが降りない。私は福岡を離れたくない。福岡に住むことが好きだけど外国人が就職できる所が少ないので自分のやりたいことが出来る所が多くないです。現在5年間福岡に住んでいます。私はいつか福岡を離れるとは思った事がなかったですが、就職が進まないで、そろそろ引越する予定です。私だけではなく、友人や先輩も違う地域に引越する人が多いです。上に書いた意見は少しでも参考になるなら嬉しいです。海外から来た外国人に対してもっとチャンスが多くなって欲しいです。
町中に居る日本人に外国人の事知らせて欲しいです。バスとか電車の中で国の言葉で案内して欲しいです。
国際交流が出来て行けばいいなと思います。
食べ物が安くなって欲しい。
外国人の為に賃貸ことは本当に大変です。（日本人連帯保証人が必要）
日本人に、外国のことを知って欲しい。白人だけではなく、全世界です。
ミャンマーの食べるものが売ってない。ミャンマーの食べる店がない。言葉が通じない。
交通渋滞。バス移動が不便、電車が少ない（市内）

Ⅲ. 調査票

Ⅲ. 調査票

ふくおかし す がいこくじん かたがた
福岡市にお住まいの外国人の方々へ

「福岡市 外国籍市民アンケート」ご協力をお願い

ふくおかし がいこくじん く
福岡市では、外国人にも暮らしやすいまちづくりを進めるため、皆様の日常生活の満足度
やご意見などをアンケートすることになりました。

こんかい ふくおかし す さいいじょう がいこくじん にん らん だ む えら あん けー と
今回、福岡市にお住まいの18歳以上の外国人2,000人をランダムに選び、アンケート
をお願いしています。（対象者に選ばれたことに特別な理由はありません。）

かいとう ないよう たにん し
ご回答いただいた内容は、他人に知られることはありませんし、ご意見を個人が特定される
ような形で発表することはありません。また、他の目的に利用されることは一切ありません。

ちょうさ けっか ふくおかし ほーむ ペーじ みなさま し よてい
この調査の結果につきましては、福岡市ホームページで皆様にお知らせする予定です。

ふくおかし く きょうりょく ねが
福岡市が暮らしやすいまちになるために、ご協力をお願いします。

ねん がつ
2019年 2月

ふくおかしやくしょ そうむきかくきょく こくさいぶ
福岡市役所 総務企画局 国際部

アンケートを書くときのお願い

- 1 アンケート調査票は必ずご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
- 2 アンケートは異なる言語のものを2種類送っています。
内容は同じものですので、どちらか1つに書いてください。
- 3 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号に○印で囲んでください。
「その他」を選んだときは、（ ）の中に具体的な内容を書いてください。
- 4 アンケート調査票・返信用封筒に、住所、氏名を書く必要はありません。
- 5 回答を書いたアンケート1つを返信用封筒に入れて、
3月4日（月）までに返送ください。（切手はいりません。）

【お問い合わせ先】

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1

福岡市役所 総務企画局 国際部

「外国籍市民アンケート」係

担当：花嶋、中村

（TEL）092-711-4022

【返送先】

〒810-0021

福岡県福岡市中央区今泉1-4-1

株式会社西日本リサーチ・センター 行

《あてはまる番号に○をつけるか、回答欄に直接記入してください》

Q1 あなたの国・地域（NATIONALITY）をお伺いします。（1つだけに○）

1 中国	6 フィリピン	11 フランス	16 ドイツ
2 台湾	7 アメリカ	12 マレーシア	17 オーストラリア
3 韓国	8 インドネシア	13 インド	18 その他
4 ベトナム	9 タイ	14 エジプト	(具体的に：)
5 ネパール	10 スリランカ	15 カナダ	

Q2 あなたの生まれた年（西暦）と月をお伺いします。

生まれた年（西暦）	年	月
-----------	---	---

Q3 あなたの在留資格を次の中から選んでください。（1つだけに○）

1 就労（技術・人文知識・国際業務、経営・管理、技能、教授、宗教、企業内転筋、教育、高度専門職、興行、芸術、医療、研究、法律・会計事務、報道、介護）	
2 留学（大学への留学）	
3 留学（短期大学への留学）	
4 留学（専修学校への留学）	
5 留学（日本語学校への留学）	
6 留学（その他 具体的に：)	
7 家族滞在	
8 永住者	
9 日本人の配偶者等	
10 その他（具体的に：)	

Q4 あなたの住んでいるところを次の中から選んでください。（1つだけに○）

1 東区	2 博多区	3 中央区	4 南区
5 城南区	6 早良区	7 西区	

Q5 福岡市には通算でどのくらい住んでいますか。（1つだけに○）

1 6か月未満	4 3年以上～5年未満
2 6か月～1年未満	5 5年以上～10年未満
3 1年以上～3年未満	6 10年以上

Q6 日本には通算でどのくらい住んでいますか。 (1つだけに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 6か月未満 | 4 3年以上～5年未満 |
| 2 6か月～1年未満 | 5 5年以上～10年未満 |
| 3 1年以上～3年未満 | 6 10年以上 |

Q7 あなたが今住んでいる家は次のうちどれですか。 (1つだけに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1 持ち家 (一戸建て・分譲マンション) | 4 社宅・会社の寮 |
| 2 公営住宅・団地 | 5 学生寮 |
| 3 民間の賃貸アパート・マンション | 6 その他 (具体的に：) |

Q8 現在、あなたと同居している方はいますか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 いない → Q10 に | 5 兄弟姉妹 |
| 2 配偶者・パートナー | 6 友人・知人 |
| 3 子ども | 7 その他 (具体的に：) |
| 4 親 | |

Q9 あなたを除いた同居人の人数は何人ですか。 (1つだけに○)

- | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 | 5 5人 | 6 その他 (人) |
|------|------|------|------|------|------------|

Q10 あなたの日常生活における日本語能力はどのくらいですか。日本に来たときと、現在の両方について、それぞれあてはまるものに○をつけてください。

	日本に来たとき	現在
(1) 話す能力	1 自由に話せる 2 少し話せる 3 全く話せない	1 自由に話せる 2 少し話せる 3 全く話せない
(2) 聞く能力	1 ほとんど聞き取れる 2 少し聞き取れる 3 全く聞き取れない	1 ほとんど聞き取れる 2 少し聞き取れる 3 全く聞き取れない
(3) 読む能力	1 漢字も含めて読める 2 漢字も少し読める 3 ひらがなしか読めない 4 全く読めない	1 漢字も含めて読める 2 漢字も少し読める 3 ひらがなしか読めない 4 全く読めない
(4) 書く能力	1 漢字も書ける 2 ひらがなしか書けない 3 全く書けない	1 漢字も書ける 2 ひらがなしか書けない 3 全く書けない

Q11 日本語能力を高めるためにどのような努力をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 市民センターや地域で開催されている日本語教室に通っている
2 大学や日本語学校で学んでいる
3 家族や友人から学んでいる
4 本やインターネットやテレビなどを使い、独学で学んでいる(通信教育含む)
5 職場で学んでいる
6 日本語を学んでいない
7 その他(具体的に:)

Q12 あなたは、市民センターや地域で開催されている日本語教室を利用したことがありますか。
(1つだけに○)

1 利用したことがある	→Q13に
2 知っているが利用したことはない	→Q12-1に
3 知らない	→Q13に

Q12-1 Q12で「2 知っているが利用したことはない」と答えた方にお聞きします。
利用しないのはなぜですか。(1つだけに○)

- 1 日本語ができるので、必要ない
- 2 開催場所があわない
- 3 開催時間があわない
- 4 講師のレベルがあわない
- 5 学習のレベルがあわない
- 6 その他(具体的に :)

Q13 あなたの日常生活における英語能力はどのくらいですか。(それぞれ1つだけに○)

(1) あなたは英語を話せますか。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1 話せる | 2 少し話せる | 3 全く話せない |
|-------|---------|----------|

(2) あなたは英語をどのくらい聞き取れますか。

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1 聞き取れる | 2 少し聞き取れる | 3 全く聞き取れない |
|---------|-----------|------------|

(3) あなたは英語をどのくらい読めますか。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1 読める | 2 少し読める | 3 全く読めない |
|-------|---------|----------|

(4) あなたは英語をどのくらい書けますか。

- | | | |
|-------|---------|------------|
| 1 書ける | 2 少し書ける | 3 まったく書けない |
|-------|---------|------------|

Q14 総合的にみて、福岡市は住みやすいと思いますか。(1つだけに○)

- | |
|-----------------|
| 1 住みやすい |
| 2 どちらかといえば住みやすい |
| 3 どちらかといえば住みにくい |
| 4 住みにくい |
| 5 わからない |

Q15 福岡市の生活環境についてどう思いますか。(それぞれ1つだけに○)

1 自然環境	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
2 買い物などの日常生活の 利便性	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
3 物価	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
4 食べ物の新鮮さやおいしさ	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
5 住宅事情	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
6 交通の利便性	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
7 母国との交通手段（航空便・ 船便など）の利便性	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
8 就業（アルバイトやパート） 機会の多さ	すく 少ない 1	2	ふつう 普通 3	4	おほ 多い 5	わからない 6
9 芸術・文化水準	ひく 低い 1	2	ふつう 普通 3	4	たかい 高い 5	わからない 6
10 レジャー施設の充実	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
11 教育環境	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
12 子育ての環境・支援	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
13 医療機関の充実	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
14 犯罪の多さ	おほ 多い 1	2	ふつう 普通 3	4	すく 少ない 5	わからない 6
15 自然災害の多さ	おほ 多い 1	2	ふつう 普通 3	4	すく 少ない 5	わからない 6
16 人の親切さや人情味	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
17 市民マナー	わる 悪い 1	2	ふつう 普通 3	4	よい 良い 5	わからない 6
18 母国の食材を扱った レストランやお店の数	すく 少ない 1	2	ふつう 普通 3	4	おほ 多い 5	わからない 6

Q16 福岡都市圏の生活環境について、あなたが充実して欲しいものはなんですか。

(最大3つまで○)

- 1 自然環境
- 2 買い物などの日常生活の利便性
- 3 物価
- 4 食べ物の新鮮さやおいしさ
- 5 住宅事情
- 6 交通の利便性
- 7 母国との交通手段（航空便・船便など）の利便性
- 8 就業（アルバイトやパート）機会の多さ
- 9 芸術・文化水準
- 10 レジャー施設の充実
- 11 教育環境
- 12 子育ての環境・支援
- 13 医療機関の充実
- 14 犯罪の軽減
- 15 自然災害への対策
- 16 人の親切さや人情味
- 17 市民マナー
- 18 母国の食材を扱ったレストランやお店の数

Q17 日常生活での悩みや困ることは何ですか。(あてはまるものすべて○)

- | | | |
|----|--------------------------------|---|
| 1 | 言葉が通じない | |
| 2 | 物価が高い | |
| 3 | 食事が合わない | |
| 4 | 趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない | |
| 5 | 風俗・習慣が違う(具体的に: |) |
| 6 | 生活情報が入らない(具体的に: |) |
| 7 | 相談する友人・知人がいない | |
| 8 | 日本語以外の言語で診療が受けられる病院についての情報が少ない | |
| 9 | 医療保険制度がわからない | |
| 10 | 税金のことがわからない | |
| 11 | 地域住民とのトラブル | |
| 12 | ホームシック | |
| 13 | 住宅に関すること | |
| 14 | 育児・子どもの教育 | |
| 15 | 宗教上の問題(具体的に: |) |
| 16 | その他(具体的に: |) |
| 17 | 特に悩みはない | |

Q17-1 Q17で「11 地域住民とのトラブル」と答えた方にお聞きます。
 トラブルとは、どのようなことでしょうか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 騒音 | |
| 2 | ごみの捨て方 | |
| 3 | 駐車・駐輪問題 | |
| 4 | 地域行事(そうじ・草ぬきなど) | |
| 5 | 町内会費の支払い | |
| 6 | その他(具体的に: |) |

Q18 外国人にも住みやすく活動しやすいまちには、何が必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つに○)

- 1 区役所や公民館など公的施設で日常生活に関する相談窓口があること
- 2 近所に日本語教室があること
- 3 地域に相談等サポートしてくれる日本人がいること
- 4 自分と同じ国の人とコミュニケーションがとれたり、相談ができること
- 5 地域の人とふれあいを深める交流事業がたくさんあること
- 6 多言語での災害時の避難場所等の情報を充実させること
- 7 外国語ができる病院等の情報を充実させること
- 8 病院等の受診時における通訳があること
- 9 多言語で、生活や余暇情報が発信されていること
- 10 日本語学習支援があること
- 11 外国人への子育て支援やこどもへの教育体制が充実していること
- 12 その他(具体的に:)

Q19 あなたが日常生活で困ったとき、近所に相談できる人がいますか。

(あてはまるものにすべて○)

- 1 日本人の友人
- 2 同じ国の友人
- 3 その他の国の友人
- 4 一緒に住む家族
- 5 母国の家族
- 6 大学、短期大学、日本語学校の先生や職員
- 7 市民センターや地域で開催されている日本語教室の先生
- 8 近所の人や公民館の職員
- 9 福岡市国際会館(福岡よかトピア国際交流財団)
- 10 福岡県国際交流センター(アクロス福岡3階)
- 11 大使館・領事館
- 12 その他(具体的に:)
- 13 相談相手はいない

Q20 あなたが特に欲しい情報は何か（最大3つまで○）。

- 1 日常生活のルールに関する情報
- 2 住んでいる街での交流イベント等に関する情報
- 3 住宅に関する情報
- 4 創業に関する情報
- 5 就職に関する情報
- 6 アルバイトに関する情報
- 7 病院や医療保険に関する情報
- 8 事故や災害などの緊急時の対応に関する情報
- 9 税金に関する情報
- 10 出産や育児に関する情報
- 11 子どもの教育に関する情報
- 12 その他（具体的に： _____）

Q21 生活に関する地域の情報を知りたいとき、普段はどこから情報を得ていますか。

（あてはまるものをすべてに○）

- 1 日本語のテレビ
- 2 外国語のテレビ
- 3 日本語のラジオ
- 4 外国語のラジオ（LOVE FM）
- 5 日本語の新聞
- 6 外国語の新聞
- 7 「市政だより」など市の広報誌
- 8 福岡よかトピア国際交流財団の広報誌（隔月刊誌「レインボー」など）
- 9 広報誌「こくさいひろば」
- 10 在日外国人向け外国語フリーペーパー
- 11 福岡市ホームページ
- 12 福岡よかトピア国際交流財団のホームページ
- 13 福岡県国際交流センターのホームページ
- 14 インターネット（よく確認するサイトは： _____）
- 15 ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）（1 facebook 2 twitter 3 LINE 4 その他）
- 16 会社など勤務先
- 17 大学、短期大学、日本語学校
- 18 市民センターや地域で開催されている日本語教室
- 19 住んでいる街の回覧板、掲示板など
- 20 日本人の友人、知人、隣人
- 21 同じ出身国の友人、知人、隣人
- 22 出身国は異なるが、同じ言語圏出身の友人、知人、隣人
- 23 その他（具体的に： _____）

Q22 あなたが生活情報や行政情報を得るために行ったところはどこですか。(最大2つまで○)

- 1 レインボープラザ (イムズ8階)
- 2 福岡市の情報プラザ (福岡市役所1階ロビー)
- 3 福岡県国際交流センター (アクロス福岡3階)
- 4 市役所・区役所
- 5 その他(具体的に:)

Q23 あなたは地域の多言語FMラジオ放送局であるLove FM (福岡76.1MHz, 福岡西82.5MHz) を聞いたことがありますか。(1つだけに○)

- 1 よく聴いている
- 2 たまに聴いている, 聴いたことがある
- 3 知っているが聴いたことはない
- 4 知らない

Q24 あなたは、区役所で最初に住民登録したときにお配りしている「ウェルカムキット (Living in Fukuoka, にほんごClass-map, ごみルールブックなどを封筒に入れてセットにした資料)」を活用していますか。(1つだけに○)

- 1 よく活用している
- 2 ときどき活用している
- 3 読んだことはある
- 4 読まなかった
- 5 知らない

ウェルカムキットとは?

- ・外国人のための生活便利帳 リビングイン福岡
- ・にほんごClass Map
- ・ごみルールブック
- ・外国人のための防災ハンドブック
- ・ビジタースガイド
- ・福岡アジア医療サポートセンターのカード など



Q25 あなたは過去1年間に、福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）へどのくらいの頻度
でいましたか。（1つだけに○）

- 1 週に2～3回くらい
- 2 週に1回くらい
- 3 月に1～2回くらい
- 4 半年に1～2回くらい
- 5 年に1～2回くらい

➡ Q25-1 に

- 6 行ったことはない

➡ Q25-2 に

Q25-1 Q25で「1」～「5」と答えた方にお聞きます。

- (1) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）をどのようにして知りましたか。
（1つだけに○）

- | | |
|------------|------------------------------------|
| 1 家族、友人 | 4 ホームページ |
| 2 学校、職場 | 5 その他（具体的に： ） |
| 3 ウェルカムキット | |

- (2) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）では何を利用しましたか。
（あてはまるものをすべてに○）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------------------|
| 1 雑誌 | 6 国際交 流 情 報 | 11 無料相談（在 留 資 格） |
| 2 図書 | 7 観光 情 報 | 12 無料相談（心 理） |
| 3 テレビ | 8 生活 情 報 | 13 無料相談（健 康） |
| 4 インターネットパソコン | 9 無料相談（生活一般） | 14 その他 |
| 5 掲示板 | 10 無料相談（法律） | （具体的に： ） |

- (3) 福岡市国際会館（福岡よかトピア国際交 流財団）で利用して、役に立ったものはなんですか。
（最大3つまで○）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------------------------|
| 1 雑誌 | 6 国際交 流 情 報 | 11 無料相談（在 留 資 格） |
| 2 図書 | 7 観光 情 報 | 12 無料相談（心 理） |
| 3 テレビ | 8 生活 情 報 | 13 無料相談（健 康） |
| 4 インターネットパソコン | 9 無料相談（生活一般） | 14 その他 |
| 5 掲示板 | 10 無料相談（法律） | （具体的に： ） |

(4) 福岡市国際会館（福岡よかとピア国際交 流財団）で利用して、役に立たなかったものはなんですか。（最大3つまで○）

1 雑誌	6 国際交 流 情 報	11 無料相談（在 留 資格）
2 図書	7 観光情 報	12 無料相談（心理）
3 テレビ	8 生活情 報	13 無料相談（健康）
4 インターネットパソコン	9 無料相談（生活一般）	14 その他
5 掲示板	10 無料相談（法律）	（具体的に： ）

Q25-2 Q25で「6 行ったことはない」と答えた方にお聞きします。
行ったことがない理由は何ですか（1つだけに○）

1 知らなかった	4 インターネットに必要な情報とはとれる
2 関心がない	5 その他
3 時間がない	（具体的に： ）

Q26 あなたは、日頃、近所の日本人とどの程度お付き合いがありますか。（1つだけに○）

1 おたがいに家を訪問したり、されたりする	3 会えばあいさつする程度
2 会えば世間話をする	4 つきあいはほとんどない

Q27 あなたは日本人との交 流を望みますか。（1つだけに○）

1 交 流をしたいと強く望んでいる 2 できれば交 流したい 3 どちらでもよい	Q27-1 どのような交 流を望みますか（最大2つまでに○） 1 日本人と話し合える交流会 2 何か困ったときに、相談できる日本人が欲しい 3 旅行、キャンプ、ハイキング 4 スポーツ大会 5 文化交 流（お茶、お花、音楽、料理など） 6 お祭り 7 街の清掃・防犯活動など 8 外国人支援や国際交 流を行っている市民団体との交 流 9 その他（具体的に： ）
4 交 流はあまり望まない	Q27-2 交 流をあまり望まない理由は何ですか。（1つだけに○） 1 日本語ができない 2 交 流が好きではない 3 関心がない 4 その他（具体的に： ）

Q28 あなたは地域（自治会、町内会、校区、団地、マンション等）での行事（イベント）や活動に参加していますか。（1つだけに○）

- 1 よく参加している
2 たまに参加している



Q28-1, Q28-2 に

- 3 全く参加していない



Q28-3 に

Q28-1 Q28で「1 よく参加している」「2 たまに参加している」と答えた方にお聞きます。
地域での行事（イベント）や活動の参加状況を教えてください。（1つだけに○）

	よく参加 している	たまに参加 している	全く参加 していない
1 自治会や町内会の総会	1	2	3
2 地域での清掃や草取り、資源ゴミ回収	1	2	3
3 防災訓練	1	2	3
4 祭り・花見・新年会・スポーツ大会などの親睦行事	1	2	3
5 サークル活動	1	2	3
6 その他参加している活動（具体的に：_____）			

Q28-2 Q28で「1 よく参加している」「2 たまに参加している」と答えた方にお聞きます。
あなたが参加したきっかけは何ですか。（最大3つまで○）

- 1 地域の日本人に誘われた
2 日本人以外の友人・知人に誘われた
3 住んでいるまちの回覧板、掲示板
4 「市政だより」など市の広報誌
5 インターネット
6 その他（具体的に：_____）

Q28-3 Q28で「3 全く参加していない」と答えた方にお聞きます。
参加しなかった理由は何ですか。（最大2つまで○）

- 1 時間がないから
2 関心がないから
3 参加料が高いから
4 日本語がよくできないから
5 知らなかったから
6 知っている人がいないから
7 その他（具体的に：_____）

Q29 地域社会の一員として、あなたが日本人に望むことは何ですか。(1つだけに○)

- 1 あいさつなど声をかけてほしい
- 2 地域のイベントなどに誘ってほしい
- 3 自分たちの文化や習慣を理解してほしい
- 4 特にない
- 5 その他(具体的に:)

Q30 あなたが住んでいる校区の公民館を利用したことがありますか。(1つだけに○)

- 1 よく利用している
- 2 たまに利用する、利用したことがある
- 3 知っているが利用したことはない
- 4 公民館を知らない



- Q30-1利用目的は何ですか。
次の中から選んでください。
(あてはまるものすべてに○)
- 1 日常生活の相談
 - 2 地域情報の取得
 - 3 サークル活動
 - 4 その他(具体的に:)

Q31 あなたは、自宅近くの、地震や大雨などの災害時の避難場所(逃げるところ)を知っていますか。
(1つだけに○)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

Q32 あなたはLove FMの防災に関するラジオを聞いたことがありますか。(1つだけに○)

- 1 よく聴いている
- 2 たまに聴いている
- 3 知っているが聴いたことはない
- 4 知らない

Q33 地震や大雨などで地域の住民に避難（安全なところへ逃げること）を勧めるお知らせがあったとき、それを知ることができますか。（1つだけに○）

1 知ることができます

2 知ることができない

Q33-1 Q33で「1 知ることができます」と答えた方にお聞きます。

どのように知ることができますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 日本語ができるので、テレビやラジオ、区役所の広報車で問題なく知ることができます
- 2 日本語ができる家族がいるので、家族を通じて知ることができます
- 3 日常的に近所つきあいがあるので、近所を通じて知ることができます
- 4 学校や職場から知ることができます
- 5 市や県のホームページ等で知ることができます
- 6 市や県の防災メールで知ることができます
- 7 領事館や同じ出身国のコミュニティから連絡があることになっている
- 8 その他（具体的に： _____）

Q33-2 Q33で「2 知ることができない」と答えた方にお聞きます。

できない原因を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1 日本語ができない

2 情報取得方法が分からない

Q34 福岡で生活してから、あなたや家族が病気やけがで病院に行ったことがありますか。（1つだけに○）

1 ある

2 ない

Q34-1 Q34で「1 ある」と答えた方にお聞きます。

そのときに、何か困ったことはありましたか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 診療科や地域、時間帯など希望に合う病院の探し方が分からない
- 2 言葉が通じない
- 3 病院内の案内標記が読めない
- 4 病院内の書類が読めない
- 5 病院スタッフの説明が不十分でわからない
- 6 日本の医療制度や受診の仕方がわからない
- 7 その他（具体的に： _____）
- 8 特になし

Q35 電話通訳や医療通訳派遣のサービスを行っている「福岡アジア医療サポートセンター」を知っていますか。(1つだけに○)

1 知っている

2 知らない

Q35-1 Q35で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。
どのように知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 チラシ

2 福岡市ホームページ

3 福岡よかトピア国際交流財団メールマガジン(レインボーマガジン)

4 病院

5 大学や日本語学校など

6 家族、友人・知人から教えてもらった

7 市の施設(区役所、図書館など)

8 その他(具体的に)

Q35-2 Q35で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。
あなたは「福岡アジア医療サポートセンター」を利用したことがありますか。(1つだけに○)

1 ある

2 ない

Q36 あなたは、母国で義務教育(小学校と中学校)相当を修了しましたか。(1つだけに○)

1 修了している

2 修了していない

Q36-1 Q36で「修了していない」と答えた方にお尋ねします。
あなたは、日本で義務教育相当の学び直しの機会があるならば、学び直したいですか。
(1つだけに○)

1 学び直したい

2 学び直したくない

3 日本語だけ学びたい

Q37 あなたの家族には、今同居している中学生以下のお子さんがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1 小・中学生のこどもがいる

2 未就学の乳幼児がいる

3 いない

Q38 お子さんの教育や子育てで、どのような悩みがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもが日本語ができない
- 2 子どもが母国語、母国の文化を理解してない
- 3 子どもが授業の内容を理解できていない
- 4 子どもがいじめられている
- 5 子どもに友だちがいない
- 6 学校での日本語の指導が不十分
- 7 子どもとのコミュニケーションがうまくとれない
- 8 学校や保育所(園)、幼稚園などの先生とのコミュニケーションがうまくとれない
- 9 子どもの友だちの親と仲良くなれない
- 10 進学についての不安が大きい
- 11 教育費が高い
- 12 保育所(園)や幼稚園に子どもを入所させる方法が分からない
- 13 健診や予防接種など、子育てに関する情報が得にくい
- 14 安心して受診できる小児科がない
- 15 教育や子育てについての悩みを相談できる場所や人がいない
- 16 外国人であることが理由で、子どもや自分が学校や保育所(園)、幼稚園などから不当な扱いを受けている
- 17 その他(具体的に:)
- 18 特にない

Q39 子育てに関してあなたが必要とする情報は何か。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 子どものしつけや勉強 | 8 保育所(園)や幼稚園 |
| 2 子どもの遊び場や施設 | 9 子どもの一時預かり |
| 3 子どもの発育や病気 | 10 子どもへの講座や講演会など |
| 4 子ども連で参加できるイベント | 11 子どもサークル |
| 5 子どもの食事や栄養 | 12 子どもへの相談窓口 |
| 6 子どもへの手当や公的助成 | 13 塾、習いごと |
| 7 進学・進路に関すること | 14 その他(具体的に:) |

平成30年度
福岡市外国籍市民アンケート報告書
(福岡市滞在期間5年未満の外国籍市民に関する分析)

平成31年3月

発行 福岡市総務企画局国際部国際政策課
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号
TEL : (092)711-4022
FAX : (092)733-5597
E-mail: kokusaiseisaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp